

ニ地方長官ニ對シ其ノ旨ヲ通知スヘシ

地方長官ハ前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタルトキハ其ノ關員ト爲リタル議員カ選舉ノ期日ヨリ一年以内ニ關員ト爲リタル者ナル場合ニ於テ第六十九條第一項但書ノ得票者ニシテ當選人ト爲ラザリシ者アルトキ又ハ選舉ノ期日ヨリ一年經過後ニ於テ關員ト爲リタル者ナル場合ニ於テ第六十九條第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選人ト爲ラザリシ者アルトキハ直ニ議員關員ト爲リタル旨ヲ選舉長ニ通知スヘシ

選舉長ハ前項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ第六十九條第四項乃至第六項ノ規定ヲ適用シ當選人ヲ定ムヘシ

地方長官ハ第二項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタル場合ニ於テ第三項ノ規定ノ適用アルトキ及同一人ニ關シ第七十五條ノ規定ニ依リ選舉ノ期日ヲ告示シタルトキヲ除ク外其ノ關員ノ數同一選舉區於テ二人ニ選スルヲ待チ最後ニ第二項ノ

規定ニ依ル通知ヲ受ケタル日ヨリ二十日以内ニ補關選舉ヲ行ハシムヘシ

議員ノ關員ノ數同一選舉區ニ於テ二人ニ違セサルモ其ノ選舉區ニ於テ第七十五條ノ選舉ノ行ハルル場合ニ於テハ第一項及前項ノ規定ニ拘ラス其ノ選舉ト同時ニ補關選舉ヲ行フ但シ第七十五條ノ規定ニ依ル選舉ノ期日ノ告示アリタル後地方長官第二項ノ規定ニ依ル通知ヲ受ケタルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ補關選舉ノ期日ハ第七十五條ノ選舉ノ期日ニ依ル補關選舉ノ期日ハ地方長官少クとも十四日前ニ之ヲ告示スヘシ

第七十五條第二項乃至第四項ノ規定ハ補關選舉ニ之ヲ準用ス

第八十條 補關議員ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任ス

第九章 訴訟

第八十一條 選舉ノ效力ニ關シ異議アル選舉人又ハ議員候補

者ハ選舉長ヲ被告トシ選舉ノ日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得

第八十二條 選舉ノ規定ニ違反スルコトアルトキハ選舉ノ結果ニ異動ヲ及ホスノ虞アル場合ニ限り裁判所ハ其ノ選舉ノ全部又ハ一部ノ無効ヲ判決スヘシ

第八十三條ノ規定ニ依ル訴訟ニ於テモ其ノ選舉前項ノ場合ニ該當スルトキハ裁判所ハ其ノ全部又ハ一部ノ無効ヲ判決スヘシ

第八十三條 當選ヲ失ヒタル者當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ當選人ヲ被告トシ第七十二條第一項及第二項ノ告示ノ日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得但シ第六十九條第一項但書ニ定メタル得票ニ違シタリトノ理由、第六十九條第六項若ハ第七十條ノ規定ニ該當セストノ理由又ハ第七十一條第五項ノ決定違法ナリトノ理由ニ因リ出訴スル場合ニ於テハ選舉長ヲ被告トスヘシ

衆議院議員選舉法(訴訟)

ハ檢事ヲ被告トス

第八十四條 第一百條ノ規定ニ依リ當選ヲ無効ナリト認ムル選舉人又ハ議員候補者ハ當選人ヲ被告トシ第七十二條第一項ノ告示ノ日ヨリ三十日以内ニ大審院ニ出訴スルコトヲ得檢事ハ第一百十二條乃至第一百十三條ノ罪ニ該ル事件ノ被告人カ選舉事務長又ハ選舉事務長ニ非スシテ事實上選舉運動ヲ總括主宰シタル者ナルニ因リ第三百三十六條ノ規定ニ依リ當選ヲ無効ナリト認ムルトキハ公訴ニ附帶シ當選人ヲ被告トシテ訴訟ヲ提起スルコトヲ要ス

第八十五條 裁判所ハ第八十一條、第八十三條又ハ前條第一項ノ規定ニ依ル訴訟ヲ裁判スルニ當リ檢事ヲシテ口頭辯論ニ立會ハシムヘシ

第八十六條 第八十一條又ハ第八十三條ノ規定ニ依ル訴訟ノ提起アリタルトキハ大審院長ハ其ノ旨ヲ内務大臣及關係地方長官ニ通知スヘシ訴訟ノ繫屬セサルニ至リタルトキ亦同シ

第八十一條、第八十三條若ハ第八十四條第一項ノ規定ニ依ル訴訟ニ付判決アリタルトキ又ハ第八十四條第二項ノ規定ニ依ル訴訟ニ付判決確定シ効力ヲ生シタルトキハ裁判所ノ長ハ其ノ判決書ノ謄本ヲ内務大臣ニ送付スヘシ帝國議會開會中ナルトキハ併セテ之ヲ衆議院議長ニ送付スヘシ

第八十四條第一項ノ規定ニ依ル訴訟ニ付判決アリタルトキ又ハ同條第二項ノ規定ニ依ル訴訟ニ付判決確定シ効力ヲ生シタルトキハ裁判所ノ長ハ其ノ旨ヲ内務大臣及關係地方長官ニ通知スヘシ

第八十七條、第八十一條、第八十三條又ハ第八十四條第一項ノ規定ニ依ル訴訟ヲ提起セムトスル者ハ保證金トシテ三百圓又ハ之ニ相當スル額面ノ國債證書ヲ供託スルコトヲ要ス原告敗訴ノ場合ニ於テ裁判確定ノ日ヨリ七日以内ニ裁判費用ヲ完納セサルトキハ保證金ヲ以テ之ニ充當シ仍足ラサルトキハ之ヲ追徴ス

第十章 選舉運動

爲シタル者直ニ其ノ届出ヲ爲シタル警察官署ニ其ノ旨ヲ届出ツヘシ

第九十五條ノ規定ニ依リ選舉事務長ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ハ前項ノ例ニ依リ届出ツヘシ其ノ之ヲ罷メタルトキ亦同シ

第八十九條 選舉事務長ニ非サレハ選舉事務所ヲ設置シ又ハ選舉委員若ハ選舉運動ノ爲使用スル勞務者ヲ選任スルコトヲ得ス

選舉事務長ハ文書ヲ以テ通知スルコトニ依リ選舉委員ヲ解任スルコトヲ得

選舉委員ハ文書ヲ以テ選舉事務長ニ通知スルコトニ依リ辭任スルコトヲ得

選舉事務長選舉事務所ヲ設置シ又ハ選舉委員ヲ選任シタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ前條第五項ノ届出アリタル警察官署ニ届出ツヘシ選舉事務所又ハ選舉委員ニ異動アリタルトキ亦同シ

衆議院議員選舉法（選舉運動）

第八十八條 議員候補者ハ選舉事務長一人ヲ選任スヘシ但シ議員候補者自ラ選舉事務長ト爲リ又ハ推薦届出者（推薦届出者數人アルトキハ其ノ代表者）議員候補者ノ承諾ヲ得テ選舉事務長ヲ選任シ若ハ自ラ選舉事務長ト爲ルコトヲ妨ケス

議員候補者ノ承諾ヲ得スシテ其ノ推薦ノ届出ヲ爲シタル者ハ前項但書ノ承諾ヲ得ルコトヲ要セス

議員候補者ハ文書ヲ以テ通知スルコトニ依リ選舉事務長ヲ解任スルコトヲ得選舉事務長ヲ選任シタル推薦届出者ニ於テ議員候補者ノ承諾ヲ得タルトキ亦同シ

選舉事務長ハ文書ヲ以テ議員候補者及選任者ニ通知スルコトニ依リ辭任スルコトヲ得

選舉事務長ノ選任者（自ラ選舉事務長ト爲リタル者ヲ含ム以下之ニ同シ）ハ直ニ其ノ旨ヲ選舉區内警察官署ノ一ニ届出ツヘシ

選舉事務長ニ異動アリタルトキハ前項ノ規定ニ依リ届出ヲ

第九十條 選舉事務所ハ議員候補者一人ニ付一箇所ニ限ル但シ命令ノ定ムル所ニ依リ三箇所迄之ヲ設置スルコトヲ得

第九十一條 選舉事務所ハ選舉ノ當日ニ限り投票所ヲ設ケタル場所ノ入口ヨリ三町以内ノ區域ニ之ヲ置クコトヲ得ス

第九十二條 休憩所其ノ他之ニ類似スル設備ハ選舉運動ノ爲之ヲ設クルコトヲ得ス

第九十三條 選舉委員ハ議員候補者一人ニ付二十人ヲ超ユルコトヲ得ス其ノ異動アリタル場合ト雖モ通シテ五十人ヲ超ユルコトヲ得ス

選舉ノ一部無効爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合又ハ第三十七條ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ選舉委員ハ前項ノ規定ニ依リ定數ヲ超エサル範圍内ニ於テ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ノ定メタル數ヲ超ユルコトヲ得ス

地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）前項ノ規定ニ依リ選舉委員ノ數ヲ定メタル場合ニ於テハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ之ヲ告示スヘシ

第九十三條ノ二 第八十九條第一項ノ規定ニ依リ選任スル勞務者ハ議員候補者一人一日ニ付三十人ヲ超ユルコトヲ得ス
前條第二項及第三項ノ規定ハ前項ノ勞務者ニ關シ之ヲ準用ス

第九十四條 選舉事務長選舉權ヲ有セサル者ナルトキ又ハ第九十九條第二項ノ規定ニ依リ選舉運動ヲ爲スコトヲ得サル者ナルトキハ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ直ニ其ノ解任又ハ退任ヲ命スヘシ

第八十九條第一項ノ規定ニ違反シテ選舉事務所ノ設置アリト認ムルトキハ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ直ニ其ノ選舉事務所ノ閉鎖ヲ命スヘシ第九十條ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉事務所ノ設置アリト認ムルトキハ其ノ超過シタル數ノ選舉事務所ニ付亦同シ

第九十三條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉委員ノ選任アリト認ムルトキハ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ直ニ其ノ超過シタル數ノ選舉委員ノ解任

第八十九條第一項ノ規定ニ依リ選任セラレタル勞務者ニ非サレハ選舉運動ノ爲勞務ヲ提供スルコトヲ得ス但シ議員候補者ト同居スル親族、及家族及常備ノ使用人ハ此ノ限ニ在ラス

第九十七條 選舉事務長又ハ選舉委員ハ選舉運動ノ爲ニ要スル飲食物、船車馬等ノ供給又ハ旅費、休泊料其ノ他ノ實費ノ辨償ヲ受クルコトヲ得演說又ハ推薦狀ニ依リ選舉運動ヲ爲ス者豫メ議員候補者又ハ選舉事務長ノ文書ニ依ル承諾ヲ得テ其ノ運動ヲ爲スニ付亦同シ

第九十八條 何人ト雖投票ヲ得若ハ得シメサルノ目的ヲ以テ戸別訪問ヲ爲スコトヲ得ス
何人ト雖前項ノ目的ヲ以テ連續シテ個個ノ選舉人ニ對シ面接シ又ハ電話ニ依リ選舉運動ヲ爲スコトヲ得ス

第九十八條ノ二 何人ト雖モ第四百四條第四項ノ文書ヲ發行スル區域ニ關シテハ演說會告知ノ爲ニスル文書及第九十六

衆議院議員選舉法（選舉運動）

ヲ命スヘシ選舉委員選舉權ヲ有セサル者ナルトキ又ハ第九十九條第二項ノ規定ニ依リ選舉運動ヲ爲スコトヲ得サル者ナルトキ其ノ選舉委員ニ付亦同シ

前條ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉運動ノ爲勞務者ノ選任アリト認ムルトキハ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監）ハ直ニ其ノ超過シタル數ノ勞務者ノ解任ヲ命スヘシ
第九十五條 選舉事務長故障アルトキハ選任者代リテ其ノ職務ヲ行フ

推薦届出者タル選任者モ亦故障アルトキハ議員候補者ノ承諾ヲ得スシテ其ノ推薦ノ届出ヲ爲シタル場合ヲ除クノ外議員候補者代リテ其ノ職務ヲ行フ
第九十五條ノ二 選舉運動ハ第六十七條第一項乃至第三項ノ届出アリタル後ニ非サレハ之ヲ爲スコトヲ得ス

第九十六條 議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ非サレハ選舉運動ヲ爲スコトヲ得ス但シ命令ノ定ムル所ニ依リ演說又ハ推薦狀ニ依リ選舉運動ヲ爲スハ此ノ限ニ在ラス

條第一項但書ノ規定ニ依リ推薦狀ヲ除クノ外選舉運動ノ爲文書圖書ヲ頒布スルコトヲ得ス但シ第四百四條第一項ノ規定ニ依リ運送郵便物ヲ差出ス場合ハ此ノ限ニ在ラス

第九十八條ノ三 選舉演說會ニ出演シ得ヘキ者ハ一ノ演說會ニ付四人ヲ超ユルコトヲ得ス議員候補者又ハ其ノ代理者出演セサルトキハ三人ヲ超ユルコトヲ得ス

第九十九條 選舉權ヲ有セサル者ハ選舉事務長又ハ選舉委員ト爲ルコトヲ得ス

選舉事務ニ關係アル官吏及吏員ハ其ノ關係區域内ニ於ケル選舉運動ヲ爲スコトヲ得ス

第一百條 内務大臣ハ選舉運動ノ爲頒布シ又ハ揭示スル文書圖書ニ關シ命令ヲ以テ制限ヲ設クルコトヲ得

第一百條ノ二 内務大臣ハ選舉ノ期日後ニ於テ當選又ハ落選ニ關シ選舉人ニ按捺スルノ目的ヲ以テ爲ス行爲ニ關シ命令ヲ以テ制限ヲ設クルコトヲ得

第十一章 選舉運動ノ費用

第一百一條 立候補準備ノ爲ニ要スル費用ヲ除クノ外選舉運動ノ費用ハ選舉事務長ニ非サレハ之ヲ支出スルコトヲ得ス但シ議員候補者又ハ選舉委員ハ選舉事務長ノ文書ニ依ル承諾ヲ得テ之ヲ支出スルコトヲ妨ケス

議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ非サル者ハ選舉運動ノ費用ヲ支出スルコトヲ得ス但シ演說又ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ノ費用ハ此ノ限ニ在ラス

第一百二條 選舉運動ノ費用ハ議員候補者一人ニ付左ノ各號ノ額ヲ超ユルコトヲ得ス

一 選舉區内ノ議員ノ定數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ記載セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ三十割ニ乘シテ得タル額

二 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ選舉區内ノ議員ノ定數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ關係區域ノ選舉人名簿ニ記載セラレタル者ノ總數ヲ除シテ

ル費用

三 選舉委員ノ支出シタル費用ニシテ議員候補者又ハ選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ但シ第一百一條第一項ノ規定ノ適用ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

四 第六十七條第一項乃至第三項ノ届出アリタル後議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ非サル者ノ支出シタル費用ニシテ議員候補者又ハ選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ但シ第一百一條第二項ノ規定ノ適用ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

五 立候補準備ノ爲ニ要シタル費用ニシテ議員候補者若ハ選舉事務長ト爲リタル者ノ支出シタル費用又ハ其ノ者ト意思ヲ通シテ支出シタル費用以外ノモノ

第一百五條 選舉事務長ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ帳簿ヲ備ヘ之ニ選舉運動ノ費用ヲ記載スヘシ

第一百六條 選舉事務長ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ選舉運動ノ費用ヲ精算シ選舉ノ期日ヨリ十四日以内ニ第八十八條第五項

衆議院議員選舉法(選舉運動ノ費用)

得タル數ヲ三十割ニ乘シテ得タル額

三 第三十七條ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ前號ノ規定ニ準シテ算出シタル額但シ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)必要アリト認ムルトキハ之ヲ減額スルコトヲ得

地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル後直ニ前項ノ規定ニ依ル額ヲ告示スヘシ

第一百三條 選舉運動ノ爲メ財産上ノ義務ヲ負擔シ又ハ建物、船車馬印刷物飲食物其ノ他ノ金銀以外ノ財産上ノ利益ヲ使用シ若ハ費消シタル場合ニ於テハ其ノ義務又ハ利益ヲ時價ニ見積リタル金額ヲ以テ選舉運動ノ費用ト看做ス

第一百四條 左ノ各號ニ掲クル費用ハ之ヲ選舉運動ノ費用ニ非サルモノト看做ス

一 議員候補者カ乗用スル船車馬等ノ爲ニ要シタル費用

二 選舉ノ期日後ニ於テ選舉運動ノ殘務整理ノ爲ニ要シタルノ届出アリタル警察官署ヲ經テ之ヲ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ニ届出ツヘシ

地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ハ前項ノ規定ニ依リ届出アリタル選舉運動ノ費用ヲ告示スヘシ

第一百七條 選舉事務長ハ前條第一項ノ届出ヲ爲シタル日ヨリ一年間選舉運動ノ費用ニ關スル帳簿及書類ヲ保存スヘシ

前項ノ帳簿及書類ノ種類ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第一百八條 警察官吏ハ選舉ノ期日後何時ニテモ選舉事務長ニ對シ選舉運動ノ費用ニ關スル帳簿及書類ノ提出ヲ命ジ、之ヲ検査シ又ハ之ニ關スル説明ヲ求ムルコトヲ得

第一百九條 選舉事務長解任シ又ハ解任セラレタル場合ニ於テハ運滯ナク選舉運動ノ費用ノ計算ヲ爲シ新ニ選舉事務長ト爲リタル者ニ對シ、新ニ選舉事務長ト爲リタル者ナキトキハ第九十五條ノ規定ニ依リ選舉事務長ノ職務ヲ行フ者ニ對シ選舉事務所選舉委員、選舉運動ノ爲使用スル事務者其ノ他ニ關スル事務ト共ニ其ノ引繼ヲ爲スヘシ第九十五條ノ規

定ニ依リ選舉事務長ノ職務ヲ行フ者事務ノ引繼ヲ受ケタル後新ニ選舉事務長定リタルトキ亦同シ

第一百十條 議員候補者ノ爲支出セラレタル選舉運動ノ費用カ

第二百二條第二項ノ規定ニ依リ告示セラレタル額ヲ超エタルトキハ其ノ議員候補者ノ當選ヲ無効トス但シ議員候補者及推薦届出者カ選舉事務長又ハ之ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ノ選任及監督ニ付相當ノ注意ヲ爲シ且選舉事務長又ハ之ニ代リテ其ノ職務ヲ行フ者ニ於テ選舉運動ノ費用ノ支出ニ付過失ナカリシトキハ此ノ限ニ在ラス

第十二章 罰 則

第一百十一條 詐偽ノ方法ヲ以テ選舉人名簿ニ登錄セラレタル者又ハ第二十五條第二項ノ場合ニ於テ虚偽ノ宣言ヲ爲シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第一百十二條 左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 兩當選ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメサル目的ヲ以テ選舉人

テ選舉運動者ニ對シ金錢若ハ物品ノ交付交付ノ申込若ハ約束ヲ爲シ又ハ選舉運動者其ノ交付ヲ受ケ若ハ要求シ若ハ其ノ申込ヲ承諾シタルトキ

六 前各號ニ掲クル行爲ニ關シ周旋又ハ勸誘ヲ爲シタルトキ

選舉事務ニ關係アル官吏又ハ吏員當該選舉ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキ四年以上ノ懲役若ハ禁錮又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス警察官吏其ノ關係道府縣内ノ選舉ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキ亦同シ

第一百十二條ノ二 左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ五年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

一 財産上ノ利益ヲ圖ル目的ヲ以テ議員候補者ノ多數ノ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ前條第一項第一號乃至第三號、第五號又ハ第六號ニ掲クル行爲ヲ爲シ又ハ爲サシメタルトキ

二 財産上ノ利益ヲ圖ル目的ヲ以テ議員候補者ノ多數ノ

又ハ選舉運動者ニ對シ金錢、物品其ノ他ノ財産上ノ利益若ハ公私ノ職務ノ供與、其ノ供與ノ申込若ハ約束ヲ爲シ又ハ禮應接待、其ノ申込若ハ約束ヲ爲シタルトキ

二 當選ヲ得若ハ得シメ又ハ得シメサル目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ其ノ者又ハ其ノ者ノ關係アル社寺學校、會社、組合、市町村等ニ對スル用水、小作、債權寄附其ノ他特殊ノ直接利害關係ヲ利用シテ誘導ヲ爲シタルトキ

三 投票ヲ爲シ若ハ爲ササルコト、選舉運動ヲ爲シ若ハ止メタルコト、又ハ其ノ周旋勸誘ヲ爲シタルコトノ報酬ト爲ス目的ヲ以テ選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ第一號ニ掲クル行爲ヲ爲シタルトキ

四 第一號若ハ前號ノ供與禮應接待ヲ受ケ若ハ要求シ、第一號若ハ前號ノ申込ヲ承諾シ又ハ第二號ノ誘導ニ應シ若ハ之ヲ促シタルトキ

五 第一號乃至第三號ニ掲クル行爲ヲ爲サシムル目的ヲ以

選舉人又ハ選舉運動者ニ對シ前條第一項第一號乃至第三號、第五號又ハ第六號ニ掲クル行爲ヲ爲スルコトヲ請負ヒ若ハ請負ハシメ又ハ其ノ申込ヲ爲シタルトキ

前條第一項第一號乃至第三號、第五號又ハ第六號ノ罪ヲ犯シタル者常習者ナルトキ亦前項ニ同シ

第一百十三條 左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ四年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 議員候補者タルコト若ハ議員候補者タラムトスルコトヲ止メシムル目的ヲ以テ議員候補者若ハ議員候補者タラムトスル者ニ對シ又ハ當選ヲ辭セシムル目的ヲ以テ當選人ニ對シ第一百十二條第一項第一號又ハ第二號ニ掲クル行爲ヲ爲シタルトキ

二 議員候補者タルコト若ハ議員候補者タラムトスルコトヲ止メタルコト、當選ヲ辭シタルコト又ハ其ノ周旋勸誘ヲ爲シタルコトノ報酬ト爲ス目的ヲ以テ議員候補者タリシ者、議員候補者タラムトシタル者又ハ當選人タリシ者

ニ對シ第百十二條第一項第一號ニ掲クル行爲ヲ爲シタルトキ

三 前二號ノ供與、擬應接待ヲ受ケ若ハ要求シ 前二號ノ申込ヲ承諾シ又ハ第一號ノ誘導ニ應シ若ハ之ヲ促シタルトキ

四 前各號ニ掲クル行爲ニ關シ周旋又ハ勸誘ヲ爲シタルトキ

選舉事務ニ關係アル官吏又ハ吏員當該選舉ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキハ五年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ四千圓以下ノ罰金ニ處ス警察官吏其ノ關係道府縣内ノ選舉ニ關シ前項ノ罪ヲ犯シタルトキ亦同シ

第百十四條 前三條ノ場合ニ於テ收受シ又ハ交付ヲ受ケタル利益ハ之ヲ沒收ス其ノ全部又ハ一部ヲ沒收スルコト能ハサシルトキハ其ノ價額ヲ追徴ス

第百十五條 選舉ニ關シ左ノ各號ニ掲クル行爲ヲ爲シタル者ハ四年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス

又ハ投票シタル被選舉人ノ氏名ヲ表示ヲ求メタルトキハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第百十七條 選舉事務ニ關係アル官吏、吏員、立會人又ハ監視者選舉人ノ投票シタル被選舉人ノ氏名ヲ表示シタルトキハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス其ノ表示シタル事實虛偽ナルトキ亦同シ

第百十八條 投票所又ハ開票所ニ於テ正當ノ理由ナクシテ選舉人ノ投票ニ關涉シ又ハ被選舉人ノ氏名ヲ認知スルノ方法ヲ行ヒタル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

法令ノ規定ニ依ラスシテ投票函ヲ開キ又ハ投票函中ノ投票ヲ取出シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第百十九條 投票管理者、開票管理者、選舉長、立會人若ハ選舉監視者ニ暴行若ハ脅迫ヲ加ヘ、選舉會場、開票所若ハ投票所ヲ騷擾シ又ハ投票、投票函其ノ他關係書類ヲ抑留毀

衆議院議員選舉法(罰則)

二四

一 選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者又ハ當選人ニ對シ暴行若ハ威力ヲ加ヘ又ハ之ヲ拐引シタルトキ

二 交通若ハ集會ノ便ヲ妨ケ又ハ演說ヲ妨害シ其ノ他偽計詐術等不正ノ方法ヲ以テ選舉ノ自由ヲ妨害シタルトキ

三 選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者若ハ當選人又ハ其ノ關係アル社寺、學校、會社組合、市町村等ニ對スル用水、小作、債權、寄附其ノ他特殊ノ利害關係ヲ利用シテ選舉人、議員候補者、議員候補者タラムトスル者、選舉運動者又ハ當選人ヲ威逼シタルトキ

第百十六條 選舉ニ關シ官吏又ハ吏員故意ニ其ノ職務ノ執行ヲ怠リ又ハ正當ノ理由ナクシテ議員候補者選舉事務長若ハ選舉委員ニ逼害シ、其ノ居宅若ハ選舉事務所ニ立入ル等其ノ職權ヲ濫用シテ選舉ノ自由ヲ妨害シタルトキハ四年以下ノ禁錮ニ處ス官吏又ハ吏員選舉人ニ對シ其ノ投票セムトシ

慶若ハ奪取シタル者ハ四年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

第百二十條 多衆聚合シテ第百十五條第一號又ハ前條ノ罪ヲ犯シタル者ハ左ノ區別ニ從テ處斷ス

一 首魁ハ一年以上七年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

二 他人ヲ指揮シ又ハ他人ニ率先シテ勢ヲ助ケタル者ハ六月以上五年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス

三 附和隨行シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第百二十五條第一號又ハ前條ノ罪ヲ犯ス爲多衆聚合シ當該公務員ヨリ解散ノ命ヲ受クルコト三回以上ニ及フモ仍解散セサルトキハ首魁ハ二年以下ノ禁錮ニ處シ其ノ他ノ者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第百二十一條 選舉ニ關シ銃砲刀劍棍棒其ノ他人ヲ殺傷スルニ足ルヘキ物件ヲ携帯シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

警察官吏又ハ憲兵ハ必要ト認ムル場合ニ於テ前項ノ物件ヲ領置スルコトヲ得

第百二十二條 前條ノ物件ヲ携帯シテ選舉會場、開票所又ハ

一五

投票所ニ入りタル者ハ三年以下ノ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百二十三條 前二條ノ罪ヲ犯シタル場合ニ於テハ其ノ携帶シタル物件ヲ沒收ス

第二百二十四條 選舉ニ關シ多衆集合シ若ハ隊伍ヲ組ミテ往來シ又ハ煙火、松明ノ類ヲ用ヒ若ハ鐘鼓、喇叭ノ類ヲ鳴ラシ旗幟其ノ他ノ標章ヲ用フル等氣勢ヲ張ルノ行爲ヲ爲シ警察官吏ノ制止ヲ受クルモ仍其ノ命ニ從ハサル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百二十五條 演說又ハ新聞紙、雜誌、引札張札其ノ他何等ノ方法ヲ以テスルニ拘ラス第二百二十二條乃至第一百三十三條、第百二十五條、第百十八條乃至第二百二十二條及前條ノ罪ヲ犯サシムル目的ヲ以テ人ヲ煽動シタル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス但シ新聞紙及雜誌ニ在リテハ仍其ノ編輯人及實際編輯ヲ擔當シタル者ヲ罰ス

第二百二十六條 演說又ハ新聞紙、雜誌、引札、張札其ノ他何

等ノ方法ヲ以テスルニ拘ラス左ノ各號ニ掲タル行爲ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス新聞紙及雜誌ニ在リテハ前條但書ノ例ニ依ル

一、當選ヲ得又ハ得シムル目的ヲ以テ議員候補者ノ身分、職業又ハ經歷ニ關シ虛偽ノ事項ヲ公ニシタルトキ
二、當選ヲ得シメサル目的ヲ以テ議員候補者ニ關シ虛偽ノ事項ヲ公ニシタルトキ

第二百二十七條 選舉人ニ非サル者投票ヲ爲シタルトキハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

氏名ヲ詐稱シ其ノ他詐偽ノ方法ヲ以テ投票ヲ爲シタル者ハ二年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

投票ヲ偽造シ又ハ其ノ數ヲ増減シタル者ハ三年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

選舉事務ニ關係アル官吏、吏員、立會人又ハ監視者前項ノ罪ヲ犯シタルトキハ五年以下ノ懲役若ハ禁錮又ハ二千圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百二十八條 立會人正當ノ事故ナクシテ本法ニ定メタル義務ヲ缺クトキハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百二十九條 第九十五條ノ二、第九十六條第一項第九十八條若ハ第九十八條ノ二ノ規定ニ違反シタル者又ハ第九十四條ノ規定ニ依ル命令ニ從ハサル者ハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百三十條 第九十條ノ規定ニ依ル定數ヲ超エ若ハ第九十一條ノ規定ニ違反シテ選舉事務所ヲ設置シタル者又ハ第九十二條ノ規定ニ違反シテ休憩所其他之ニ類似スル設備ヲ設ケタル者ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス第九十三條第一項若ハ第九十三條ノ二ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉運動ノ者、第九十三條ノ二ノ規定ニ依ル定數ヲ超エテ選舉運動ノ爲使用スル勞務者ノ選任ヲ爲シタル者又ハ第九十六條第二項若ハ第九十八條ノ三ノ規定ニ違反シタル者亦前項ニ同シ

第九十九條 第九十九條第一項 第九十九條又ハ第九十九條ノ規定ニ違反シタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

衆議院議員選舉法(罰則)

罰金ニ處ス

第二百三十二條 第八十八條第五項乃至第七項又ハ第八十九條

第四項ノ届出ヲ怠リタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百三十三條 選舉事務長又ハ選舉事務長ニ代リ其ノ職務ヲ行フ者第二百三十二條第二項ノ規定ニ依リ告示セラレタル額ヲ超

エ選舉運動ノ費用ヲ支出シ又ハ第一百一條第一項但書ノ規定ニ依ル承諾ヲ與ヘテ支出セシメタルトキハ一年以下ノ禁錮又ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

第二百三十四條 第一百一條ノ規定ニ違反シテ選舉運動ノ費用ヲ支出シタル者ハ一年以下ノ禁錮ニ處ス

第二百三十五條 左ノ各號ニ掲タル行爲ヲ爲シタル者ハ六月以下ノ禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處ス

一、第百五條ノ規定ニ違反シテ帳簿ヲ備ヘス又ハ帳簿ニ記載ヲ爲サス若ハ之ニ虛偽ノ記入ヲ爲シタルトキ

二、第百六條第一項ノ届出ヲ怠リ又ハ虛偽ノ届出ヲ爲シタルトキ

ルトキ

三、第七條第一項ノ規定ニ違反シテ帳簿又ハ書類ヲ保存セザルトキ

四、第七條第一項ノ規定ニ依リ保存スヘキ帳簿又ハ書類ニ虚偽ノ記入ヲ爲シタルトキ

五、第八條ノ規定ニ依ル帳簿若ハ書類ノ提出若ハ検査ヲ拒ミ若ハ之ヲ妨ケ又ハ説明ノ求ニ應セザルトキ

第三十六條 當選人其ノ選舉ニ關シ本章ニ掲クル罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルトキハ其ノ當選ヲ無効トス選舉事務長又ハ選舉事務長ニ非スシテ事實上選舉運動ヲ總括主宰シタル者

第一百十二條乃至第一百十三條ノ罪ヲ犯シ刑ニ處セラレタルトキ亦同シ但シ選舉事務長カ刑ニ處セラレタル場合ニ於テ當選人カ選舉事務長ノ選任及監督ニ付相當ノ注意ヲ爲シタルトキ又ハ選舉事務長ニ非スシテ事實上選舉運動ヲ總括主宰シタル者カ刑ニ處セラレタル場合ニ於テ當選人上選舉事務長ニ非スシテ事實上選舉運動ヲ總括主宰シタル者ナルコトヲ知

ラサラシトキ若ハ其ノ者ガ當選人ノ制止ニ拘ラス事實上選舉運動ヲ總括主宰シタル者ナルトキハ此ノ限ニ在ラス

第三十七條 本章ニ掲クル罪(第三百十條及第三百十二條ノ)罪ヲ除クヲ犯シタル者ニシテ罰金ノ刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ其ノ裁判確定ノ後五年間、禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ其ノ裁判確定ノ後刑ノ執行ヲ終ル迄又ハ刑ノ時効ニ因ル場合ヲ除クノ外刑ノ執行ノ免除ヲ受クル迄ノ間及其ノ後五年間衆議院議員及選舉ニ付本章ノ規定ヲ準用スル議會ノ議員ノ選舉權及被選舉權ヲ有セス禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニ付其ノ裁判確定ノ後刑ノ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ間亦同シ

第一百十二條乃至第一百十三條ノ罪又ハ此等ノ規定ノ準用ニ依ル罪ニ付刑ニ處セラレタル者ニシテ更ニ第一百十二條乃至第一百十三條ノ罪ニ付刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ前項ノ五年間ハ之ヲ十年間トス

裁判所ハ情狀ニ因リ刑ノ言渡ト同時ニ第一項ニ規定スル者コトヲ得

公立學校其ノ他勅令ヲ以テ定ムル營造物ノ設備ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ演說ニ依ル選舉運動ノ爲其使用ヲ許可スヘシ前項ノ營造物ノ管理者ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ヲ爲スヘシ

地方長官ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ議員候補者ノ政見等ヲ掲載シタル文書ヲ發行スヘシ

第四百十一條 第十六條第八十一條、第八十三條又ハ第八十四條第一項ノ規定ニ依ル訴訟ニ付テハ本法ニ規定シタルモノヲ除クノ外民事訴訟ノ例ニ依ル

第四百十一條ノ二 第八十四條第二項ノ規定ニ依ル訴訟ニ付テハ刑事訴訟法中第五百七十二條第二號第三號第五號乃至第八號第十號乃至第十三號、第五百七十四條、第五百八十二條、第五百八十八條、第五百八十九條、五百九十一條、第六百五條乃至第六百十條及第六百十二條ノ規定ヲ除クノ外私訴ニ關スル規定ヲ準用ス但シ同法第五百七十六條中民事

訴訟ニ關スル規定ヲ準用ス但シ同法第五百七十六條中民事訴訟ニ關スル規定ヲ準用ス

第十三章 補 則

第三百二十九條 選舉ニ關スル費用ニ付テハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四百十條 議員候補者又ハ選舉事務長ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ選舉區内ニ在ル選舉選舉人ニ對シ運動ノ爲ニスル通常郵便物ヲ選舉人一人ニ付一通ヲ限り無料ヲ以テ差出ス

二二八

ラサラシトキ若ハ其ノ者ガ當選人ノ制止ニ拘ラス事實上選舉運動ヲ總括主宰シタル者ナルトキハ此ノ限ニ在ラス

第三十七條 本章ニ掲クル罪(第三百十條及第三百十二條ノ)罪ヲ除クヲ犯シタル者ニシテ罰金ノ刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ其ノ裁判確定ノ後五年間、禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ其ノ裁判確定ノ後刑ノ執行ヲ終ル迄又ハ刑ノ時効ニ因ル場合ヲ除クノ外刑ノ執行ノ免除ヲ受クル迄ノ間及其ノ後五年間衆議院議員及選舉ニ付本章ノ規定ヲ準用スル議會ノ議員ノ選舉權及被選舉權ヲ有セス禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者ニ付其ノ裁判確定ノ後刑ノ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ間亦同シ

第一百十二條乃至第一百十三條ノ罪又ハ此等ノ規定ノ準用ニ依ル罪ニ付刑ニ處セラレタル者ニシテ更ニ第一百十二條乃至第一百十三條ノ罪ニ付刑ニ處セラレタル者ニ在リテハ前項ノ五年間ハ之ヲ十年間トス

裁判所ハ情狀ニ因リ刑ノ言渡ト同時ニ第一項ニ規定スル者コトヲ得

公立學校其ノ他勅令ヲ以テ定ムル營造物ノ設備ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ演說ニ依ル選舉運動ノ爲其使用ヲ許可スヘシ前項ノ營造物ノ管理者ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ヲ爲スヘシ

地方長官ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ議員候補者ノ政見等ヲ掲載シタル文書ヲ發行スヘシ

第四百十一條 第十六條第八十一條、第八十三條又ハ第八十四條第一項ノ規定ニ依ル訴訟ニ付テハ本法ニ規定シタルモノヲ除クノ外民事訴訟ノ例ニ依ル

第四百十一條ノ二 第八十四條第二項ノ規定ニ依ル訴訟ニ付テハ刑事訴訟法中第五百七十二條第二號第三號第五號乃至第八號第十號乃至第十三號、第五百七十四條、第五百八十二條、第五百八十八條、第五百八十九條、五百九十一條、第六百五條乃至第六百十條及第六百十二條ノ規定ヲ除クノ外私訴ニ關スル規定ヲ準用ス但シ同法第五百七十六條中民事

二二九

訴訟法トアルハ刑事訴訟法トシ民事部トアルハ刑事部トス
第八十四條第二項ノ規定ニ依ル訴訟ニ付當選無効ノ判決確定スト雖モ其ノ判決ハ公訴ニ付有罪ノ判決確定スルニ非サレハ其ノ效力ヲ生セス

第四百一十一條ノ三 選舉ニ關スル訴訟ニ付テハ裁判所ハ他ノ訴訟ノ順序ニ拘ラス速ニ其ノ裁判ヲ爲スヘシ

第四百十二條 第十二章ニ掲クル罪ニ關スル刑事訴訟ニ付テハ上告裁判所ハ刑事訴訟法第四百二十二條第一項ノ期間ニ依ラサルコトヲ得

第四百十三條 當選人其ノ選舉ニ關シ第十二章ニ掲クル罪ヲ犯シ利ニ處セラレタルトキ又ハ選舉事務長第一百十二條乃至第一百十三條ノ罪ヲ犯シ利ニ處セラレタルトキハ裁判所ノ長ハ其ノ旨ヲ内務大臣及關係地方長官ニ通知スヘシ

第四百十四條 町村組合ニシテ町村ノ事務ノ全部又ハ役場事務ヲ共同處理スルモノハ本法ノ適用ニ付テハ之ヲ一町村、其ノ組合管理者ハ之ヲ町村長、其ノ組合役場ハ之ヲ町村役

場ト看做ス

第四百十四條ノ二 本法中郡又ハ島廳管内トアルハ從前郡長又ハ島司ノ管轄シタル區域ヲ謂フ

從前郡長又ハ島司ノ管轄シタル區域内ニ於テ市ノ設置アリタルトキ又ハ其ノ區域ノ境界ノ變更アリタルトキハ其ノ區域モ亦自ラ變更シタルモノト看做ス

從前郡長又ハ島司ノ管轄シタル區域ノ境界ニ涉リテ町村ノ設置アリタル場合ニ於テハ本法ノ適用ニ付其ノ町村ノ屬スヘキ區域ハ内務大臣之ヲ定ム

第四百十四條ノ三 北海道廳支廳長ノ管轄區域ニ變更アルモ選舉區ニ關シテハ仍從前ノ管轄區域ニ依ル但シ市町村ノ境界ノ變更アリタル爲北海道廳支廳長ノ管轄區域ニ變更アリタルトサハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ規定ニ依ル選舉ニ關シ本法ノ規定ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得
第四百十五條 第四百十四條ノ二ノ規定ヲ除クノ外本法中郡

ニ關スル規定ハ支廳長ノ管轄區域ニ之ヲ適用ス

市制第六條ノ市ニ於テハ本法中市ニ關スル規定ハ區ニ市長ニ關スル規定ハ區長ニ、市役所ニ關スル規定ハ區役所ニ、之ヲ適用ス但シ第十二條ノ規定ノ適用ニ付テハ其ノ日迄引續キ六月以上其ノ市町村内ニ住居ヲ有スル者トアルハ其ノ日迄引續キ六月以上其ノ市内ニ住居ヲ有シ且其ノ日ニ於テ其ノ区内ニ住居ヲ有スル者トス

町村制ヲ施行セサル地ニ於テハ本法中町村ニ關スル規定ハ町村ニ準スヘキモノニ、町村長ニ關スル規定ハ町村長ニ準スヘキ者ニ、町村役場ニ關スル規定ハ町村役場ニ準スヘキモノニ之ヲ適用ス

第四百十六條 交通至難ノ島嶼其ノ他ノ地ニ於テ本法ノ規定ヲ適用シ難キ事項ニ付テハ勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第四百十七條 第三十三條ノ規定ニ依ル投票ニ付テハ其ノ投票ヲ管理スヘキ者ハ、之ヲ投票管理者、其ノ投票ヲ記載ス

衆議院議員選舉法(補則)

ヘキ場所ハ之ヲ投票所、其ノ投票ニ立會フヘキ者ハ之ヲ投票立會人ト看做シ第十二章ノ規定ヲ適用ス

第四百十八條 本法ノ適用ニ付テハ明治十三年第三十六號布告刊法ノ重罪ノ利ニ處セラレタル者ハ之ヲ六年ノ懲役又ハ禁錮以上ノ利ニ處セラレタル者、同法ノ禁錮ノ利ニ處セラレタル者ハ之ヲ六年未滿ノ懲役又ハ禁錮ノ利ニ處セラレタル者ト看做ス

第四百十九條 明治十三年第三十六號布告刊法第二編第四章第九節ノ規定ハ衆議院議員ノ選舉ニ關シテハ之ヲ適用セス
第五百十條 本法ハ東京府小笠原島並北海道廳根室支廳管内占守郡、新知郡及得撫郡ニハ當分ノ内之ヲ施行セス

附則

本法ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

本法ニ依リ初テ議員ヲ選舉スル場合ニ於テ第十八條ノ規定ニ依リ難キトキハ勅令ヲ以テ別ニ總選舉ノ期日ヲ定ムルコトヲ

衆議院議員選挙法（大阪、神奈川）

第一區	第二區	第三區	大阪府	第一區	第二區	第三區
京京野宿野調伊紀乙葛愛	船北南相腰久字紀乙葛愛	熊竹中與加何天	熊竹中與加何天	野野	野野	野野
京京野宿野調伊紀乙葛愛	船北南相腰久字紀乙葛愛	熊竹中與加何天	熊竹中與加何天	野野	野野	野野
區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區
五	三	三	三	三	三	四
人	人	人	人	人	人	人

第一區	第二區	第三區	神奈川縣	第一區	第二區	第三區	第四區	第五區	第六區
神小田	石谷	本郷	神小田	須賀	須賀	須賀	須賀	須賀	須賀
神小田	石谷	本郷	神小田	須賀	須賀	須賀	須賀	須賀	須賀
區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區
五	四	四	三	三	三	三	四	四	四
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

得

前項ノ規定ニ依ル總選挙ニ必要ナル選挙人名簿ニ關シ第十二條、第十三條第十五條又ハ第十七條ニ規定スル期日又ハ期間ニ依リ難キトキハ勅令ヲ以テ別ニ其ノ期日又ハ期間ヲ定ム但シ其ノ選挙人名簿ハ次ノ選挙人名簿確定迄其ノ効力ヲ有ス

第三百三十七條第二項ノ規定ハ第一百十二條乃至第一百十三條ノ改正規定ニ依リ又ハ此等ノ規定ノ適用ニ依リ刑ニ處セラレタル者ニシテ更ニ第一百十二條乃至第一百十三條ノ規定ニ依リ刑ニ處セラレ、者ニ之ヲ適用ス

別表

東京府	選挙區	議員數
第一區	芝 麻 布 町	五
	赤坂 區	
	四谷 區	
	牛久保 區	

京都府	第二區	第三區	第四區	第五區	第六區	第七區	選挙區	議員數
	小田	石谷	本郷	深本	南南	北南	石谷	五
	小田	石谷	本郷	深本	南南	北南	石谷	五
	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	五
	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	四
	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	四
	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	三
	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	區區區區區區區區區區	三

衆議院議員選舉法（埼玉、群馬、千葉）

群馬縣	第三區	第二區	第一區	埼玉縣	第四區	第三區
	北南北	大兒秩比	入北川	西中東中高	刈南北古三南長	
	葛崎崎	里玉父企	足越	頸頸頸魚	魚魚蒲	
	飾玉玉	郡郡郡郡	問立	城城城沼	羽沼沼	
	郡郡郡	郡郡郡郡	郡郡市	郡郡郡郡	郡郡郡郡郡市	
	三	四	四	三	五	
	人	人	人	人	人	

千葉縣	第二區	第一區	第二區	第一區
	香匝海印	若東市千千	吾碓北多群高	邑山新佐利勢桐前
	取瑳上旗	葛津原葉葉	甘野馬崎	樂田田波根多生橋
	郡郡郡郡	郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡市市
三五	三	四	四	五
	人	人	人	人

兵庫縣	第一區	第二區	第三區	第四區
	神	三津有川武尼	印加加多加美明明	突佐赤揖神飾樂
	戶	原名馬邊庫崎	南古西可東養石石	粟用應保崎磯路
	市	郡郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡市
	五	四	三	四
	人	人	人	人

長野縣	第一區	第二區	第一區	第二區	第五區
	對南北西長	登南北東佐	對南北西長	岩東中北	多水美朝養出城
	馬高高彼	松松彼世	馬高高彼	蒲蒲蒲	紀上方來父石崎
	廳來來杵	岐浦浦杵保	島來來杵	船原原	郡郡郡郡郡市
	內郡郡郡市	郡郡郡郡市	郡郡郡郡市	郡郡郡郡	郡郡郡郡郡市
	五	四	三	四	三
	人	人	人	人	人

靜岡縣	第五區	第四區	第三區	第二區	第一區	愛知縣
	八渥實南北豐	東西額轄碧岡	海中葉丹一	知西東愛	名	
	設設檢	加加	部島栗羽宮	春春	古	
	名美飯樂	田豆海崎	多日知	井井	屋	
	郡郡郡郡市	郡郡郡郡市	郡郡郡郡市	郡郡郡郡市	市	
	三	三	三	三	五	
	人	人	人	人	人	

第一區	岐阜縣	滋賀縣	山梨縣	第三區	第二區	第一區
郡武山稻岐	引濱周磐濱	富駿田賀沼	小榛志安庵清靜			
上儀縣葉阜	佐名智田松	士東方茂津	笠原太倍原水岡			
郡郡郡市	郡郡郡郡市	郡郡郡郡市	郡郡郡郡市			
三	五	五	四	四	五	
人	人	人	人	人	人	

第一區	栃木縣	第三區	第二區	第一區	茨城縣	第三區
郡鹽上河宇	結續真筑新	多久那	北稻行鹿西東水	安夷山長		
都都	城島壁波治	賀慈珂	相敷方島	房隅武生		
須谷內賀	郡郡郡郡郡	郡郡郡	郡郡郡郡郡市	郡郡郡		
郡郡郡市						
五	四	三	四	四		
人	人	人	人	人		

第二區	第一區	三重縣	奈良縣	第二區
南北志度多飯宇	名阿一安河鈴三員桑四津	足安下芳足		
牟牟	摩會氣南山	郡利蘇賀利		
婁婁	賀山志濃藝鹿重辨名	郡郡郡市		
郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡市			
四	五	五	四	
人	人	人	人	

衆議院議員選舉法（岩手、青森、山形）

第一區	岩手縣	第三區	第二區	第一區
盛巖紫下九二	相雙石	田石西東大河耶北南岩若	安安伊信郡福	
閉波手岡	馬葉城	白白 沼沼 會會 瀨松	積達達夫山島	
戶戶伊	郡郡郡	村川 河川 津津	郡郡郡郡郡郡郡郡郡	郡郡郡郡市
三	三	五	三	
人	人	人	人	

三九

第一區	山形縣	第二區	第一區	青森縣	第二區
西東南西東南米山	北南中西弘	三下上東青	上氣東西江膽和碑		
置置置村村村	津津立立	前戶北北 津	閉 磐磐		
賜賜賜山山山	輕輕輕輕	輕 輕 輕 輕	伊 仙 刺源賀		
郡郡郡郡郡市	郡郡郡郡市	郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡郡郡		
四	三	三	四		
人	人	人	人		

第二區	第一區	長野縣	第三區	第二區
埴小北南上	下上下上更長	吉大益惠土可加	本揖安不養海羽大	
佐佐 田	水水高高 級野	城野田那岐兒茂	巢斐八破老津島垣	
科縣 久久	內內井井	郡郡郡郡郡郡郡	郡郡郡郡郡郡市	
郡郡郡市	郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡郡	郡郡郡郡郡郡市	
三	三	三	三	
人	人	人	人	

福島縣	第二區	第一區	宮城縣	第四區	第三區
本牡桃登栗玉	遠志加黑宮名互伊柴刈仙	北南東西松	下上諏		
吉鹿生米原造	田田美川城取理具田田臺	安安筑筑	伊伊		
郡郡郡郡郡	郡郡郡郡郡郡郡郡市	臺臺摩摩	本 那那		
郡郡郡郡郡	郡郡郡郡郡郡郡郡市	郡郡郡市	郡郡郡		
三	五	三	四		
人	人	人	人		

三八

衆議院議員選舉法（岡山、廣島、山口）

岡山縣		
第二區	第一區	第二區
阿川上吉後小淺都兒	久英勝苦真上邑和赤御岡	鹿美那邑遞安飯
哲上房備月田口窪島	米田田庭道久氣磐津山	足濃賀智摩濃石
郡郡郡郡郡郡郡郡	郡郡郡郡郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡郡郡
五	五	三
人	人	人

山口縣			廣島縣
第三區	第二區	第一區	
比雙甲神藤深沼世御福尾	豐賀安吳	高山安佐廣	
婆三奴石品安隈羅調山道	田茂藝	田縣佐伯島	
郡郡郡郡郡郡郡市	郡郡郡市	郡郡郡市	
五	四	四	
人	人	人	

石川縣		福井縣		秋田縣	
第一區	第二區	第一區	第二區	第一區	第二區
石能江金	雄平仙由	河南山北鹿秋		鮎西東最北鶴	
川美沼深	勝鹿北利	秋 秋 邊 本 角 田 田 田		田 田 村 海 上 岡 川 川 山	
郡郡郡市	郡郡郡郡	郡郡郡郡市		郡郡郡郡市	
三	五	三	四	四	
人	人	人	人	人	

島根縣		鳥取縣		富山縣	
第一區	第二區	第一區	第二區	第一區	第二區
隱鐵大仁能八松	西東米射高	婦下中上富		珠鳳鹿羽河	
岐川原多義東江	礪礪 見水岡	新新新 貢 川 川 山		洲至島咋北	
島川原多義東江 廳管	波涉	郡郡郡市		郡郡郡市	
內郡郡郡郡市	郡郡郡市	郡郡郡市		郡郡郡市	
三	四	三	三	三	
人	人	人	人	人	

衆議院議員選舉法（高知、福岡、大分）

第一區	福岡縣 第二區	第一區	高知縣 第三區	第二區
系早筑朝宗槽福	橋高吾	土長香安高	南北東西字	字新周越今
島良紫倉像屋岡	多岡川	佐岡美藝知	字字字字和	厚居桑智治
郡郡郡郡郡市	郡郡郡	郡郡郡郡市	郡郡郡郡市	郡郡郡郡市
四	三	三	三	三
人	人	人	人	人

第一區	大分縣 第四區	第三區	第二區
日政直大南北大大	筑京田企門小	三山八三三浮大久	縣鞍遠戶八若
海海	上都川教司倉	池門女瀝井羽	牟留
田珠入野分分			穗手賀畑幡松
郡郡郡郡郡市	郡郡郡郡市市	郡郡郡郡郡市市	郡郡郡市市
四	四	五	五
人	人	人	人

德島縣 第二區	第一區	和歌山縣	第二區	第一區
東西日有	伊那海和		吉佐都熊以大	阿大美豐厚字下
牟牟高田	都賀草山		敷波濃毛珂島	武津瀬浦狹部關
婁婁			郡郡郡郡郡	郡郡郡郡郡市
郡郡郡郡	郡郡郡市			
三	三		五	四
人	人		人	人

愛媛縣 第一區	第二區	香川縣 第一區	第二區	第一區
喜上伊溫松	三仲緩丸	香小木大高	三美麻阿板	名海那勝名徳
浮	多	川豆田川松	好馬植波野	西部賀浦東島
多 豫泉山	豐 歌龜			
穴	度			
郡郡郡郡市	郡郡郡市	郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡	郡郡郡郡市
三	三	三	三	三
人	人	人	人	人

第一區	熊本縣	第二區	第一區	佐賀縣	第二區
阿蘇郡 鹿野郡 玉名郡 熊野郡	藤津郡 杵築郡 西松郡 東松郡	小三郡 神埼郡 佐賀郡	佐賀郡 國東郡 國府郡 別府郡 宇佐郡	國東郡 國府郡 別府郡 宇佐郡	國東郡 國府郡 別府郡 宇佐郡
五	三	三	三	三	
人	人	人	人	人	

第三區	第二區	第一區	鹿兒島縣	宮崎縣	第二區
大島郡 肝付郡 島嶼郡 鹿兒島縣管内	鹿兒島縣管内 伊佐郡 出水郡 佐賀郡 鹿兒島縣管内	日根郡 川邊郡 鹿兒島縣管内 鹿兒島縣管内	鹿兒島縣管内 鹿兒島縣管内 鹿兒島縣管内 鹿兒島縣管内	宮崎縣管内 宮崎縣管内 宮崎縣管内 宮崎縣管内	天球郡 葦原郡 八幡郡 下志布志郡 上志布志郡
五	四	五	五	五	四
人	人	人	人	人	人

北海道

第一區	第二區	第三區	第四區	第五區
札幌市 石狩支庁 後志支庁	旭川支庁 上川支庁 宗谷支庁 留萌支庁	檜山支庁 渡島支庁	空知支庁 釧路支庁 浦河支庁	釧路支庁 河野支庁 根室支庁 網走支庁
四	四	三	五	四
人	人	人	人	人

本表八十年間ハ之ヲ更正セス
衆議院議員選舉法

○衆議院議員選舉法施行令

(大正十五年勅令第三號改正一五年第二三號昭和三年第二六四號九年第三二五號)

- 第一章 選舉區、選舉權及被選舉權
- 第一條 衆議院議員選舉法ノ別表ニ掲クル以外ノ市ハ其ノ設置前屬シタル郡市ノ屬スル選舉區ニ包含スルモノトス
- 第二條 被選舉人ノ年齢ハ選舉ノ期日ニ依リ之ヲ算定ス
- 第三條 衆議院議員選舉法第七條第二項ノ規定ニ依リ除外スヘキ學生生徒左ノ如シ
- 一 陸軍各部依託學生生徒
 - 二 海軍軍醫學生藥劑學生主計學生造船學生造機學生造兵學生並海軍航空豫備學生海軍豫備生徒及海軍豫備練習學生
- 第二章 選舉人名簿
- 第四條 市町村ノ境界變更アリタル爲選舉名簿ニ異動ヲ生シタルトキハ市町村長ハ其ノ管理ニ屬スル選舉人名簿中異動

ニ係ル部分ヲ新ニ屬シタル市町村ノ市町村長ニ送付スヘシ
市町村ノ廢置分合アリタル爲選舉人名簿ノ引繼ヲ要スルト
キハ前項ノ例ニ依ル

第五條 衆議院議員選舉法十二條又ハ第十七條第三項ノ規定
ニ依リ選舉人名簿ヲ調製シタルトキハ市町村長ハ直ニ其ノ
寫ニ通テ地方官ニ提出スベシ

衆議院議員選舉法第十五條又ハ第十七條第二項但書ノ規定
ニ依リ選舉人名簿ヲ修正シタルトキハ市町村長ハ直ニ其ノ
旨ヲ地方長官ニ報告スヘシ

第六條 選舉人名簿ハ市町村長ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存
スヘシ

第三章 投 票

第七條 市町村ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケタル場合ニ於
テハ左ノ規定ニ依ル

- 一 選舉人名簿ハ投票區毎ニ之ヲ調製スヘシ
- 二 各投票區ニ於ケル投票管理者ハ地方長官ニ於テ官吏又

ハ吏員ノ中ニ就キ之ヲ定ム此ノ場合ニ於テハ投票管理者
ノ内一人ハ市町村長ヲ以テ以テ之ニ充ツルコトヲ要ス

三 市町村長ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタルトキハ
直ニ選舉人名簿(投票區ノ區域ト同一ノ區域ニ依リ調製
セラレタル選舉人名簿ナキ場合ニ於テハ選舉人名簿中投
票區ノ區域ニ係ル部分)ヲ各投票管理者ニ送付スヘシ

第八條 數町村ノ區域ヲ合セテ一投票區ヲ設ケタル場合ニ於
テハ左ノ規定ニ依ル

- 一 投票管理者ハ地方長官ニ於テ關係町村長ノ中ニ就キ之
ヲ定ム
- 二 町村長ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタルトキハ直
ニ選舉人名簿ヲ投票管理者ニ送付スヘシ

第九條 地方長官必要アリト認ムルトキハ官吏又ハ吏員ノ中
ニ就キ投票管理者及其ノ代理者故障アルトキ之ヲ代理スヘ
キ者ヲ豫メ定ムルコトヲ得

投票管理者及其ノ代理者(前項ノ規定ニ依リ地方長官ノ定

メタル者ヲ含ム)故障アルトキハ地方長官ハ臨時ニ官吏又
ハ吏員ヲシテ其ノ事務ヲ管掌セシムルコトヲ得

第十條 投票立會人ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ投票立會人
ノ氏名、住居及生年月日ヲ記載シ且本人ノ承諾書ヲ添附ス
ヘシ

第十一條 選舉人選舉人名簿調製期日後其ノ投票區域外ニ住
居ヲ移シタル場合ニ於テハ名簿調製期日ニ於テ住居ヲ有シ
タル地ノ投票區ノ投票所ニ到リ投票ヲ爲スヘシ

第十二條 投票管理者必要アリト認ムルトキハ投票所入場券
及到着番號札ヲ選舉人ニ交付スコトヲ得

第十三條 投票記載ノ場所ハ選舉人ノ投票ヲ視ヒ又ハ投票ノ
交換其ノ他不正ノ手段ヲ用フルコト能ハサラシムル爲相當
ノ設備ヲ爲スヘシ

第十四條 投票函ハ二重ノ蓋ヲ造リ各別ニ鎖鑰ヲ設ケヘシ

第十五條 投票管理者ハ投票ヲ爲サシムルニ先チ投票所ニ參
會シタル選舉人ノ面前ニ於テ投票函ヲ開キ其ノ空處ナルコ
トヲ示シタル後内蓋ヲ鎖スヘシ

衆議院議員選舉法

第十六條 投票管理者ハ投票立會人ノ面前ニ於テ選舉人ヲ選
舉人名簿ニ對照シタル後投票用紙ヲ交付スヘシ

第十七條 選舉人誤リテ投票ノ用紙又ハ封筒ヲ汚損シタルト
キハ其ノ引換ヲ請求スルコトヲ得

第十八條 投票ハ投票管理者及投票立會人ノ面前ニ於テ選舉
人自ラ之ヲ投票スヘシ

第十九條 投票ヲ爲サムトスル選舉人ヲシテ本人ナル旨ノ宣
言ヲ爲サシムル必要アルトキハ投票管理者ハ投票立會人ノ
面前ニ於テ之ヲ宣言セシメ投票所ノ事務ニ從事スル者ヲシ
テ之ヲ筆記セシメ選舉人ニ讀聞カセ選舉人ヲシテ之ニ署名
セシムヘシ

前項ノ規定ニ依リ宣言書ハ之ヲ投票録ニ添附スヘシ

第二十條 選舉人投票前投票所外ニ退出シ又ハ退出ヲ命セラ
レタルトキハ投票管理者ハ投票用紙ヲ返付セシムヘシ

第二十一條 衆議院議員選舉法第二十八條ノ規定ニ依リ盲人
カ投票ニ關スル記載ニ使用スルコトヲ得ル點字ハ別表ヲ以

テ之ヲ定ム

點字ニ依リ投票ヲ爲サムトスル選舉人ハ投票管理者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツヘシ此ノ場合ニ於テハ投票管理者ハ投票用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ捺捺シテ交付スヘシ

點字ニ依ル投票ノ拒否ニ付テハ衆議院議員選舉法第三十一條ノ例ニ依ル此ノ場合ニ於テハ封筒ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ捺捺シテ交付スヘシ前項ノ規定ニ依リ假ニ爲サシメタル投票ハ衆議院議員選舉法第四十九條ノ規定ノ適用ニ付テハ同法第三十一條第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第二十二條 投票ヲ終リタルトキハ投票管理者ハ投票筒ノ内蓋ノ投票口及外蓋ヲ銷シ其ノ内蓋ノ筒ハ投票筒ヲ送致スヘキ投票立會人之ヲ送致スヘキ投票立會人之ヲ保管シ外蓋ノ筒ハ投票管理者之ヲ保管スヘシ

第二十三條 投票ニ關スル書類ハ投票管理者ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ但シ市町村ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ市町村長タル投票管理者ハ其ノ他ノ投票管理者ノ保存スヘキ書類ヲ併セテ保存スヘシ

第二十四條 地方長官衆議院議員選舉法第三十六條ノ規定ニ依リ投票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ告示シ併セテ投票管理者及開票管理者ニ通知スヘシ

第二十五條 地方長官衆議院議員選舉法第三十七條ノ規定ニ依リ投票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ投票管理者開票管理者及選舉長ニ通知スヘシ

第四章 衆議院議員選舉法第三十三條ノ投票

第二十六條 衆議院議員選舉法第三十三條ノ事由ヲ定ムルコト左ノ如シ

- 一 湖川、港灣ノミヲ航行スル船舶噸數二十噸未滿又ハ積石數二百石未滿ノ船舶及端舟其ノ他構體ノミヲ以テ運轉シ又ハ主トシテ構體ヲ以テ運轉スル舟ヲ除クノ外日本船舶（内地以外ニ船籍港ヲ定ムルモノヲ含ム以下之ニ同シ）ノ船員又ハ其ノ船舶ニ乗務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルヘキコト
- 二 前號ノ船舶ヲ除クノ外日本船舶ニシテ噸數五噸以上又ハ積石數五十石以上ノモノノ船員又ハ其ノ船舶ニ乗務

スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルヘキコト

三 鐵道列車ニ乗務スルノ常況ニ在ル鐵道係員、郵便取扱員其ノ他ノ者鐵道列車ニ乗務中ナルヘキコト

四 選舉事務、投票所監視、選舉取締其ノ他選舉ニ關係アル職務ニ從事スル者其ノ投票區外ニ於テ職務ニ從事中ナルヘキコト

五 陸海軍軍人演習召集中又ハ教育召集中ナルヘキコト

六 艦船乘員タル軍屬海上勤務中ナルベキコト

七 引續キ十日以上其ノ屬スル投票區所在ノ郡市外ニ於テ職務ニ從事スルヲ例トスル者ノ屬スル投票區所在ノ郡市外ニ於テ職務又ハ業務又ハ業務初ニ從事中ナルヘキコト

八 選舉人名簿調製期日後其屬スル投票區ノ所在ノ郡市外ニ住居ヲ移シタル者其ノ屬スル投票區所在ノ郡市外ニ於テ職務又ハ業務ニ從事中ナルヘキコト

第二十七條 選舉人前條第一號又ハ第五號乃至第八號ニ掲ケル事由ニ因リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハ

衆議院議員選舉法

第二十八條 選舉人前條ノ請求ヲ爲ス場合ニ於テハ併セテ其

サレヘキトキハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄ニ自ラ其ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ就キ又ハ之ニ對シ郵便ヲ以テ其ノ旨ヲ證シテ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求スコトヲ得

前條第七號又ハ第八號ニ掲ケル事由ニ關シ前項ノ請求ヲ爲ス者其ノ屬スル投票區以外ニ於テ投票ヲ爲サントスルトキハ前項ノ請求ヲ爲スト同時ニ其ノ屬スル投票區ノ投票管理

者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツヘシ

選舉人前條第二號乃至第四號ニ掲ケル事由ニ因リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハサルヘキトキハ選舉ノ期日前十日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄ニ自ラ其ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ就キ其ノ旨ヲ證シテ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ請求スルコトヲ得

點字ニ依リ投票ヲ爲サムトスル選舉人ハ第一項又ハ前項ノ請求ヲ爲スト同時ニ投票管理者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツヘシ

第二十八條 選舉人前條ノ請求ヲ爲ス場合ニ於テハ併セテ其

ノ證スル事項ニ付各左ニ掲クル者ノ證明書ヲ提出スヘシ但シ第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ基ク事項ニ付テハ選舉ノ期日カ召集期間中ナル場合ニ於テ選舉人自ラ其ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ就キ請求ヲ爲ストキニ限り召集令狀ノ提示ヲ以テ證明書ノ提出ニ代フルコトヲ得

一 第二十六條第一號ニ掲クル事由ニ關シテハ船員ニ在リテハ管海官廳(管海官廳ニ準スヘキモノヲ含ム)、領事官又ハ船長(船長ノ職務ヲ行フ者ヲ含ム以下之ニ同シ)、其ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

二 第二十六條第二號ニ掲クル事由ニ關シテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

三 第二十六條第三號ニ掲クル事由ニ關シテハ鐵道係員ニ在リテハ各所屬ノ車掌所主任機關庫主任電車庫主任(地方鐵道ニ在リテハ各之ニ該當スル者)、郵便取扱員ニ在リテハ各所屬ノ郵便局長、其ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主

五〇

四 第二十六條第四號ニ掲クル事由ニ關シテハ各所屬ノ官署ノ長

五 第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ部隊若ハ陸上海軍各部(陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル以下之ニ同シ)ノ長又ハ所屬ノ艦船ノ長

六 第二十六條第六號ニ掲クル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ艦船ノ長

七 第二十六條第七號ニ掲クル事由ニ關シテハ各所屬ノ官署若ハ議會ノ長又ハ其ノ者ノ業務主

八 第二十六條第八號ニ掲クル事由ニ關シテハ住居ヲ移シタル者ナルコトニ付テハ其ノ者カ現ニ住居ヲ有スル地ノ市長村長、職務又ハ業務ニ從業中ナルニ因リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ至リ投票ヲ爲シ能ハサルヘキコトニ付テハ各所屬ノ官署若ハ議會ノ長又ハ其ノ者ノ業務主

前項ノ規定ニ依ル證明書前項ノ證明書ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ該當事項アリト認ムルトキハ直ニ證明書ヲ

交付スヘシ

選舉人正當ノ事由ニ因リ第一項ノ證明書ヲ提出スルコト能ハサルトキハ其ノ旨ヲ投票管理者ニ説明スヘシ

第二十九條 投票管理者第二十七條及前條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テハ直ニ其ノ選舉ニ用フヘキ選舉人名簿ニ對照シ當該選舉人カ第二十六條ニ掲クル事由ノ一ニ因リ選舉ノ當日自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハスト認ムルトキハ投票用紙投票用封筒ヲ直ニ選舉人ニ直接ニ交付シ又ハ郵便ヲ以テ發送スヘシ

投票管理者第二十七條第二項ノ申立ヲ受ケタル場合ニ於テハ當該選舉人ノ氏名、選舉人名簿開票期日ニ於ケル住居及生年月日並ニ其ノ職務若ハ業務及其ノ職務若ハ業務ニ從事中ナルベキ地等ヲ記載シタル特別投票者證明書ヲ作製シ之ヲ封筒ニ入レ封緘シ封筒ノ表面ニ特別投票者證明書在中ノ旨ヲ表示シ其ノ裏面ニ署名捺印シ之ヲ前項ノ投票用紙及投

衆議院議員選舉法施行令

五一

票用封筒ト共ニ選舉人ニ交付シ又ハ發送スベシ

第一項ノ場合ニ於テ第二十七條第四項ノ申立ヲ爲シタル選舉人ニ交付シ又ハ發送スル投票用紙ニハ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺スヘシ

第三十條 衆議院議員選舉法第三十三條ノ規定ニ依ル投票ニ付テハ當該選舉人カ第二十六條ニ掲クル事由ノ何レニ關シ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタルカニ依リ各左ニ掲クル者之ヲ管理ス(之ヲ特別投票管理者ト稱ス)

一 第二十六條第一號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區投票管理者又ハ其ノ乘務スル船舶ノ船長

二 第二十六條第二號乃至第四號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者

三 第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者、其ノ所屬ノ部隊若ハ陸上海軍各部ノ所在地ノ投票管理者(當該所在地ニ以上ノ投

票區ニ涉ルトキハ關係投票管理者ノ中ニ就キ地方長官ノ指定スル者又ハ所屬ノ艦船ノ長

四 第二十六條第六號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者又ハ其ノ所屬ノ艦船ノ長

五 第二十六條第七號ニ換グル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者又ハ其ノ現ニ職務若ハ業務ニ從事スル地ノ投票管理者

六 第二十八條第八號ニ掲クル事由ニ關スルトキハ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者又ハ其ノ現ニ住居ヲ有スル地ノ投票管理者

第三十一條 第二十六條第一號又ハ第五號乃至第八號ニ掲クル事由ニ關シ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタル選舉人ハ選舉ノ期日迄ニ其ノ投票用紙及投票用封筒ヲ特別投票管理者ニ提示シ點檢ヲ受ケ當該管理者ノ管理スル投票記載ノ場所ニ於テ自ラ投票用紙ニ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シ之ヲ投票用封筒ニ入レ封緘シ投票用封筒ノ表面ニ其ノ氏名

ヲ記載シ直ニ之ヲ當該管理者ニ提出スヘシ

第二十六條第七號又ハ第八號ニ掲クル事由ニ關シ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタル選舉人其ノ屬スル投票區以外ニ於テ投票ヲ爲サントスル場合ニ於テハ前項ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ヲ提示スルト同時ニ特別投票者證明書ヲ封筒ノ總特別投票管理者ニ提出スヘシ特別投票管理者特別投票者證明書ノ提出ヲ受ケタルトキニ直ニ其ノ封筒ヲ開披シ之ヲ調査シタル上投票ヲ爲サシムヘシ

第二十六條第二號乃至第四號ニ掲クル事由ニ關シ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタル選舉人ハ其ノ交付ヲ受ケタル後直ニ特別投票管理者ノ管理スル投票記載ノ場所ニ於テ自ラ投票用紙ニ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シ之ヲ投票用封筒ニ入レ封緘シ投票用封筒ノ表面ニ其ノ氏名ヲ記載シ直ニ之ヲ當該管理者ニ提出スヘシ前三項ノ場合ニ於テ特別投票管理者ハ各關係市町村吏員、船員若ハ海軍軍人又ハ之ニ準スヘキ者ヲシテ之ニ立會ハシムヘシ

第十三條ノ規定ハ第一項及第三項ノ投票記載ノ場所ニ之ヲ適用ス

第三十二條 特別投票管理者前條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依ル投票ヲ受領シタルトキハ投票用封筒ノ裏面ニ投票ノ年月日及場所ヲ記載シ前條第四項ノ規定ニ依ル立會人ト共ニ之ニ署名スヘシ

前項ノ特別投票管理者選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者ナルトキハ其投票ヲ其ノ儘保管スヘシ

第一項ノ特別投票管理者選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者以外ノ者ナルトキハ更ニ其ノ投票ヲ他ノ封筒ニ入レ封緘シ其ノ表面ニ投票在中ノ旨ヲ明記シ其ノ裏面ニ署名捺印シ之ヲ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ送致スヘシ

投票用紙及投票用封筒ヲ交付シタル後投票區ニ變動アリタルニ因リ投票管理者ノ管理ニ係ル投票區ニ屬スルコトナキニ至リタル選舉人ノ投票ハ投票管理者ニ於テ直ニ之ヲ新ニ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ送致スヘシ

衆議院議員選舉法施行令

投票管理者投票所ヲ閉ツヘキ時刻迄ニ前二項ノ規定ニ依ル投票ノ送致ヲ受ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票ハ其ノ儘之ヲ保管スヘシ

第三十三條 投票管理者ハ第二十七條乃至第二十九條及前二條ノ規定ニ依ル手續ニ關スル願末書ヲ作成シ之ニ署名シ投票記録ニ添附スヘシ

第三十四條 投票管理者ハ投票區閉鎖前投票立會人ノ意見ヲ聽キ第三十二條第二項又ハ第五項ノ規定ニ依リ保管スル投票ノ受理如何ヲ決定スヘシ

前項ノ決定アリタルトキハ投票管理者ハ直ニ投票用封筒ヲ開披シ其ノ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シタル投票用紙ヲ用ヒタル投票ニ付衆議院議員選舉法第三十一條ノ例ニ依リ其ノ拒否ヲ決定スヘシ

第一項ノ規定ニ依リ受理スヘシト決定セラレ且前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケサル投票ハ投票管理者ニ於テ直ニ之ヲ投票ノ第一項ノ規定ニ依リ受理スヘカラスト決定セラ

レタル投票又ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケタル投票ハ投票管理者ニ於テ更ニ之ヲ其ノ投票用封筒ニ入レ假ニ封緘ヲ施シ其ノ表面ニ第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定アリタル旨ヲ記載シテ之ヲ投函スヘシ

第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ第二項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定アリタル投票ハ衆議院議員選舉法第四十九條ノ規定ノ適用ニ付テハ同法第三十一條第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第三十五條 第二十九條第一項及第三項ノ規定ニ依リ交付ヲ受ケタル投票用紙及投票用封筒ハ選舉ノ當日投票所ニ於テ之ヲ使用スルコトヲ得ス

選舉人第二十九條第一項及第三項ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタルトキハ之ヲ投票管理者ニ返還スルニ非サレハ衆議院議員選舉法第二十五條第一項ノ規定ニ依ル投票ヲ爲スコトヲ得ス

選舉人第二十九條第二項ノ規定ニ依リ特別投票者證明書ノ交付ヲ受ケタル場合ニ於テ其ノ屬スル投票區ニ於テ衆議院議員選舉法第二十五條第一項又ハ本令第三十一條第一項ノ規定ニ依ル投票ヲ爲サントスルトキハ之ヲ投票管理者又ハ特別投票管理者ニ返還スヘシ

第三十六條 投票管理者投票所ヲ閉ツヘキ時刻後第三十二條第三項又ハ第四項ノ規定ニ依ル投票ノ送致ヲ受ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票用封筒ノ裏面ニ受領ノ年月日時ヲ記載シ之ヲ開票管理者ニ送致スヘシ

第五章 開票

第三十七條 都市ノ區域ヲ分チテ數開票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ各開票區ニ於ケル開票管理者ハ地方長官ニ於テ官吏又ハ吏員ノ中ニ就キ之ヲ定ム但シ支廳長ノ管轄區域又ハ市ノ區域ヲ分チテ數開票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ開票管理者ノ内一人ハ支廳長又ハ市長ヲ以テ之ニ充ツルコトヲ要ス

場合ニ於テハ開票管理者ハ地方長官ニ於テ官吏又ハ關係市長ノ中ニ就キ之ヲ定ム

第三十八條 第九條ノ規定ハ開票管理者及其ノ代理者ニ、第十條ノ規定ハ開票立會人ニ之ヲ準用ス

第三十八條ノ二 地方長官衆議院議員選舉法第四十九條第二項ノ規定ニ依リ投票點檢ノ區域ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第三十九條 投票ヲ點檢スルトキハ開票管理者ハ開票事務ニ従事スル者二人ヲシテ各別ニ同一議員候補者ノ得票數ヲ計算セシムヘシ

第四十條 前條ノ計算終リタルトキハ開票管理者ハ衆議院議員選舉法第四十九條第二項ノ區域毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ

第四十一條 開票管理者衆議院議員選舉法第四十九條第三項ノ報告ヲ爲ストキハ同時ニ開票録ノ謄本ヲ送付スヘシ
開票管理者ハ前項ノ報告ヲ爲シタル後直ニ投票管理者ヨリ

衆議院議員選舉法施行令

送付シタル選舉人名簿ヲ關係市町村長ニ返付スヘシ

第四十二條 開票管理者ハ衆議院議員選舉法第四十九條第二項ノ區域毎ニ點檢濟ニ係ル投票ノ有效無効ヲ區別シ各之ヲ封筒ニ入レ開票立會人ト共ニ封印ヲ施シ之ヲ保存スヘシ
受理スヘカラスト決定シタル投票ハ其ノ封筒ヲ開披セス前項ノ例ニ依リ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ

第三十六條ノ規定ニ依リ送致ヲ受ケタル投票ハ開票管理者ニ於テ其ノ封筒ヲ開披セス議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ
地方長官ノ指定シタル官吏(支廳長ヲ除ク)又ハ吏員(市長ヲ除ク)開票管理者タル場合ニ於テハ開票管理者ノ保存スヘキ投票ハ地方長官若ハ支廳長又ハ市長ニ於テ之ヲ保存スヘシ

第四十三條 開票ニ關スル書類ハ開票管理者ニ於テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ但シ此ノ場合ニ於テハ前條第四項ノ規定ヲ準用ス

第四十四條 地方長官衆議院議員選舉法第五十六條ノ規定ニ

依リ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ開票管理者及選舉長ニ通知スヘシ

第六章 選舉會

第四十五條 第九條ノ規定ハ選舉長及其ノ代理者ニ第十條規
ノ定ハ選舉立會人ニ之ヲ準用ス

第四十六條 開票管理者ノ報告ヲ調査スルトキハ選舉長ハ開
票區毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補
者ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ

第四十七條 選舉會ニ關スル書類ハ選舉長ニ於テ議員ノ任期
間之ヲ保存スヘシ但シ地方長官ノ指定シタル官吏(支廳長
ヲ除ク)選舉長タル場合ニ於テハ地方長官ニ於テ之ヲ保存
スヘシ

第四十八條 地方長官衆議院議員選舉法第六十五條ノ規定ニ
依リ選舉會ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ選舉長ニ通知
スヘシ

第七章 議員候補者及當選人

又ハ其ノ死亡シタルコトヲ知りタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ開
票管理者ニ通知スヘシ

第五十一條 議員候補者選舉ノ期日前十一日迄ニ議員候補者
タルコトヲ辭シタルトキ、選舉ノ期日ニ於ケル投票所ヲ開
クヘキ時刻迄ニ死亡シタルトキ若ハ被選舉權ヲ有セサルニ
至リタル爲議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ又ハ選舉ノ
全部無効ト爲リタルトキハ直ニ衆議院議員選舉法第六十八
條第一項ノ供託物ノ還付ヲ請求スルコトヲ得

議員候補者ノ得票數衆議院議員選舉法第六十八條第二項ノ
規定ニ該當セサルモノナルトキ又ハ議員候補者同法第七十
一條ノ規定ノ適用ヲ受ケタルモノナルトキハ其ノ選舉及當
選ノ效力確定後直ニ同法第六十八條第一項ノ供託物ノ還付
ヲ請求スルコトヲ得

第五十二條 當選人衆議院議員選舉法第七十四條ノ期間内ニ
當選承諾ノ届出ヲ爲ササルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ地
方長官ニ報告スヘシ

衆議院議員選舉法施行令

五六

第四十九條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ハ文書ヲ以テ之
ヲ爲シ議員候補者タルヘキ者ノ氏名、職業、住居及生年月
日(推薦届出ノ場合ニ於テハ併セテ推薦届出者ノ氏名、住
居及生年月日)ヲ記載シ且衆議院議員選舉法第六十八條第
一項ノ供託ヲ爲シタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ議
員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲
シ其ノ被選舉權ヲ有セサルニ至リタル爲選舉ノ期日前十日
以内ニ議員候補者タルコトヲ辭スル場合ニ於テハ其ノ事由
ヲ記載スヘシ

第五十條 議員候補者ノ届出又ハ推薦届出アリタルトキハ選
舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ議員候補者ノ住居ヲ有スル地ノ市町村
長ニ通知シ同時ニ議員候補者ノ氏名、職業、住居、生年月
日其ノ他必要ナル事項ヲ開票管理者ニ通知スヘシ
前項ノ通知ヲ受ケタル市町村長ハ當該議員候補者死亡シタ
ルトキハ直ニ其ノ旨ヲ選舉長ニ通知スヘシ
選舉長ハ議員候補者ノ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキ

第八章 選舉運動

第五十三條 選舉事務長ノ選任(議員候補者又ハ推薦届出者
自ラ選舉事務長ト爲リタル場合ヲ含ム以下之ニ同シ)ノ届
出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ選舉事務長ノ氏名、職業、住居、
生年月日及選任年月日並議員候補者ノ氏名ヲ記載シ且選舉
事務長カ選舉權ヲ有スル者ナルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附
スヘシ

推薦届出者選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル場合ニ於テハ前項
ノ届出ニハ推薦届出者數人アルムキハ其ノ代表者タルコト
ヲ證スヘキ書面ヲ、其ノ選任ニ付選任候補者ノ承諾ヲ要ス
ルトキハ其ノ承諾ヲ得タルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘ
シ

第五十四條 選舉委員ノ選任ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ選
舉委員ノ氏名、職業、住居、生年月日及選任年月日ヲ記載
シ且選舉委員カ選舉權ヲ有スル者ナルコトヲ證スヘキ書面
ヲ添附スヘシ

五七

第五十五條 選舉事務所ノ設置ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ
選舉事務所ノ所在地及設置年月日ヲ記載スヘシ

第五十六條 選舉事務長、選舉委員又ハ選舉事務所ニ異動ア
リタルコトノ届出ハ前三條ノ例ニ依リ之ヲ爲スヘシ

前項ノ届出ニシテ解任又ハ解任ニ因ル異動ニ關スルモノニ
ハ衆議院議員選舉法第八十八條第三項若ハ第四項又ハ第八

十九條第二項若ハ第三項ノ通知アリタルコトヲ證スヘキ書
面ヲ添附スヘシ

選舉事務長ヲ選任シタル推薦届出者選舉事
務長ヲ解任シタル場合ニ於テハ併セテ其ノ解任ニ付議員候
補者ノ承諾アリタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

第五十七條 選舉事務長故障アルトキ之ニ依リテ其ノ職務ヲ
行フコトノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ選舉事務長ノ氏名、
(選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル推薦届出者モ亦故障アルト
キハ併セテ其ノ氏名)故障ノ事實及其ノ職務代行ヲ始メタ
ル年月日ヲ記載シ且故障ノ生シタルコトヲ證スヘキ書面ヲ
添附スヘシ

ヲ利用スルコトヲ得ス
三、演説又ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ヲ爲スニ付強テ議員候
補者又ハ選舉事務長ノ承諾ヲ求ムルコトヲ得ス

第九章 選舉運動ノ費用
第五十八條 選舉事務長選舉運動ノ費用ノ支出ノ承諾ヲ與ヘ
タル場合ニ於テ承諾ニ係ル費用ノ支出終了シタルトキ又ハ
選舉ノ期日經過シタルトキハ選舉事務長ハ遲滞ナク其ノ承
諾ヲ受ケタル者ニ就キ支出金額(財産上ノ義務ノ負擔又ハ
金銭以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ノ承諾ヲ與ヘタル
場合ニ於テハ其ノ負擔シタル義務又ハ其ノ使用シ若ハ費消
シタル利益)其ノ用途ノ大要、支出先、支出年月日及支出
者ノ氏名ヲ記載シタル精算書ヲ作成スヘシ

第五十九條 演説又ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ノ費用ニシテ議
員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ非サル者カ議員候補
者又ハ選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタルモノニ付テハ
選舉事務長ハ其ノ都度遲滞ナク議員候補者又ハ支出者ニ就
キ前條ノ例ニ依リ精算書ヲ作成スヘシ

第六十條 立候補準備ノ爲ニ要シタル費用ニシテ議員候補者
若ハ選舉事務長ト爲リタル者カ支出シ又ハ他人カ其ノ者ト
意思ヲ通シテ支出シタルモノニ付テハ選舉事務長ハ其ノ就
任後遲滞ナク議員候補者又ハ支出者ニ就キ第五十八條ノ例
ニ依リ精算書ヲ作成スヘシ

第六十一條 選舉事務長ハ左ニ掲ケル帳簿ヲ備フヘシ
一、承諾簿
二、評價簿
三、支出簿

第六十二條 選舉事務長選舉運動ノ費用ノ支出ノ承諾ヲ與ヘ
タルトキハ直ニ承諾ニ係ル金額(財産上ノ義務ノ負擔又ハ
金銭以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ノ承諾ヲ與ヘタル

選舉事務長故障アルトキ之ニ依リテ其ノ職務ヲ行フ者之ヲ
認メタルコトノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ故障ノ止ミタル
事實及其ノ職務代行ヲ認メタル年月日ヲ記載シ且故障ノ止
ミタルコトヲ證スヘキ書面ヲ添附スヘシ

第五十七條ノ二 交通至難ノ情况アル選舉區ニ於テハ衆議院
議員選舉法第九十條但書ノ規定ニ依リ選舉事務所ヲ三箇所
迄設置スルコトヲ得

前項ノ選舉區、選舉事務所ノ數及選舉事務所ヲ設置シ得ヘ
キ區域ハ内務大臣之ヲ定ム

第五十七條ノ三 衆議院議員選舉法第九十六條第一項但書ノ
規定ニ依リ議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ非サル
者カ演説又ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ヲ爲ス場合ニ於テハ左
ノ各號ノ制限ニ從フヘシ

一、選舉人ニ對シテ戸別訪問ヲ爲シ又ハ連續シテ個個ノ選舉
人ニ對シ面接シ若ハ電話ニ依リ電話ヲ爲スコトヲ得ス

二、演説會告知ノ爲ニスル場合ヲ除クノ外新聞紙又ハ雜誌

場合ニ於テハ承諾ニ係ル義務又ハ利益、其ノ用途ノ大要、承諾年月日及承諾ヲ受ケタル者ノ氏名ヲ承諾簿ニ記載スヘシ

選舉事務長選舉運動ノ費用ノ支出ノ承諾ヲ與ヘタル後未タ支出セラレサル費用ニ付テハ文書ヲ以テ其承諾ノ取消ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニ於テハ其ノ旨ヲ前項ノ例ニ依リ承諾簿ニ記載スヘシ

選舉事務長第五十八條ノ規定ニ依リ精算書ヲ作成シタルトキハ直ニ支出總金額(財産上ノ義務ノ負擔又ハ金銀以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ニ付テハ其ノ種類別總額)、其ノ用途ノ大要、精算年月日及承諾ヲ受ケタル者ノ氏名ヲ承諾簿ニ記載スヘシ

第六十三條 左ニ掲タル場合ニ於テハ選舉事務長ハ直ニ財産上ノ義務又ハ金銀以外ノ財産上ノ利益ヲ時價ニ見積リタル金額、其ノ用途ノ大要、支出先、支出年月日及見積リノ詳細ナル根據ヲ評價簿ニ記載スヘシ

三 選舉事務長第六十二條第三項ノ規定ニ依リ金銀ノ支出

ニ關スル承諾簿ノ記載ヲ爲シタルトキ

四 選舉事務長前條ノ規定ニ依リ評價簿ノ記載ヲ爲シタルトキ

第六十四條ノ二 承諾簿、評價簿及支出簿ノ記載ハ内務大臣ノ定ムル様式ニ依ルヘシ

第六十五條 衆議院議員選舉法第九條ノ規定ニ依リ事務ノ引繼ヲ爲ス場合ニ於テハ第六十六條ニ定ムル精算届書ノ様式ニ準シ選舉運動ノ費用ノ計算書ヲ作成シテ引繼ヲ爲ス者及引繼ヲ受クル者ニ於テ之ニ引繼ノ旨及引繼年月日ヲ記載シ共ニ署名捺印シ第六十八條ニ定ムル帳簿及書類ト共ニ其ノ引繼ヲ爲スヘシ

第六十六條 衆議院議員選舉法第六條第一項ノ規定ニ依リ選舉運動ノ費用ノ精算ノ届出ハ文書ヲ以テ之ヲ爲シ内務大臣ノ定ムル精算届書ノ様式ニ依ルヘシ

第六十七條 選舉運動ノ費用ノ支出ヲ爲シタルトキハ其ノ都

衆議院議員選舉法施行令

六〇

一 選舉事務長選舉運動ノ費用トシテ財産上ノ義務ヲ負擔シ又ハ金銀以外ノ財産上ノ利益ヲ使用シ若ハ費消シタルトキ

二 選舉事務長第五十九條第一項又ハ第六十條ノ規定ニ依リ財産上ノ義務ノ負擔又ハ金銀以外ノ財産上ノ利益ノ使用者若ハ費消ニ關スル精算書ヲ作成シタルトキ

三 選舉事務長前條ノ規定ニ依リ財産上ノ義務ノ負擔又ハ金銀以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ニ關スル承諾簿ノ記載ヲ爲シタルトキ

第六十四條 左ニ掲タル場合ニ於テハ選舉事務長ハ直ニ支出金額、其ノ用途ノ大要、支出先及支出年月日ヲ支出簿ニ記載スヘシ

一 選舉事務長金銀ヲ以テ選舉運動ノ費用ノ支出ヲ爲シタルトキ

二 選舉事務長第五十九條第一項又ハ第六十條ノ規定ニ依リ金銀ノ支出ニ關スル精算書ヲ作成シタルトキ

度領收書其ノ他ノ支出ヲ證スヘキ書面ヲ徵スヘシ但シ之ヲ徵シ難キ事情アルトキ又ハ一口五圓未満ノ支出ヲ爲シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第六十八條 衆議院議員選舉法第七條第二項ノ規定ニ依リ帳簿及書類ノ種類ヲ定ムルコト左ノ如シ

一 第五十八條乃至第六十條ノ精算書

二 第六十一條ニ掲タル帳簿

三 第六十五條ノ計算書

四 前條ノ領收書其ノ他ノ支出ヲ證スヘキ書面

第十章 選舉ニ關スル費用

第六十九條 選舉人名簿、投票ノ用紙及封筒、特別投票者證明書及其ノ封筒、投票用蓋字器ノ調製ニ要スル費用ハ北海道地方費又ハ府縣ノ負擔トス

第七十條 選舉事務ノ爲メ地方長官、選舉長、開票管理者又ハ投票管理者ニ於テ要スル費用及選舉會場、開票所又ハ投票所ニ要スル費用ハ關係行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

六一

衆議院議員選舉法第三十三條ノ規定ニ依ル投票ニ關スル選舉事務ノ爲投票管理者又ハ特別投票管理者ニ於テ要スル費用及其ノ投票記載ノ場所ニ要スル費用ハ選舉人ノ屬スル投票區ノ行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

第七十一條 前條ノ關係行政廳ニ以上アル場合ニ於テハ其ノ支辨スヘキ費用ハ關係行政廳ニ之ヲ平分スヘシ此ノ場合ニ於テ關係行政廳ノ經費カ同一經濟ニ屬スルトキハ一行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スヘシ

第七十二條 投票立會人、及選舉立會人ニハ職務ノ爲要スル費用ヲ給ス

前項ノ費用ノ額ハ地方長官之ヲ定ム

第一項ノ費用ハ北海道地方費又ハ府縣ノ負擔トス

第七十二條ノ二 公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ要スル費用ハ公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備毎ニ議員候補者一人ニ付一回ノ公營ノ分ヲ限り國庫ノ負擔トス

前項ノ規定ニ依リ國庫ノ負擔スヘキ費用ノ額ハ第八十一條ノ三第二項又ハ之ヲ準用スル第八十三條ノ規定ニ依リ公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ管理者ノ定メタル費用ノ額(第八十六條第二項ノ規定ニ依リ當該管理者ニ代リ地方長官ノ定メタル費用ノ額ヲ含ム)ニ依リ國庫ヨリ當該公共團體ニ對シ之ヲ交付ス

第七十二條ノ三 公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ要スル費用ハ前條第一項ノ規定ニ依リ國庫ノ負擔ニ屬スル場合ヲ除クノ外第八十一條ノ三又ハ之ヲ準用スル第八十三條ノ定ムル所ニ依リ其ノ申請者ノ負擔トス

第八十一條ノ三又ハ之ヲ準用スル第八十三條ノ規定ニ依リ納付金ハ當該公共團體ノ收入トス

第七十二條ノ四 公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ要スル費用ハ當該公共團體ノ經費ヲ以テ之ヲ經理スヘシ

第七十二條ノ五 選舉公報ノ發行ニ要スル費用ハ國庫ノ負擔トス

第十一章 無料郵便物ノ差出

第七十三條 衆議院議員選舉法第四十條第一項ノ選舉運動ノ爲ニスル通常郵便物ハ左ニ掲クルモノニ限ル

- 一 重量三十五グラム迄ノ無封ノ書狀
- 二 私製葉書

前項ノ郵便物ハ之ヲ特殊取扱ト爲スコトヲ得ス

第七十四條 前條ノ郵便物ハ推薦届出者議員候補者ノ承諾ヲ得スシテ選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル場合ニ於テハ當該選舉事務長、其ノ他ノ場合ニ於テハ議員候補者ニ限り之ヲ差出スコトヲ得

選舉事務長ニ異動アリタル場合ニ於テ前項ノ規定ニ依リ新ニ前條ノ郵便物ヲ差出シ得ルニ至リタル書ハ其ノ未タ差出サレサル選舉人ニ對シテノミ差出スコトヲ得

第七十五條 前二條ニ定ムルモノノ外第七十三條ノ郵便物ニ衆議院議員選舉法施行令

關シ必要ナル事項ハ逓信大臣之ヲ定ム

第十二章 公立學校等ノ設備ノ使用及其ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營

第七十六條 衆議院議員選舉法第四十條第二項ノ營造物ノ設備ハ左ニ掲クルモノニシテ道府縣、市町村、市町村組合、町村組合、商工會議所又ハ農會ノ管理ニ屬スルモノニ限ル

- 一 公會堂
- 二 議事堂
- 三 前各號ノ外地方長官ノ指定シタル營造物ノ設備

議事堂ニシテ國又ハ公共團體ノ他ノ營造物ノ設備ト同一ノ建物内ニ在リ又ハ之ニ接續シ若ハ近接シ其ノ使用ニ依リ國又ハ公共團體ノ事務ニ著シキ支障アリト認ムルモノニ付テハ地方長官ハ據メ之ヲ指定シ其ノ使用ヲ制限シ又ハ禁止スルコトヲ得

前二項ノ指定ヲ爲シタルトキハ地方長官ハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第七十七條 公立學校及前條ノ營造物ノ設備ノ使用並ニ其ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ハ推薦届出者議員候補者ノ承諾ヲ得スシテ選舉事務長ノ選任ヲ爲シタル場合ニ於テハ當該選舉事務長、其ノ他ノ場合ニ於テハ議員候補者ニ限り之ヲ申請スルコトヲ得

第七十八條 公學校ヲ使用セムトスルトキハ其ノ使用スヘキ學校ノ設備及日時ヲ記載シタル文書ヲ以テ當該公學校管理者ニ之ヲ申請スヘシ

同一議員候補者ノ爲ニ二回以上同一公立學校ヲ使用セムトスルトキハ先ノ申請ニ對シ許可セラレタル使用ノ日ヲ經過シタル後ニ非サレハ更ニ申請ヲ爲スコトヲ得ス

第七十八條ノ二 公立學校ヲ使用セントスル場合ニ於テ併セテ其ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ヲ受ケントスルトキハ其ノ使用ノ日ノ前日迄ニ文書ヲ以テ當該公立學校管理者ニ之ヲ申請スヘシ

前項ノ申請ハ前條ノ規定ニ依ル申請書ニ附記シテ之ヲ爲ス

及當該公立學校長ニ通知スヘシ

第八十一條 公立學校ノ使用ノ許可ハ左ノ各號ノ規定ニ依ル

- 一 公立學校長ニ於テ學校ノ授業又ハ諸行爲ニ支障アリト認めル場合ニ於テハ其ノ使用ヲ許可スルコトヲ得ス
- 二 職員室、事務室、宿直室、器械室、標本室其ノ他公立學校長ニ於テ著シキ支障アリト認めル設備ニ付テハ其ノ使用ヲ許可スルコトヲ得ス
- 三 使用ヲ許可スヘキ期間ハ選舉ノ期日ノ公布又ハ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄トス
- 四 使用ノ時間ハ一回ニ付五時間ヲ超ユルコトヲ得ス

第八十一條ノ二 公立學校ノ使用ヲ許可シタル場合ニ於テ第

七十八條ノ二ノ規定ニ依ル申請アルトキハ公立學校管理者ハ照明、演壇、臺座席等演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設（暖房ノ施設ヲ除ク）ヲ爲スヘシ但シ第八十一條ノ三ノ規定ニ依ル費用ノ納付ナキトキハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ規定ニ依リ爲スヘキ施設ニ關シ其ノ程度其ノ他必要

衆議院議員選舉法施行令

コトヲ妨ケス此ノ場合ニ於テハ前條ノ申請ハ公學校ノ使用ノ日ノ前日迄ニ之ヲ爲スコトヲ要ス

特別ノ事情アルトキハ公立學校管理者ハ地方長官ノ承認ヲ得テ前二項ニ規定スル期限ト異リタル期限ヲ定ムルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ期限ヲ定メタルトキハ公立學校管理者ハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第七十九條 同一公立學校ヲ同一日時ニ使用スヘキ二以上ノ申請アリタルトキハ公立學校管理者ハ先ニ到達シタル申請書ノ申請ニ對シ、其到達同時ナルトキハ既ニ使用ヲ許可セラレタル度数ノ少キ議員候補者ノ爲ノ申請ニ對シ其使用ヲ許可スヘシ其ノ度数モ亦同シキトキハ申請者又ハ其ノ代人立會ノ上抽籤ニ依リ其ノ使用ヲ許可スヘキ者ヲ決定スヘシ

第八十條 第七十八條ノ規定ニ依ル申請書ノ到達アリタルトキハ公立學校管理者ハ當該公立學校長ノ意見ヲ徵シテ其ノ許可ヲ決定シ到達ノ日ヨリ二日以内ニ申請者又ハ其ノ代人

ナル事項ハ公立學校管理者ニ於テ地方長官ノ承認ヲ得テ之ヲ定メ豫メ告示スヘシ天災其ノ他已ムヲ得サル事由アルトキハ公立學校管理者ハ第一項ノ規定ニ依ル施設ヲ爲ササルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ公立學校管理者ハ直ニ其ノ旨ヲ第七十八條ノ二ノ規定ニ依ル申請者ニ通知シ併セテ之ヲ地方長官ニ報告スヘシ

公立學校ノ使用ノ許可ヲ受ケタル者ハ第一項ノ規定ニ依ル施設ノ公營ヲ受ケタル場合ト雖モ自ら演說會開催ノ爲ニスル施設ヲ加フルコトヲ妨ケス

第八十一條ノ三 公立學校ノ使用ノ許可アリタル場合ニ於テ

ハ第七十八條ノ二ノ規定ニ依ル申請者ハ前條第三項ノ場合ヲ除クノ外其ノ使用ノ日ノ前日迄ニ前條第一項ノ規定ニ依ル施設ノ公營一要スル費用ヲ當該公立學校管理者ニ納付スヘシ但シ七十二條ノ二第一項ノ規定ニ依リ國庫ニ於テ其ノ費用ヲ負擔スヘキ場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ規定ニ依リ納付スヘキ費用ノ額ハ公立學校管理者ニ

於テ内務大臣ノ定ムル規程ニ從ヒ地方長官ノ承認ヲ得テ之ヲ定メ豫メ告示スヘシ第一項ノ規定ニ依ル納付金ハ前條第三項ノ場合ニ該當スルニ至リタルトキ又ハ公立學校ノ使用ノ日ノ前日迄ニ申請者ヨリ其ノ使用ヲ爲サス若ハ其ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ヲ受ケサルヘキ旨ヲ當該公立學校管理者ニ申出テタルトキハ之ヲ選付スヘシ

第七十八條ノ二第三項及第四項ノ規定ハ第一項及前項ニ規定スル期限ニ關シ之ヲ準用ス

第八十二條 道廳府縣立學校管理者タル地方長官ハ前七條ニ規定スル管理者ノ權限ヲ學校長ニ委任スルコトヲ得

地方長官前項ノ委任ヲ爲シタルトキハ直ニ之ヲ告示スヘシ
第八十三條 前八條ノ規定ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用及其ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ之ヲ準用ス但シ公立學校長ニ該當スル者ナキ場合ニ於テハ第八十一條中公立學校長トアルハ管理者トス

設備ヲ損傷シタルトキハ使用ノ許可ヲ受ケタル者ニ於テ之ヲ賠償シ又ハ原狀ニ復スヘシ

第八十六條 地方長官ハ公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ管理者カ本章ノ規定ニ違反シテ又ハ不當ニ使用ノ許可ヲ爲シ又ハ爲ササルトキハ使用ノ許可ヲ取消シ又ハ使用ノ許可ヲ爲スコトヲ得

地方長官ハ公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ管理者カ第八十一條ノ二第二項若ハ第八十一條ノ三第二項又ハ此等ヲ準用スル第八十三條ノ規定ニ依リ爲スベキ事項ヲ爲サザルトキハ當該管理者ニ代リ之ヲ爲スコトヲ得

第八十七條 地方長官ハ選舉運動ノ爲ニスル公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用及其ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ關シ本章ニ定ムルモノノ外必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十二章ノ二 選舉公報ノ發行(新設規定)
第八十七條ノ二 衆議院議員選舉法第四百十條第四項ノ規定
衆議院議員選舉法施行令

第八十四條ノ料金カ演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ニ要スル費用ヲモ包含スルモノナル場合ニ於テハ第八十一條ノ三ノ規定ノ準用ニ付テハ其ノ料金ヲ以テ第八十一條ノ二第一項ノ規定ノ準用ニ依ル施設ノ公營ニ要スル費用ト看做ス

第八十四條 第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ付一般ニ使用ニ關スル料金徴收ノ定アルモノニ關シテハ其ノ料金ヲ徴收スルコトヲ妨ケス

第八十五條 公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ト使用ノ準備及其ノ後片付等ニ要スル費用ハ使用ノ許可ヲ受ケタル者ノ負擔トス

公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノ爲ニ必要ナル施設ノ公營ヲ受ケル場合ニ於テハ公營ニ付前項ノ費用ハ其ノ施設ノ公營ニ要スル費用ニ包含セララルモノトス
公立學校又ハ第七十六條ノ營造物ノ設備ノ使用ニ因リ其ノ

ニ依ル文書(之ヲ選舉公報ト稱ス)ハ總選舉毎ニ一回之ヲ發行スヘシ

第八十七條ノ三 選舉公報ハ選舉區毎ニ之ヲ發行スヘシ
特別ノ事情アル選舉區又ハ其ノ一部ニ關シテハ選舉公報ヲ發行セス
前項ノ規定ニ依リ選舉公報ヲ發行セサル區域ハ内務大臣之ヲ定ム

第八十七條ノ四 議員候補者選舉公報ニ政見等ノ掲載ヲ受ケントスルトキハ地方長官ノ指定スル期日迄ニ其ノ掲載文ヲ具シ文書ヲ以テ地方長官ニ之ヲ申請スルコトヲ要ス
前項ノ掲載文ハ字数三千ヲ超エルコトヲ得ス
地方長官ハ總選舉ノ期日ノ公布アリタル後直ニ第一項ノ期日ヲ告示スヘシ

第八十七條ノ五 前條第一項ノ申請アリタルトキハ地方長官ハ其ノ掲載文ヲ原文ノ儘選舉公報ニ掲載スルコトヲ要ス
前條第一項ノ掲載文カ安寧秩序ヲ紊シ又ハ風俗ヲ害スルモ

ノト認ムルトキハ地方長官ハ内務大臣ノ指揮ヲ請ヒ之ヲ選舉公報ニ掲載セサルコトヲ得其ノ指揮ヲ請フノ暇ナキトキハ地方長官ハ自己ノ意見ニ依リ之ヲ選舉公報ニ掲載セサルコトヲ得

前條第一項ノ掲載文ノ字數同條第二項ノ制限ヲ超ユルトキハ地方長官ハ其ノ超過スル部分ヲ選舉公報ニ掲載セサルモノトス

第八十七條ノ六 選舉公報ハ議員候補者毎ニ別ノ用紙ヲ以テ之ヲ調製スヘシ

第八十七條ノ七 選舉公報ハ各議員候補者ノ分ヲ編綴セスシテ一括シ豫メ地方長官ノ指定スル期日迄ニ當該選舉區ニ於ケル選舉人名簿ニ記載セラレタル者ニ對シ名簿記載ノ住居ニ依リ郵便ヲ以テ之ヲ發送スヘシ地方長官ハ總選舉ノ期日ノ公布アリタル後直ニ前項ノ期日ヲ告示スヘシ

第八十七條ノ八 衆議院議員選舉法第七十一條第一項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フコトヲ要セサルニ至リタルトキハ選舉公

報發行ノ手續ハ之ヲ中止ス
第八十七條ノ九 地方長官ハ選舉公報ノ發行ニ關シ本章ニ定ムルモノノ外必要ナル規定ヲ設クルコトヲ得

第十三章 交通至難ノ島嶼ニ於ケル特例

第八十八條 北海道廳根室支廳管内國後郡、紗那郡、擇捉郡、葉取郡及色丹郡ニ於ケル選舉ニ關シテハ第八十九條乃至第一百七條ノ規定ニ依ル

第八十九條 削除

第九十條 削除

第九十一條 削除

第九十二條 削除

第九十三條 衆議院議員選舉法第十六條第一項ニ定ムル出訴期間ハ決定ノ通知ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内トス

第九十四條 衆議院議員選舉法第三十一條第二項乃至第四項ノ規定及第三十四條中投票ヲ受理スヘカラスト決定シタル場合ニ關スル規定ハ之ヲ適用セス

第九十五條 投票管理者ハ投票ノ翌日投票所ニ於テ衆議院議

員選舉法第四十八條、第四十九條第二項及第五十一條ノ例

ニ依リ開票管理者ニ屬スル職務ヲ行フ此ノ場合ニ於テハ投票立會人ハ其ノ例ニ依リ開票立會人ニ屬スル職務ヲ行フ

第三十九條ノ規定ハ加項ノ規定ニ依リ投票ヲ點檢スル場合ニ之ヲ準用ス

第九十六條 各議員候補者ノ得票數ノ計算終リタルトキハ投票管理者ハ其ノ得票數ヲ朗讀スヘシ

第九十七條 投票ノ點檢終リタルトキハ投票管理者ハ直ニ其ノ結果ヲ開票管理者ニ報告スヘシ

第九十八條 投票管理者ハ點檢済ニ係ル投票ノ有效無効ヲ區別シ各之ヲ封筒ニ入レ投票立會人ト共ニ之ニ封印ヲ施スヘシ

第三十四條ノ規定ニ依リ受理スヘカラスト決定シタル投票ハ投票管理者之ヲ其ノ儘他ノ封筒ニ入レ投票立會人ト共ニ之ニ封印ヲ施スヘシ

衆議院議員選舉法施行令

第九十九條 投票管理者ハ前四條ノ規定ニ依ル手續ニ關スル顯末書ヲ作成シ投票立會人ト共ニ署名シ投票録及前條ノ投票ト併セテ投票管理者ニ之ヲ送致スヘシ

第一百條 投票管理者ハ投票ノ日時ヲ告示スヘシ

第一百一條 選舉人ハ其ノ投票所ニ就キ開票ノ參觀ヲ求ムルコトヲ得

第一百二條 天災其ノ他避クヘカラスル事故ニ因リ投票ヲ行フコトヲ得サルトキ又ハ更ニ之ヲ行フノ必要アルトキハ投票管理者ハ更ニ期日ヲ定メ投票ヲ行ハシムヘシ

前項ノ規定ハ開票ニ之ヲ準用ス
投票管理者第一項ノ規定ニ依リ投票ノ期日ヲ定メタルトキハ少クとも五日前ニ之ヲ告示シ前項ノ規定ニ依リ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ豫メ之ヲ告示スヘシ

投票管理者第一項又ハ第二項ノ規定ニ依リ投票又ハ開票ノ期日ヲ定メタルトキハ直ニ之ヲ開票管理者選舉長及地方長官ニ報告スヘシ

第三百三條 開票管理者ハ第九十七條ノ報告及衆議院議員選舉

法第三十五條又ハ第三十六條ノ規定ニ依リ送致セラレタル
投票函ノ總テ到達シタル翌日開票ヲ行フヘシ但シ場合ニ依
リ其ノ總テ到達シタル日ニ行フコトヲ得

開票管理者ハ前項ノ投票函ノ投票ニ付衆議院議員選舉法第
四十九條第一項及第二項ノ規定ニ依ル手續ヲ終リタルトキ
ハ前項ノ報告ヲ調査シ同條第二項ノ區域毎ニ各議員候補者
ノ得票數ヲ朗讀シ終リニ各議員候補者ノ得票總數ヲ朗讀ス
ヘシ

第九十七條ノ報告遲著ノ虞アルトキハ其ノ報告總テ到達セ
サルモ投票函ノ總テ到達シタル翌日以後ハ開票管理者ハ其
ノ投票函ノ投票及前日迄ニ到達シタル報告ニ付前項ノ例ニ
依リ開票ノ手續ヲ爲スコトヲ得但シ場合ニ依リ投票函ノ總
テ到達シタル日ニ於テ其ノ投票函ノ投票及其ノ時迄ニ到達
シタル報告ニ付其ノ手續ヲ爲スコトヲ妨ケス

前項ノ規定ニ依リ開票ヲ行ヒタル場合ニ於テハ開票管理者

ハ報告ノ總テ到達シタル日又ハ其ノ翌日更ニ開票所ニ於テ
調査未済ノ報告ヲ調査シ該報告ニ付衆議院議員選舉法第四
十九條第二項ノ區域毎ニ各議員候補者ノ得票數ヲ朗讀シ終
リニ前項ノ規定ニ依ル得票總數ニ通算シタル各議員候補者
ノ得票總數ヲ朗讀スヘシ

第二項及前項ノ場合ニ於テハ開票管理者ハ直ニ其ノ結果ヲ
選舉長ニ報告スヘシ

第一百四條 第九十七條ノ報告ニ關スル書類及第九十九條ノ規
定ニ依リ送致ヲ受ケタル願末書ハ開票管理者ニ於テ議員ノ
任期間之ヲ保存スヘシ

第一百五條 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ノ
開票ニ於テハ其ノ選舉ニ係ル第九十七條ノ報告ヲ調査スヘ
シ

第一百六條 衆議院議員選舉法第六條ノ規定ニ依リ届出ツヘ
キ事項ニ付同條ノ定ムル期間内ニ届出ツルコト能ハサル情
況アリト認ムルトキハ地方長官ハ第八十八條ノ地域ニ關ス

ル部分ニ限り分別シテ適宜ニ其ノ期間ヲ延長スルコトヲ得
地方長官前項ノ規定ニ依リ届出期間ヲ延長シタルトキハ直
ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第八十條ノ地域ニ關スル當選人ニ對スル衆議院議員選舉法
第八十四條第一項ニ定ムル出訴期間ハ第一項ノ規定ニ依リ
延長シタル期間ト同一ノ期間之ヲ延長ス

第一百七條 衆議院議員選舉法第二百二十八條ノ規定ハ投票立會
人正當ノ事故ナクシテ第九十五條又ハ第九十九條ニ定メタ
ル義務ヲ缺キタル場合ニ之ヲ適用ス

第一百八條 東京府青ヶ島ニ於テハ名主ハ其ノ年十二月十九日
迄ニ選舉人名簿ヲ支廳長ニ送付スヘシ

前項ノ規定ニ依リ送付ヲ受ケタル選舉人名簿ハ支廳長ニ於
テ之ヲ之ヲ管理スヘシ

第一項ノ規定ニ依リ選舉人名簿ヲ支廳長ニ發送シタル後確
定判決ニ依リ之ヲ修正スヘキトキハ名主ハ直ニ其ノ旨ヲ支
廳長ニ報告スヘシ

衆議院議員選舉法施行令

支廳長前項ノ報告ヲ受ケタルトキハ直ニ名簿ヲ修正シ其ノ
旨ヲ告示シ併セテ之ヲ地方長官ニ報告スヘシ選舉人名簿ヲ
其ノ年十二月十九日迄ニ支廳長ニ送付スルコト能ハサル情
況アリト認ムルトキハ地方長官ハ適宜ニ選舉人名簿ノ調製
變更、修正ノ申立及修正ノ申立ノ決定ニ關スル期日又ハ期
間ヲ定メ併セテ之ヲ告示シ其ノ年十二月十九日迄ニ選舉人
名簿ヲ送付セシムルコトヲ得

第一項ノ區域ニ於ケル選舉ニ關シテハ第九十三條及第一百六
條ノ規定ヲ準用ス但シ地方長官トアルハ警視總監トス
投票所ハ支廳ニ之ヲ設ケ投票管理者ノ職務ハ支廳長之ヲ行
フ

衆議院議員選舉法第二十四條第二項ノ規定ニ依リ投票立會
人ノ選任ヲ爲ス場合ニ於テハ官吏又ハ吏員ノ中ニ就キ之ヲ
選任スルコトヲ得

第一百九條 沖繩縣大東島ニ於ケル選舉人名簿ニ關スル町村長
ノ職務ハ地方長官ノ定メタル官吏之ヲ行フ
前項ノ區域ニ於ケル選舉ニ關シテハ第九十三條乃至第一百七

條ノ規定ヲ準用ス但シ投票管理者ノ職務ハ地方長官ノ定メタル官吏之ヲ行フ

第十三章ノ二 市町村ノ境界ノ變更アリタ

ル場合ニ於ケル選舉ノ施行

第九九條ノ二 選舉區ノ境界ニ涉リテ境界ノ變更アリタル市町村ニ於テ行フ衆議院議員選舉法第七十五條及第七十九條ノ選舉ニ付テハ同法第二條ノ市町村ノ區域ハ最近ニ總選舉ノ行ハレタル市町村ノ區域トシ選舉ニ關スル事務ヲ管理スベキ市町村長ハ關係市町村長數人アルトキハ其ノ者ノ中ニ就キ地方長官ノ指定スル者トス

第九九條ノ三 前條ノ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ關係市町村長ハ選舉前選舉人名簿中市町村ノ境界ノ變更ニ因リ異動アリタル區域ニ係ル部分ヲ投票管理者ニ送付スヘシ

第九九條ノ四 第九九條ノ二ノ選舉ニ付テハ衆議院議員選舉法第三條ノ郡市ノ區域ハ最近ニ總選舉ノ行ハレタル郡市ノ區域トシ開票管理者タルベキ支廳長又ハ市長ハ關係支廳長

又ハ市長數人アルトキハ其ノ者ノ中ニ就キ地方長官ノ指定スル者トス

第九九條ノ五 府縣ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル第九九條ノ二ノ選舉ニ付テハ選舉ニ關スル事務ヲ管理スベキ地方長官ハ其ノ異動アリタル區域カ最近ノ總選舉ノ際屬シタル府縣ノ地方長官トス

第九九條ノ六 第九九條ノ二ノ選舉ニ關スル費用ニシテ第六十九條乃至第七十二條ノ規定ニ依リ難キモノニ付テハ内務大臣ノ定ムル所ニ依ル

第九九條ノ七 左ノ場合ニ於テ選舉又ハ投票ヲ行フヘキ區域ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタルトキハ其ノ選舉又ハ投票ニ付テハ前五條ノ規定ヲ準用ス

一 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フトキ(市町村ノ境界ノ變更ガ選舉區ノ境界ニ涉ル場合ヲ除ク)

二 衆議院議員選舉法第三十七條ノ投票ヲ行フトキ

第十四章 補則

第一百十條 削除

第一百一十條 衆議院議員選舉法第一百四十四條、第一百四十四條ノ二及第一百四十五條ノ規定ハ本令ノ適用ニ付之ヲ準用ス但シ同法第一百四十五條第二項ノ規定ハ第二十六條第七號及第八號ノ規定ノ適用ニ付テハ之ヲ準用セズ

附則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

北海道衆議院議員選舉特例ハ之ヲ廢止ス

○衆議院議員選舉法施行規則

(大正十五年內務省令第四號改正一五年) (第三五號昭和三年第四〇號九年第二九號)

第一條 衆議院議員選舉人名簿ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製ス

第二條 衆議院議員選舉法第十七條第四項ノ選舉人名簿ノ調製及其ノ期日、縦覽確定ニ關スル期日期間等ハ地方長官ニ於テ之ヲ定メ豫メ告示スヘシ

第三條 投票用紙並衆議院議員選舉法第三十一條第三項及第

衆議院議員選舉法施行規則

附則(昭和三年勅令第二六四號)

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

本令ハ本令施行ノ日以前ニ於テ市町村ノ境界ノ變更アリタル場合ニ於ケル選舉又ハ投票ニ付テモ亦之ヲ適用ス

附則(昭和九年勅令第三二五號)

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

別表

點字(略ス)

第四項ノ規定ニ依ル封筒及衆議院議員選舉法施行令第二十九條第一項ノ規定ニ依ル投票用封筒ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第四條 衆議院議員選舉法施行令第二十一條第二項及第三項並第二十九條第三項ノ規定ニ依リ投票用紙又ハ封筒ニ押捺スヘキ點字投票ナル旨ノ印ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

シ

署名投票ナル旨ノ印ハ投票用紙及封筒ノ表面ニ之ヲ押捺ス
ヘシ

第四條ノ二 特別投票者證明書及其ノ封筒ハ別記様式ニ依リ
之ヲ調製スヘシ

第五條 投票函ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第六條 立會人ノ届出書及之ニ添附スヘキ承諾書、議員候補
者ノ届出書又ハ推薦届出書並議員候補者タルコトヲ辭スル
コトノ届出書ハ別記様式ニ準シ之ヲ作成スヘシ

第七條 衆議院議員選挙法施行令第二十八條第一項ノ規定ニ
依ル證明書ハ別記様式ニ準シ之ヲ作成スヘシ

第八條 投票函ハ其ノ閉鎖後開票管理者ニ送致ノ爲ノ外之ヲ
投票所外ニ搬出スルコトヲ得ス

第九條 投票録、衆議院議員選挙法施行令第三十三條ノ題末
書、開票録及選挙録ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第十條 議員候補者ノ届出若ハ推薦届出又ハ議員候補者タル
コトヲ辭スルコトノ届出ヲ受理シタルトキハ選挙長ハ直ニ
其ノ受理ノ年月日時ヲ届出書ノ餘白ニ記載スヘシ

第十一條 當選證書ハ別記様式ニ依リ之ヲ調製スヘシ

第十二條 衆議院議員選挙法施行令第八十一條ノ三第二項又
ハ之ヲ準用スル同令第八十三條ノ規定ニ依ル規程ハ別表ヲ
以テ之ヲ定ム

第十三條 府縣ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタル
場合ニ於ケル衆議院議員選挙法施行令第九條ノ二ノ選挙
ニ要スル費用ニシテ同令第六十九條及第七十二條ニ掲クル
モノハ其ノ異動アリタル區域カ最近ノ總選挙ノ際屬シタル
府縣ノ負擔トス

第十四條 衆議院議員選挙法施行令第九條ノ二ノ選挙ノ爲
選挙長及選挙會場ニ要スル費用ハ最近ノ總選挙ノ際關係行
政廳タリシ行政廳ノ經費ヲ以テ之ヲ支辨スベシ此ノ場合ニ
於テハ同令第七十一條ノ規定ヲ準用ス

第十五條 選挙區ノ境界ニ涉リテ市町村ノ境界ノ變更アリタ
ル場合ニ於ケル衆議院議員選挙法施行令第九條ノ七第二
號ノ投票ヲ行フトキハ前二條ノ規定ヲ準用ス

筒様式 (略ス)

衆議院議員選挙法施行令第二十九條第一項ノ規定ニ依ル投票
用封筒様式 (略ス)

衆議院議員選挙法施行令第二十一條第二項及第三項並ニ第二
十九條第三項ノ規定ニ依リ投票用紙又ハ封筒ニ押捺スベキ點
字投票ナル旨ノ印様式 (略ス)

特別投票者證明書様式 (略ス)

特別投票者證明書ノ封筒様式 (略ス)

投票函様式 (略ス)

立會人ノ届出書様式

投票立會人(開票立會人)(選挙立會人)届
出書ノ様式

立會人 氏 名
住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何
(町)何番地
生年月日 何年何月何日
選 舉 大正何年何月何日執行ノ衆議院議員選挙

衆議院議員選挙人名簿様式 (略ス)
投票用紙様式 (略ス)
衆議院議員選挙法第三十一條第三項及第四項ノ規定ニ依ル封
衆議院議員選挙法施行規則

衆議院議員選挙法施行規則

右別紙本人ノ承諾書相添届出候也

大正何年何月何日

議員候補者 氏 名印

投票管理者(開票
管理者)(選挙長) 氏 名宛

立會人ノ届出書ニ添附スヘキ承諾書様式

投票立會人(開票立會人)(選挙立會人)承諾書

大正何年何月何日執行ノ衆議院議員選挙ニ於ケル投票立會

人(開票立會人)(選挙立會人)タルコトヲ承諾候也

大正何年何月何日

何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何

(町)何番地

氏 名印

議員候補者 氏 名宛

議員候補者ノ届出書様式

衆議院議員候補者届

七六

議員候補者 氏 名

職 業 何々(官公吏、陸海軍人ニ在リテハ成ル可ク

明細ニ記載スルコト)

住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何

(町)何番地

生年月日 何年何月何日

選挙 大正何年何月何日執行ノ衆議院議員選挙

右別紙供託ヲ證スヘキ書面相添立候補届出候也

大正何年何月何日

氏 名印

選挙長 氏 名宛

議員候補者ノ推薦届出書様式

衆議院議員候補者推薦届

議員候補者 氏 名

職 業 何々(官公吏、陸海軍人ニ在リテハ成ルヘ

ク明細ニ記載スルコト)

住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何

(町)何番地

生年月日 何年何月何日

選挙 大正何年何月何日執行ノ衆議院議員選挙

推薦届出者 氏 名

住 居 何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何

(町)何番地

生年月日 何年何月何日

(推薦届出者)(氏 名)

(住 居)【何府縣(北海道)何郡(市)何町(村)大字何

(町)何番地】

(生年月日) (何年何月何日)

右別紙供託ヲ證スヘキ書面相添推薦届出候也

大正何年何月何日

氏 名印

(氏 名印)

衆議院議員選挙法

則

選挙長 氏 名宛

議員候補者タルコトヲ辭スルコトノ届出書様式

衆議院議員候補者辭退届

議員候補者 氏 名

事 由 大正何年何月何日華族ノ戸主ト爲リタル爲

(何々ノ爲)被選挙權ヲ有セサルニ至リタリ

右辭退届出候也

大正何年何月何日

議員候補者 氏 名印

選挙長 氏 名宛

備考

事由ハ被選挙權ヲ有セサルニ至リタル爲議員候補

者タルコトヲ辭スル場合ニ限り記載スヘシ

衆議院議員選挙法施行令第二十八條第一項ノ規定ニ依ル證明

書様式ノ一(略ス)

衆議院議員選挙法施行令第二十八條第一項ノ規定ニ依ル證明

七七

書様式ノ二 (略ス)
投票録様式 (略ス)
衆議院議員選舉法施行令第三十三條ノ願末書様式 (略ス)
開票録様式 (略ス)
選舉録様式ノ一 (略ス)

○衆議院議員選舉運動等取締規則

第一章 選舉事務所

第一條 選舉事務所ヲ三箇所迄設置スルコトヲ得ル選舉區、
選舉事務所ノ數及選舉事務所ヲ設置シ得ベキ區域(之ヲ選
舉事務所區ト稱ス)ハ別表ヲ以テ之ヲ定ム
第二條 各選舉事務所區ニ設置シ得ヘキ選舉事務所ハ議員候
補者一人ニ付キ一箇所ニ限ル
第二章 選舉運動ノ爲使用スル勞務者
第三條 選舉事務長ハ別記第一號様式ニ準ジ徽章ヲ作製シ之
ニ衆議院議員選舉法第八十八條第五項ノ届出アリタル警察

選舉録様式ノ二 (略ス)
當選證書様式 (略ス)
別表

衆議院議員選舉法施行令第八十一條ノ三第二項又ハ之ヲ準用
スル同令第八十三條ノ規定ニ依ル規準 (略ス)

(昭和九年內務
省令第三六號) (新設)

署ノ檢印ヲ受ケ之ヲ選舉運動ノ爲使用スル勞務者ニ善用セ
シムヘシ

選舉運動ノ爲勞務ヲ提供スル者ハ其ノ勞務ニ從事中前項ノ
規定ニ依ル徽章ヲ見易キ箇所ニ善用スヘシ

第三章 選舉運動ノ爲使用スル文書圖書

第四條 選舉運動ノ爲文書圖書ヲ頒布シ又ハ貼付シ若ハ揭示
スル者ハ表面ニ其ノ氏名及住居ヲ記載スヘシ但シ信書、名
刺及選舉事務所ニ貼付シ又ハ揭示スルモノニ付テハ此ノ限
ニ在ラス

第五條 選舉運動ノ爲使用スル文書圖書ヲ頒布シ又ハ貼付シ

若ハ揭示スル場合ニ於テハ左ノ各號ノ制限ニ從フヘシ

- 一、郵便ニ依ルノ外頒布スルコトヲ得ス但シ演說會告知ノ
爲ニスル引札及新聞紙ノ廣告ハ此ノ限ニ在ラス
- 二、立札、看板ノ類ヲ除クノ外貼付シ又ハ揭示スルコトヲ
得ス但シ演說會告知ノ爲使用スル張札及演說會ノ爲演說
會場内ニ於テ使用スル張札ハ此ノ限ニ在ラス
- 三、演說會ノ爲使用スル文書ト雖モ選舉ノ當日ニ限り投票
所ヲ設ケタル場所ノ入口ヨリ三百二十七米(約三町)以
内ノ區域ニ於テ之ヲ頒布シ又ハ貼付シ若ハ揭示スルコト
ヲ得ス但シ演說會告知ノ爲新聞紙ノ廣告ニ依リ又ハ引札
ヲ郵便ニ依リ頒布スル場合ハ此ノ限ニ在ラス
- 四、演說會告知ノ爲使用スル文書ト雖モ航空機(人ノ搭乗
シ得サル氣球ノ類ヲ含ム)ニ依リ之ヲ頒布シ又ハ揭示ス
ルコトヲ得ス
- 五、承諾ヲ得スシテ他人ノ土地又ハ工作物ニ貼付シ又ハ掲

衆議院議員選舉運動等取締規則

示スルコトヲ得ス

第六條 演說會告知ノ爲使用スル文書ハ二度刷又ハ二色以下
トシ引札ニ在リテハ長三十一種(約一尺)幅二十二種(約
七寸)、張札ニ在リテハ長九十四種(約三尺一寸)幅六十四
種(約二尺一寸)ヲ超ユルコトヲ得ス

選舉運動ノ爲使用スル名刺ノ用紙ハ白色ノモノニ限ル

第七條 演說會告知ノ爲使用スル文書ニハ演說會ノ日時、場
所、出演者及演題並ニ議員候補者及其ノ黨派別ノ外記載ス
ルコトヲ得ス

第八條 演說會告知ノ爲使用スル張札ノ數ハ演說會一箇所ニ
付三十枚ヲ超ユルコトヲ得ス

第九條 選舉運動ノ爲使用スル立札、看板ノ類ハ白色ニ黑色
ヲ用ヒタルモノニ限り且縱二米七十三種(約九尺)横六十
一種(約二尺)ヲ超ユルコトヲ得ス

第十條 選舉運動ノ爲使用スル立札、看板ノ類ニハ議員候補
者及其ノ黨派別ノ外記載スルコトヲ得ス

第十一條 選舉運動ノ爲使用スル立札看板ノ類ハ議員候補者一人ニ付通シテ百五十箇以内トシ且選舉事務所ヲ設置シタル場所ノ入口ヨリ百九米(約一町)以内ノ區域ニ於テハ通シテ二箇ヲ超ユルコトヲ得ス

第十二條 選舉運動ノ爲使用スル立札、看板ノ類ニハ衆議院議員選舉法第八十八條第五項ノ届出アリタル警察署、演說會告知ノ爲使用スル張札ニハ演說會場所所在地所轄ノ警察署ノ檢印ヲ受クヘシ

第四章 選舉ノ期日後ニ於ケル挨拶

第十三條 何人ト雖モ選舉ノ期日後ニ於テ當選又ハ落選ニ關シ選舉人ニ挨拶スルノ目的ヲ以テ左ノ各號ニ掲タル行爲ヲ爲スコトヲ得ス

- 一、選舉人ニ對シ戸別訪問ヲ爲シ又ハ連續シテ個々ノ選舉人ニ對シ面接シ若ハ電話ニ依リ通話ヲ爲スコト
- 二、自筆ノ信書ヲ除クノ外選舉人ニ對シ文書圖畫ヲ頒布シ又ハ揭示スルコト

第六章 罰則

第十七條 第三條ノ規定ニ違反シタル者ハ五十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第十八條 第十三條ノ規定ニ違反シタル者ハ百圓以下ノ罰金ニ處ス

附則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス
大正十五年内務省令第五號選舉運動ノ爲ニスル文書圖畫ニ關スル件ハ之ヲ廢止ス

第一號様式(選舉運動ノ爲使用スル勞務者ノ徽章)

昭和何年何月何日執行衆議院議員選舉
議員候補者何某勞務者之章
第 號

衆議院議員選舉運動等取締規則

- 三、新聞紙又ハ雜誌ヲ利用スルコト
- 四、當選祝賀會其ノ他ノ集會ヲ開催スルコト
- 五、多衆集合シ又ハ自動車ヲ連ネ若ハ隊伍ヲ組ミテ往來スル等氣勢ヲ張ルノ行爲ル爲スコト

第五章 選舉運動ノ費用

第十四條 選舉運動ノ費用ニ關スル承諾簿、評價簿及支出簿ハ別記第二號様式ニ依リ之ヲ作成スヘシ

第十五條 選舉運動ノ費用ノ精算届書ハ別記第三號様式ニ依リ之ヲ作成スヘシ

第十六條 選舉運動ノ費用ノ精算届書ハ地方長官(東京府ニ在リテハ警視總監)ニ於テ其ノ届出アリタル日ヨリ一年間之ヲ保存スヘシ

選舉人又ハ議員候補者ハ衆議院議員選舉法第八十四條第一項ニ定ムル出訴期間内ニ限り前項ノ精算届書ノ閱覽ヲ求ムルコトヲ得衆議院議員選舉法第八十四條第一項ノ規定ニ依リ出訴シタル者其ノ訴訟繫續中亦同シ

備考

- 一、縦八釐(約二寸六分)横四釐(約一寸三分)ノ白色布地ヲ用フルコト
- 二、衆議院議員選舉法第九十六條第二項但書ノ規定ニヨリ勞務ヲ提供スル者ノ著用スル徽章ニハ「第 號」ノ上ニ「特」ト記載スルコト

第二號様式(選舉運動ノ費用ニ關スル帳簿)

年月日	金額		承諾ヲ受ケタル者ノ氏名	用途ノ大要	備考
	承諾取消精算	承諾取消精算			
	圓	圓			

備考

- 一、本帳簿ハ選舉運動費用ノ支出ニ付選舉事務長ノ承諾ヲ受ケタル者ノ區別ニ從ヒ(一)議員候補者(二)選舉委員ノ二科目ノ口座ヲ設ケテ記載スルコト

二、衆議院議員選舉法施行令(以下單ニ施行令ト稱ス)第六十二條第二項又ハ第三項ノ規定ニ依リ本帳簿ニ記載スル場合ニ於テハ取消又ハ精算ニ係ル當初ノ承諾ニ關シ同條第一項ニ依リ記載シタルコト同一ノ野内ニ記載スルコト

三、金額ノ欄ニハ金鎊ヲ以テスル支出ノ承諾ヲ爲シタル場合ニ在リテハ其ノ總額ヲ、財産上ノ義務負擔又ハ金鎊以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ノ承諾ヲ爲シタル場合ニ在リテハ其ノ義務及ハ利益ノ種類及總額ヲ記載スルコト

四、用途ノ大要ノ欄ニハ支出ノ目的、種別、員數等ヲ明記スルコト

五、財産上ノ義務負擔又ハ金鎊以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消ノ承諾ニ關シ本帳簿ニ記載シタル場合ニ在リテハ其ノ義務又ハ利益ノ評價ニ付施行令第六十三條第三號ニ依リ評價簿ニ記載ヲ爲シタル後直ニ其ノ評價簿

ノ當該丁數ヲ本帳簿ノ備考ノ欄ニ記入シ置クコト

支出ノ年月日	評價金額	見積ノ詳細ナル根據	用途ノ大要	支出先		備考
				住所	氏名	
	圓					
合計						

備考

一、支出ノ年月日ノ欄ニハ財産上ノ義務負擔又ハ金鎊以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消アリタル年月日ヲ記入スルコト

二、評價金額ノ欄ニハ財産上ノ義務又ハ金鎊以外ノ財産上ノ利益ヲ時價ニ見積リタル金額ヲ記入スルコト

三、用途ノ大要ノ欄ニハ支出ノ目的、種別、員數等ヲ明記スルコト

三、支出簿

支出ノ年月日	支出金額	用途ノ大要	支出先		備考
			住戶	氏名	
	圓				
合計					

備考

一、本帳簿ハ(一)立候補準備ノ爲支出シタル費用(二)選舉事務長ノ支出シタル費用(三)議員候補者及選舉委員ノ支出シタル費用(四)議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ非サル者ノ支出シタル費用ノ四科目ノ口座ヲ設ケテ(又ハ各分冊シテ)記載シ、更ニ其ノ各口座毎ニ費目ノ區別ニ從ヒ(一)報酬(二)家屋費(イ)選舉事務所費(ロ)集會會場費(三)通信費(イ)郵便料(ロ)電報料(ハ)電話料(ニ)其ノ他(四)船車馬費(イ)

衆議院議員選舉運動等取締規則

汽車賃(ロ)電車賃(ハ)自動車賃(ニ)馬車賃(ホ)人力車賃(ヘ)船賃(ト)其ノ他(五)印刷費(六)廣告費(七)筆墨紙費(八)宿泊費(九)飲食物費(十)雜費ノ十科目及細目ノ口座ヲ設ケテ記載スルコト

二、支出ノ年月日ノ欄ニハ金鎊ノ支出、財産上ノ義務負擔又ハ金鎊以外ノ財産上ノ利益ノ使用若ハ費消アリタル年月日ヲ記入スルコト

三、支出金額ノ欄ニハ記載ノ都度併セテ累計ヲ記入スルコト

四、用途ノ大要ノ欄ニハ支出ノ目的、種別、員數等ヲ明記スルコト

五、施行令第六十四條第三號及第四號ニ依リ本帳簿ニ記載スル場合ニ在リテハ承諾簿又ハ評價簿ノ當該丁數及帳簿名ヲ備考ノ欄ニ記入シ置クコト

六、實費評價トシテ支出シタル金額ヲ記載シタルトキハ其ノ旨ヲ備考ノ欄ニ記入シ置クコト

第三號様式(選舉運動ノ費用ノ精算届書)

選舉運動費用精算届

何府縣(北海道)(第何區)

議員候補者 氏 名

前記議員候補者ノ昭和何年何月何日執行衆議院議員選舉(衆議院議員選舉再投票)ニ於ケル選舉運動ノ費用精算ノ結果左記ノ通相違無之依テ衆議院議員選舉法第百六條ニ依リ届出候也

昭和何年何月何日

選舉事務長 氏 名 印

地方長官(警視總監)宛

記

一、支出總額

- (一)選舉事務長ノ支出シタル額 金何圓何錢
- (二)選舉事務長ノ承諾ヲ得テ支出シタル額 金何圓何錢

議員候補者ノ支出シタル額 金何圓何錢

(三)議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員ニ頭サル者ノ支出シタル額 金何圓何錢

内

議員候補者ト意思ヲ通シテ支出シタル額 金何圓何錢

選舉事務長ト意思ヲ通シテ支出シタル額 金何圓何錢

(四)立候補準備ノ爲ニ支出シタル額 金何圓何錢

一、支出明細

(一)報 酬

勞務者 金何圓何錢

何某ハ 金何圓何錢

何某ハ 金何圓何錢

(二)家屋費 金何圓何錢

選舉事務所

何選舉事務所 金何圓何錢

何選舉事務所 金何圓何錢

集會會場

何集會會場 金何圓何錢

何集會會場 金何圓何錢

(三)通信費

郵便料 金何圓何錢

電報料 金何圓何錢

電話料 金何圓何錢

其ノ他 金何圓何錢

(四)船車馬費

汽車賃 金何圓何錢

電車賃 金何圓何錢

自動車賃 金何圓何錢

馬車賃 金何圓何錢

衆議院議員選舉運動等取締規則

人力車賃 金何圓何錢

船 賃 金何圓何錢

其ノ他 金何圓何錢

(五)印刷費 金何圓何錢

(六)廣告費 金何圓何錢

(七)筆墨紙費 金何圓何錢

(八)休泊費 金何圓何錢

(九)飲食物費 金何圓何錢

(十)雜 費 金何圓何錢

計 金何圓何錢

一、實費辨償 金何圓何錢

(一)選舉事務長 金何圓何錢

(二)選舉委員 金何圓何錢

何某ハ 金何圓何錢

何某ハ 金何圓何錢

(三)議員候補者、選舉事務長又ハ選舉委員 金何圓何錢

衆議院議員選舉運動等取締規則

三重縣	第一區	新瀉縣	
	第二區	第四區	第三區
	二箇所	二箇所	二箇所
第一選舉	事務第一區選舉	事務第一區選舉	事務第一區選舉
事務第二區選舉	事務第二區選舉	事務第二區選舉	事務第二區選舉
高滋大	北南志度多飯松宇	東中西中高	南北刈古三南三長
島賀津	牟牟 摩會氣南阪山	頭魚野野 田	魚魚 蒲 條
郡郡市	郡郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡市	郡郡郡郡郡市

福島縣	長野縣	岐阜縣	滋賀縣
第二區	第四區	第三區	
二箇所	二箇所	二箇所	二箇所
事務第一區選舉	事務第一區選舉	事務第一區選舉	事務第一區選舉
事務第二區選舉	事務第二區選舉	事務第二區選舉	事務第二區選舉
大河耶北南若	北南東西松	吉大益惠土可賀	伊東阪犬愛神蒲甲野栗
會會 松	安 安 筑	城野田那岐兒茂	淺 香 田上知崎生賀洲太
沼沼麻 津	壘 壘 摩 摩		井
郡郡郡郡市	郡 郡 郡 郡 市	郡 郡 郡 郡 郡 郡	郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡 郡

別表
選舉事務所ヲ三箇所迄設置スルコトヲ得ル選舉區、選舉事務所ノ數及選舉事務所區

- 備考
- 一、衆議院議員選舉法第三十七條ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ別ニ精算屆書ヲ作成スヘシ
 - 二、精算ノ届出ハ最後ニ選舉事務長ノ職ニ在リタル者ヨリ之ヲ爲スヘシ
 - 三、實費辨償ノ項ニハ支出明細ノ項ニ記載シタルモノノ中實費辨償ニ係ルモノヲ重ネテ記載スヘシ

ニ非サル選舉運動者
何某へ
何某へ
何某へ
何某へ

(四) 勞務者
何某へ
何某へ
何某へ
何某へ

金何圓何錢
金何圓何錢
金何圓何錢
金何圓何錢
金何圓何錢

長崎縣	兵庫縣	選舉區
第二區	第一區	第五區
三箇所	二箇所	二箇所
事務第一區選舉	事務第一區選舉	事務第一區選舉
事務第二區選舉	事務第二區選舉	事務第二區選舉
事務第三區選舉	事務第三區選舉	事務第三區選舉
壹 南 北 東 佐	對 南 北 西 長	多 水 美 朝 養 出 城
松 松 浦 浦	馬 高 高 彼	三 津 有 川 武 龍 尼
郡 郡 郡 郡 市	島 島 島 島 市	原 名 馬 邊 庫 宮 崎

石川縣	青森縣	岩手縣																	
		第二區	第一區	第一區	第二區														
		二箇所	二箇所			二箇所													
事務第一所選區	事務第二所選區	事務第一所選區	事務第二所選區	事務第一所選區	事務第二所選區														
珠洲	鹿島	羽咋	河北	北北	北北	津森	閉伊	氣和	東東	西西	江江	下下	紫紫	巖巖	田田	石石	西西	東東	岩岩
郡	郡	郡	郡	郡	郡	市	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡

沖繩縣	鹿兒島縣		熊本縣	香川縣														
	第三區	第一區	第二區	第一區														
	二箇所	二箇所	二箇所	二箇所														
事務第一所選區	事務第二所選區	事務第一所選區	事務第二所選區	事務第一所選區	事務第二所選區													
國頭	中島	那覇	大島	肝屬	熊毛	日置	川邊	鹿兒島	天草	球磨	八代	下北	上代	宇土	小豆	香川	木田	高松
郡	郡	市	郡	郡	郡	郡	郡	市	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	市	市

北海道	第一區	第二區	第三區				
	二箇所	二箇所	二箇所				
	事務第一所選區	事務第二所選區	事務第一所選區	事務第二所選區			
札小	石志	後小	旭川	上川	留川	岩谷	渡島
支	支	支	支	支	支	支	支
市	市	市	市	市	市	市	市
務	務	務	務	務	務	務	務
八重	山	郡	郡	郡	郡	郡	郡

第五區	第四區	第三區	第二區	第一區					
					二箇所	二箇所	二箇所	二箇所	
					事務第一所選區	事務第二所選區	事務第一所選區	事務第二所選區	
檜山	室蘭	日高	空知	釧路	釧路	根室	帶廣	十勝	網走
支	支	支	支	支	支	支	支	支	支
市	市	市	市	市	市	市	市	市	市
務	務	務	務	務	務	務	務	務	務
郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡	郡

○衆議院議員選舉法施行令第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ關スル證明ノ件 (改正昭和九年第二八號)

衆議院議員選舉法施行令第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ關スル證明ハ當該隊長又ハ獨立隊長(分屯スル歩兵大隊ノ長ヲ含ム)ニ於テ之ヲ爲スヘシ

附 則
本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

衆議院議員選舉法施行令第二十六條第五號ニ掲クル事由ニ關スル證明ノ件 八九

○衆議院議員選舉法施行令第二十八條第一項第五號ニ

掲クル事由ニ關スル件 (大正十五年海軍省令第一號) (改正昭和九年第一五號)

勅令又ハ軍令ヲ以テ各別ニ設置セラレタル部隊、官衙及學校
並左ニ掲クルモノハ之ヲ衆議院議員選舉法施行令第二十八條
第一項第四號ノ部隊又ハ陸上海軍各部トス
海軍技術研究所出張所
海軍火藥廠爆藥部
海軍燃料廠採炭部

海軍燃料廠平壤鑛業部
海軍軍需支部
海軍建築部出張所
特設艦船部隊

附 則

本令ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行ス

○選舉無料郵便規則

(大正十五年通信省令第四號改正昭和三年第三號七年第二號九年第六七號)

第一條 衆議院議員選舉法施行令第七十三條ノ通常郵便物
(以下選舉無料郵便物ト稱ス)ノ差出人ハ選舉區内ニ在ル集
配事務ヲ取扱フ郵便官署ノ一ヲ差出郵便官署ト定メ最初ノ

差出期日ノ前日迄(衆議院議員選舉法第六十七條第三項ノ
事由ニ該當スル場合ハ當日迄ニ左ノ事項ヲ記載シタル届書
ヲ當該差出郵便官署ニ提出スヘシ

- 一 差出郵便官署名
- 二 差出期日郵便物ノ種類及其ノ通數(差出期日別)
- 三 議員候補者ノ氏名

前項ノ届書ニハ議員候補者差出人ナルトキハ議員候補者選
舉事務長ノ選任(議員候補者自ラ選舉事務長ト爲リタル場
合ヲ含ム)ヲ爲シタルコト又ハ推薦届出者議員候補者ノ承
諾ヲ得テ選舉事務長ノ選任(推薦届出者自ラ選舉事務長ト
爲リタル場合ヲ含ム以下之ニ同シ)ヲ爲シタルコトヲ證ス
ヘキ文書ヲ、選舉事務長差出人ナルトキハ選舉事務長タル
コト及推薦届出者議員候補者ノ承諾ヲ得シテ選舉事務長
ノ選任ヲ爲シタルコトヲ證スヘキ文書ヲ添附スヘシ

第二條 前條第一項ノ規定ニ依リ届出ヲ爲シタル差出郵便官
署ハ之ヲ變更スルコトヲ得ス

前條第一項第二號ノ事項變更ハ差出期日(差出期日ノ變更
ニ係ルトキハ新差出期日以下之ニ同シ)ノ前日迄ニ文書ヲ
以テ之ヲ差出郵便官署ニ届出ツヘシ但シ差出期日選舉ノ期

日ノ前六日以内ナルトキハ差出當日之カ届出ヲ爲スコトヲ
妨ケス

前項但書ノ場合ニ於テハ第八條ノ規定ニ依ル郵送票ヲ以テ
届書ニ代フルコトヲ得

第三條 第一條ノ届出ヲ爲シタル後差出人ニ異動アリタルト
キハ新ニ差出人ト爲リタル者ハ直ニ文書ヲ以テ差出郵便官
署ニ其ノ旨ヲ届出ツヘシ此ノ場合ニ於テハ第一條第二項ノ
規定ヲ準用ス

前項ノ場合ニ於テハ前ノ差出人ノ提出シタル届書ハ新ニ差
出人ト爲リタル者ノ提出シタルモノト看做ス第七條第一項
但書ノ規定ニ依リ受ケタル承認ニ付テモ亦同シ

第四條 選舉無料郵便物ニハ其ノ表面左方上部ニ「選舉」ト
表示スヘシ

前項ノ表示ナキ郵便物ハ之ヲ有料郵便物トシテ取扱フ

第五條 選舉無料郵便物ニハ其ノ差出人カ第一條ノ定規ニ依
リ届出ヲ爲シタル議員候補者ニ非サル者ノ選舉運動ノ爲ニ

スル事項ヲ記載ルコトヲ得ス

第六條 選舉無料郵便物ハ市（東京市、大阪市、京都市、名古屋市、横濱市及神戸市ニ在リテハ區以下之ニ同シ）町村毎ニ同文タルコトヲ要ス但シ第七條第一項但書ノ規定ニ依リ差出ス場合ニ於テ差出人ニ異動アリタルトキハ新ニ差出人ト爲リタル者ノ差出ス選舉無料郵便物ハ其ノ未夕差出サレサル小區域ヲ通シ同文タルヲ以テ足ル

第七條 同一市町村内ニ配達スヘキ選舉無料郵便物ハ之ヲ取纏メ一回ニ差出スコトヲ要ス但シ市内ニ配達スヘキモノニ付テハ差出郵便官署ノ承認ヲ受ケ之ヲ小區域ニ分チ各區域毎ニ差出スコトヲ妨ケス

前項ノ規定ニ依リ選舉無料郵便物ヲ差出シタルトキハ該市町村（小區域ニ分チタルモノナルトキハ其ノ區域以下之ニ同シ）内ニ在ル各選舉人ニ付之ヲ差出シタルモノト看做ス
第八條 選舉無料郵便物ハ郵便官署ノ指示ニ從ヒ其ノ種類、通數等ヲ記載シタル郵便票ヲ添ヘ市町村別ニ把束シ之ヲ差

出スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ差出郵便物ノ内容ヲ異ニスルモノ毎ニ其ノ見本一箇ヲ提出スヘシ

第九條 選舉無料郵便物ニハ通信日附印ヲ押捺セス

第十條 衆議院議員選舉法第四百十條第一項又ハ衆議院議員選舉法施行令第七十三條若ハ第七十四條ニ規定スル條件ヲ具備セサル郵便物ヲ選舉無料郵便物トシテ差出シタルトキハ之ヲ差出人ニ還付シ差出人ヨリ不納額ノ二倍ヲ徵收ス本規則第五條又ハ第六條ノ規定ニ違背シタルトキモ亦同シ
第十一條 選舉無料郵便物ニ關シテハ本令ニ定ムルモノヲ除クノ外一般ノ規定ニ依ル

附則

本令ハ大正十五年勅令第三號衆議院議員選舉法施行令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

附則（昭和九年逓信省令第六七號）

本令ハ昭和九年勅令第三百二十五號衆議院議員選舉法施行令

中改正勅令施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

○府 縣 制 抄 錄

（明治三十二年三月十六日法律第六十四號
改正昭和十年七月二日法律第四十四號）

第一章 總 則（省略）

第二章 府 縣 會

第一款 組織及選舉

選舉無料郵便物ヲ小區域ニ分チ差出スコトヲ得ル市町村名

第四條 府縣會議員ハ各選舉區ニ於テ之ヲ選舉ス

選舉區ハ市ノ區域又ハ從前郡長若ハ島司ノ管轄シタル區域ニ依ル但シ東京市京都市大阪市其ノ他勅令ヲ以テ指定シタ

ル市ニ於テハ區ノ區域ニ依ル

前項ノ區域ノ人口著シク少キトキハ府縣條例ヲ以テ其ノ區域ト隣接ノ區域トヲ合セテ一選舉區ヲ設クルコトヲ得
前項ノ規定ニ依リ選舉區ヲ設クル場合ニ於テ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第五條 府縣會議員ハ府縣ノ人口七十萬未滿ハ議員三十人ヲ以テ定員トシ七十萬以上百萬未滿ハ五萬ヲ加フル毎ニ一人ヲ増シ百萬以上ハ七萬ヲ加フル毎ニ一人ヲ増ス
各選舉區ニ於テ選舉スヘキ府縣會議員ノ數ハ府縣條例ヲ以テ之ヲ規定スヘシ

議員ノ配當ニ關シ必要ナル事項ハ内務大臣之ヲ定ム
議員ノ定數ハ總選舉ヲ行フ場合ニ非サレハ之ヲ増減セス
第六條 府縣内ノ市町村公民ハ府縣會議員ノ選舉權及被選舉權ヲ有ス

陸海軍軍人ニシテ現役中ノ者(未タ入營セサル者及歸休下士官兵ヲ除ク)及戰時若ハ事變ニ際シ又ハ兵役法第五十五

條第二項ノ規定(志願ニ依リ兵籍ニ編入セラレタル者ニ付イテハ之ニ該當スル勅令ノ規定ヲ含ム)ニ依リ召集中ノ者ハ選舉權及被選舉權ヲ有セス兵籍ニ編入セラレタル學生生徒(勅令ヲ以テ定ムル者ヲ除ク)及志願ニ依リ國民軍ニ編入セラレタル者亦同シ

市町村公民權停止中ノ者ハ選舉權及被選舉權ヲ有セス
在職ノ檢察、警察官吏及收稅官吏ハ被選舉權ヲ有セス
選舉事務ニ關係アル官吏及吏員ハ其ノ關係區域内ニ於テ被選舉權ヲ有セス

租稅滯納處分中ノ者ハ被選舉權ヲ有セス
府縣ノ官吏及有給ノ吏員其ノ他ノ職員ニシテ在職中ノ者ハ其ノ府縣ノ府縣會議員ト相兼ヌルコトヲ得ス

衆議院議員ハ府縣會議員ト相兼ヌルコトヲ得ス
第七條 府縣會議員ハ名譽職トス

議員ノ任期ハ四年トシ總選舉ノ日ヨリ之ヲ起算ス
第八條 府縣會議員中關員ヲ生シタルトキハ三箇月以内ニ補

關選舉ヲ行フヘシ但シ其ノ關員トナリタル議員カ選舉ノ期

日ヨリ一年以内ニ關員トナリタル者ナル場合ニ於テ第二十九條第一項但書ノ得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者アルトキ又ハ選舉ノ期日ヨリ一年經過後ニ於テ關員ト爲リタル者ナル場合ニ於テ第二十九條第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者アルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ其ノ者ノ中ニ就キ當選者ヲ定ムヘシ此ノ場合ニ於テハ第三十二條第四項ノ規定ヲ準用ス

第三十二條第五項及第六項ノ規定ハ補關選舉ニ之ヲ準用ス
補關議員ハ其ノ前任者ノ殘任期間在任ス

第九條 府縣會議員ノ選舉ハ其ノ府縣内ニ於ケル市町村會議員選舉人名簿ニ依リ之ヲ行フ
町村制第三十八條ノ町村ニ於テハ同法第十八條乃至第十八條ノ五ノ規定ニ準シ選舉人名簿ヲ調製スヘシ
前項ノ選舉人名簿ハ之ヲ町村會議員選舉人名簿ト看做シ第一項ノ規定ヲ適用ス

第十條 (削除)

第十一條 (削除)

第十二條 (削除)

第十三條 府縣會議員ノ選舉ハ府縣知事ノ告示ニ依リ之ヲ行フ其ノ告示ニハ選舉ヲ行フヘキ選舉區投票ヲ行フヘキ日時及選舉スヘキ議員ノ員數ヲ記載シ選舉ノ期日前二十日目マテニ之ヲ發スヘシ

天災事變ノ爲投票ヲ行フコトヲ得サルトキ又ハ更ニ投票ヲ行フノ必要アルトキハ府縣知事ハ當該選舉區又ハ投票區ニ付投票ヲ行フヘキ日時ヲ定メ投票ノ期日前七日目マテニ之ヲ告示スヘシ

第十三條ノ二 議員候補者タラムトスル者ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日前七日目マテニ其ノ旨ヲ選舉長ニ届出ツヘシ
選舉人名簿ニ登錄セラレタル者他人ヲ議員候補者ト爲サムトスルトキハ前項ノ期間内ニ其ノ推薦ノ届出ヲ爲スコトヲ

得

前二項ノ期間内ニ届出アリタル議員候補者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ヲ超ユル場合ニ於テ其ノ期間ヲ經過シタル後議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ前二項ノ例ニ依リ選舉ノ期日前二日目マテ議員候補者ノ届出又ハ推薦届出ヲ爲スコトヲ得

議員候補者ハ選舉長ニ届出ヲ爲スニ非サレハ議員候補者タルコトヲ辭スルコトヲ得ス

前四項ノ届出アリタルトキ又ハ議員候補者ノ死亡シタルコトヲ知リタルトキハ選舉長ハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第十四條 市町村長ハ投票管理者ト爲リ投票ニ關スル事務ヲ擔任ス

第十五條 投票區ハ市町村ノ區域ニ依ル

投票所ハ市役所、町村役場又ハ投票管理者ノ指定シタル場所ニ之ヲ設ク

投票管理者ハ選舉ノ期日前五日目マテニ投票所ヲ告示スヘシ

達スル迄ノ投票立會人ヲ選任シ直ニ之ヲ本人ニ通知シ投票

ニ立會ハシムシヘシ

投票立會人ハ名譽職トス

投票立會人ハ正當ノ事故ナクシテ其ノ職ヲ辭スルコトヲ得ス

第十七條

選舉人ニ非サル者ハ投票所ニ入ルコトヲ得ス但シ投票所ノ事務ニ従事スル者投票所ヲ監視スル職權ヲ有スル者又ハ警察官吏ハ此ノ限ニ在ラス

投票所ニ於テ演説討論ヲ爲シ若ハ喧擾ニ涉リ投票ニ關シ協議若ハ勸誘ヲ爲シ其ノ他投票所ノ秩序ヲ紊ス者アルトキハ投票管理者ハ之ヲ制止シ命ニ從ハサルトキハ之ヲ投票所外ニ退出セシムヘシ

前項ノ規定ニ依リ退出セシメラレタル者ハ最後ニ至リ投票ヲ爲スコトヲ得但シ投票管理者投票所ノ秩序ヲ紊スノ虞ナシト認ムル場合ニ於テ投票ヲ爲サシムルヲ妨ケス

第十八條 選舉ハ投票ニ依リ之ヲ行フ

府縣制抄録

シ

府縣知事必要アリト認ムルトキハ市町村ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケ又ハ數町村ノ區域ヲ合セテ一投票區ヲ設ケルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ投票區ヲ設ケル場合ニ於テ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十六條

議員候補者ハ各投票區ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ本人ノ承諾ヲ得テ投票立會人一人ヲ定メ選舉ノ期日前二日目マテニ投票管理者ニ届出ツルコトヲ得但シ議員候補者死亡シ又ハ議員候補者タルコトヲ辭シタルトキハ其ノ届出テタル投票立會人ハ其ノ職ヲ失フ前項ノ規定ニ依リ投票立會人三人ニ達セサルトキ若ハ三人ニ達セサルニ至リタルトキ又ハ投票立會人ニシテ參會スル者投票所ヲ開クヘキ時刻ニ至リ三人ニ達セサルトキ若ハ其ノ後三人ニ達セサルニ至リタルトキハ投票管理者ハ其ノ投票區ニ於ケル選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ中ヨリ三人ニ

投票ハ一人一票ニ限ル

選舉人ハ選舉ノ當日投票時間内ニ自ラ投票所ニ到リ選舉人名簿ノ對照ヲ經又ハ確定裁決書若ハ判決書ヲ提示シテ投票ヲ爲スヘシ

投票時間内ニ投票所ニ入りタル選舉人ハ其ノ時間ヲ過クルモ投票ヲ爲スコトヲ得

選舉人ハ投票所ニ於テ投票用紙ニ自ラ議員候補者一名ノ氏名ヲ記載シテ投函スヘシ

投票用紙ニハ選舉人ノ氏名ヲ記載スルコトヲ得ス

投票ニ關スル記載ニ付テハ勅令ヲ以テ定ムル點字ハ之ヲ文字ト看做ス自ラ議員候補者ノ氏名ヲ書スルコト能ハサル者ハ投票ヲ爲ス事ヲ得ス

投票用紙ハ府縣知事ノ定ムル所ニ依リ一定ノ式ヲ用ウヘシ選舉人名簿調製ノ後選舉人其ノ投票區域外ニ住所ヲ移シタル場合ニ於テ仍選舉權ヲ有スルトキハ前住所地ノ投票所ニ於テ投票ヲ爲スヘシ

第三十二條 第一項若ハ第三十六條ノ選舉又ハ補關選舉ヲ同時ニ行フ場合ニ於テハ一ノ選舉ヲ以テ合併シテ之ヲ行フ

第十八條ノ二 確定名簿ニ登録セラレサル者ハ投票ヲ爲スコトヲ得ス但シ選舉人名簿ニ登録セラレヘキ確定裁決書又ハ判決書ヲ所持シ選舉ノ當日投票所ニ到ル者ハ此ノ限ニ在ラス

確定名簿ニ登録セラレタル者選舉人名簿ニ登録セラレルコトヲ得サル者ナルトキハ投票ヲナスコトヲ得ス選舉ノ當日選舉權ヲ有セサル者ナルトキ亦同シ

同府縣内ニ於ケル二以上ノ市町村ニ於テ公民權ヲ有スル者ハ住所都市町村ニ於テノミ投票ヲ爲スコトヲ得

第十九條 投票ノ拒否ハ投票立會人ノ意見ヲ聽キ投票管理者之ヲ決定スヘシ

前項ノ決定ヲ受ケタル選舉人不服アルトキハ投票管理者ハ假ニ投票ヲ爲サシムヘシ

前項ノ投票ハ選舉人ヲシテ之ヲ封筒ニ入レ封緘シ表面ニ自

ラ其ノ氏名ヲ記載シ投函セシムヘシ
投票立會人ニ於テ異議アル選舉人ニ對シテモ亦前二項ニ同シ

第十九條ノ二 選舉人ニシテ勅令ノ定ムル事由ニ因リ選舉ノ

當日投票時間内ニ自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハサルヘキコトヲ證スル者ノ投票ニ關シテハ第十八條第三項及五項第十八條ノ二第一項但書並ニ前條ノ規定ニ拘ラス勅令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得

第二十條 投票管理者ハ投票録ヲ作り投票ニ關スル顛末ヲ記載シ二人以上ノ投票立會人ト共ニ之ニ署名スヘシ

第二十一條 投票管理者ハ其ノ指定シタル投票立會人ト共ニ町村ノ投票區ニ於テハ投票ノ翌日マテニ市ノ投票區ニ於テハ投票ノ當日投票區投票録及選舉人名簿ヲ選舉長ニ送致スヘシ

第二十二條 島嶼其ノ他ノ交通不便ノ地ニ對シテハ府縣知事ハ適宜ニ其ノ投票期日ヲ定メ選舉會ノ期日マテニ其ノ投票

國投票録及選舉人名簿ヲ送致セシムルコトヲ得

第二十三條 選舉長ハ市長又ハ府縣知事ノ指定シタル官吏ヲ以テ之ニ充ツ

選舉長ハ選舉會ニ關スル事務ヲ擔任ス

選舉會ハ市役所又ハ選舉長ノ指定シタル場所ニ之レヲ開ク

選舉長ハ豫メ選舉會ノ場所及日時ヲ告示スヘシ

第二十三條ノ二 府縣知事特別ノ事情アリト認ムルトキハ區劃ヲ定メテ開票區ヲ設クルコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ開票區ヲ設クル場合ニ於テ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第二十四條 第十六條ノ規定ハ選舉立會人ニ之ヲ準用ス

第二十五條 選舉長ハ總テノ投票區ノ送致ヲ受ケタル日ノ翌日選舉會ヲ開キ選舉立會人立會ノ上投票區ヲ開キ投票ノ總數ト投票人ノ總數トヲ計算スヘシ但シ場合ニ依リ投票區ノ送致ヲ受ケタル日選舉會ヲ開クコトヲ得

前項ノ計算終リタルトキハ選舉長ハ先ツ第十九條第二項及第四項ノ投票ヲ調査シ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ其ノ受理如何ヲ決定スヘシ
選舉長ハ選舉立會人ト共ニ市町村其他府縣知事ノ定ムル區域毎ニ投票ヲ點檢スヘシ
天災事變等ノタメ選舉會ヲ開クコトヲ得サルトキハ選舉長ハ其ノ期日ヲ定ムヘシ
第二十六條 選舉人ハ其選舉會ニ參觀ヲ求ムルコトヲ得
第二十六條ノ二 選舉會場ノ取締ニ付イテハ第十七條第一項及第二項ノ規定ヲ準用ス
第二十七條 左ノ投票ハ之ヲ無効トス
一 成規ノ用紙ヲ用キサルモノ
二 議員候補者ニ非サル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
三 一投票中二人以上ノ議員候補者ノ氏名ヲ記載シタルモノ
四 被選舉權ナキ議員候補者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

五 議員候補者ノ氏名ノ外他事ヲ記載シタルモノ但シ爵位
職業、身分、住所又ハ敬稱ノ類ヲ記入シタルモノハ此ノ
限ニ在ラス

六 議員候補者ノ氏名ヲ自書セサルモノ

七 議員候補者ノ何人ヲ記載シタルカヲ確認シ難キモノ

八 府縣會議員ノ職ニ在ル者ノ氏名ヲ記載シタルモノ

前項第八號ノ規定ハ第八條第三十二條又ハ第三十二條ノ規
定ニ依ル選舉ノ場合ニ限リ之ヲ適用ス

第二十八條 投票ノ效力ハ選舉立會人ノ意見ヲ聽キ選舉長之
ヲ決定スヘシ

第二十九條 府縣會議員ノ選舉ハ有效投票ノ最多数ヲ得タル
者ヲ以テ當選者トス但シ其ノ選舉區ノ配當議員數ヲ以テ
有效投票ノ總數ヲ除シテ得タル數ノ五分ノ一以上ノ得票
アルコトヲ要ス

當選者ヲ定ムルニ當リ得票ノ數同シキトキハ年長者ヲ取り
年齡同シキトキハ選舉長抽籤シテ之ヲ定ム

シ之ヲ朗讀シ二人以上ノ選舉立會人ト共ニ之ニ署名スヘシ
選舉錄、投票錄、投票其ノ他ノ關係書類ハ選舉長(府縣知
事ノ指定シタル官吏選舉長タル場合ニ於テハ府縣知事)ニ
於テ府縣會議員選舉ニ用キタル選舉人名簿ハ市町村長ニ於
テ議員ノ任期間之ヲ保存スヘシ

第三十一條 當選者定マリタルトキハ選舉長ハ直ニ當選者ニ
當選ノ旨ヲ告知シ同時ニ當選者ノ住所氏名ヲ告示シ且選舉
錄及投票錄ノ寫ヲ添ヘ之ヲ府縣知事ニ報告スヘシ

當選者ナキトキハ直ニ其ノ旨ヲ告示シ且選舉錄及投票錄ノ
寫ヲ添ヘ之ヲ府縣知事ニ報告スヘシ

當選者當選ノ告知ヲ受ケタルトキハ十日以内ニ其ノ當選ヲ
承諾スルヤ否ヲ府縣知事ニ申立ツヘシ

一人ニシテ數選舉區ノ選舉ニ當リタルトキハ最終ニ當選ノ
告知ヲ受ケタル日ヨリ十日以内ニ何レノ選舉ニ應スヘキカ
ヲ府縣知事ニ申立ツヘシ

前二項ノ申立ヲ其ノ期限内ニ爲ササトキハ當選ヲ辭シタル

第二十九條ノ二 當選者選舉ノ期日後ニ於テ被選舉權ヲ有セ
サルニ至リタルトキハ當選ヲ失フ此ノ場合ニ於テハ第三十
七條第二項ノ規定ヲ準用ス

第二十九條ノ三 第十三條ノ二第一項乃至第三項ノ規定ニ依
ル届出アリタル議員候補者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ヲ
超エサルトキハ其ノ選舉區ニ於テハ投票ヲ行ハス

前項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フコトヲ要セサルトキハ選舉長
ハ直ニ其ノ旨ヲ投票管理者ニ通知シ併セテ之ヲ告示シ且府
縣知事ニ報告スヘシ

投票管理者前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ直ニ其ノ旨ヲ告示
スヘシ

第一項ノ場合ニ於テハ選舉長ハ選舉ノ期日ヨリ五日以内ニ
選舉會ヲ開キ議員候補者ヲ以テ當選者ト定ムヘシ

前項ノ場合ニ於テ議員候補者ノ被選舉權ノ有無ハ選舉立會
人ノ意見ヲ聽キ選舉長之ヲ決定スヘシ

第三十條 選舉長ハ選舉錄ヲ作り選舉會ニ關スル顛末ヲ記載

モノト看做ス

第六條第七項ニ掲ケル在職ノ官吏以外ノ官吏ニシテ當選シ
タル者ハ所屬長官ノ許可ヲ受クルニ非サレハ之ニ應スルコ
トヲ得ス

前項ノ官吏ニシテ當選シタル者ニ關シテハ本條ニ定ムル期
間ヲ二十日以内トス

府縣ニ對シ請負ヲ爲シ又ハ府縣ニ於テ費用ヲ負擔スル事業
ニ付府縣知事若ハ其ノ委任ヲ受ケタル者ニ對シ請負ヲ爲ス
者若ハ其ノ支配人又ハ主トシテ同一ノ行爲ヲ爲ス法人ノ無
限責任社員、役員若ハ支配人ニシテ當選シタル者ハ其ノ請
負ヲ罷メ又ハ請負ヲ爲ス者ノ支配人若ハ主トシテ同一ノ行
爲ヲ爲ス法人ノ無限責任社員、役員若ハ支配人タルコトナ
キニ至ルニ非サレハ當選ニ應スルコトヲ得ス

前項ノ役員トハ取締役、監査役及之ニ準スヘキ者並清算人
ヲ謂フ

第三十一條ノ二 選舉長ハ前條第一項ノ報告ヲ爲シタトキハ

直ニ選舉人名簿ヲ町村長ニ返付スヘシ

第三十二條 當選者左ニ掲クル事由ノ一ニ該當スルトキハ三箇月以内ニ更ニ選舉ヲ行フヘシ但シ第二項又ハ第三項ノ規定ニ依リ更ニ選舉ヲ行フコトナクシテ當選者ヲ定メ得ル場合ハ此ノ限ニ在ラス

一 當選ヲ辭シタルトキ

二 數選舉區ニ於テ選舉ニ當リタル場合ニ於テ第三十一條

第三項ノ規定ニ依リ一ノ選舉區ノ選舉ニ應シタル爲他ノ

選舉區ニ於テ當選者タラサルニ至リタルトキ

三 第二十九條ノ二ノ規定ニ依リ當選ヲ失ヒタルトキ

四 死亡者ナルトキ

五 選舉ニ關スル犯罪ニ依リ刑ニ處セラレ當選無効ト爲リタルトキ但シ同一人ニ關シ前各號ノ事由ニ依ル選舉又ハ

補闕選舉ノ告示ヲ爲シタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

六 第三十四條ノ二ノ規定ニ依ル訴訟ノ結果當選無効ト爲リタルトキ

前項第一號乃至第四號ノ事由ヲ生シタル場合ニ於テ第二十九條第一項但書ノ得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者アルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ其ノ者ノ中ニ就キ當選者ヲ定ムヘシ

第一項第五號又ハ第六號ノ事由ヲ生シタルトキハ其ノ選舉ノ期日ヨリ一年以内ナル場合ニ於テ第二十九條第一項但書ノ得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者アルトキハ又ハ其ノ選舉ノ期日ヨリ一年經過後ナル場合ニ於テ第二十九條第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケタル得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者アルトキハ前項ノ規定ヲ準用ス

前二項ノ場合ニ於テ第二十九條第一項但書ノ得票者ニシテ當選者ト爲ラザリシ者選舉ノ期日後ニ於テ被選舉權ヲ有セサルニ至リタルトキハ之ヲ當選者ト定ムルコトヲ得ス此ノ場合ニ於テハ第三十七條第二項ノ規定ヲ準用ス

第一項ノ期間ハ第三十四條第七項ノ規定ノ適用アル場合ニ於テハ選舉ヲ行フコトヲ得サル事由已ミタル日ノ翌日ヨリ

之ヲ起算ス

第一項ノ事由議員ノ任期滿了前六ヶ月以内ニ生シタルトキハ第一項ノ選舉ハ之ヲ行ハス但シ議員ノ數其ノ定員ノ三分ノ二ニ滿チサルニ至リタルトキハ此ノ限リ在ラス

第三十三條 當選者其ノ當選ヲ承諾シタルトキハ府縣知事ハ直ニ當選證書ヲ付與シ及其ノ住所氏名ヲ告示スヘシ

當選者ナキニ至リタルトキ又ハ當選者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セサルニ至リタルトキハ府縣知事ハ直ニ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第三十四條 選舉人又ハ議員候補者選舉又ハ當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ選舉ニ關シテハ選舉ノ日ヨリ當選ニ關シテハ第三十一條第一項又ハ前條第二項ノ告示ノ日ヨリ十四日以内ニ之ヲ府縣知事ニ申立ツルコトヲ得

前項ノ異議申立アリタルトキハ府縣知事ハ七日以内ニ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付スヘシ

府府知事選舉又ハ當選ノ效力ニ關シ異議アルトキハ第一項

府縣制抄録

申立ノ有無ニ拘ラス第三十一條第一項ノ報告ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ府縣參事會ノ決定ニ付スルコトヲ得

前二項ノ場合ニ於テハ府縣參事會ハ其ノ送付ヲ受ケタル日ヨリ十四日以内ニ之ヲ決定スヘシ

本條府縣參事會ノ決定ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項ノ決定ニ關シテハ府縣知事又ハ選舉長ヨリモ亦訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第八條、第三十二條又ハ第三十六條第一項若ハ第三項ノ選舉ハ之ニ關係アル選舉又ハ當選ニ關スル異議申立期間、異議ノ決定確定セサル間又ハ訴訟ノ繫屬スル間之ヲ行フコトヲ得ス

府縣議員ハ選舉又ハ當選ニ關スル決定確定シ又ハ判決アルマテハ會議ニ參與スルノ權ヲ失ハス

第三十四條ノ二 衆議院議員選舉法第一百條ノ規定ノ準用ニ依リ當選ヲ無効ナリト認ムルトキハ選舉人又ハ議員候補者

ハ當選者ヲ被告トシ第三十一條第一項告示ノ日ヨリ三十日以内ニ控訴院ニ出訴スルコトヲ得
前項控訴院ノ判決ニ不服アル者ハ大審院ニ上告スルコトヲ得

檢事ハ衆議院議員選舉法第百十二條乃至第百十三條ノ規定ノ準用ニ依ル罪ニ該ル事件ノ被告人カ選舉事務長又ハ選舉事務長ニ非スシテ事實上選舉運動ヲ總括主宰シタル者ナルニ因リ同法第百三十六條ノ規定ノ準用ニ依リ當選ヲ無効ナリト認ムルトキハ公訴ニ附帶シ當選者ヲ被告トシテ訴訟ヲ提起スルコトヲ要ス

衆議院議員選舉法第八十五條、第八十七條、第百四十一條及第百四十一條ノ三ノ規定ハ第一項又ハ第二項ノ規定ニ依ル訴訟ニ、同法第百四十一條ノ二及第百四十一條ノ三ノ規定ハ前項ノ規定ニ依ル訴訟ニ之ヲ準用ス

前條第八項ノ規定ハ第一項乃至第三項ノ場合ニ之ヲ準用ス
第三十五條 選舉ノ規定ニ違反スルコトアルトキハ選舉ノ結

果ニ異動ヲ生スルノ虞アル場合ニ限り其ノ選舉ノ全部又ハ一部ヲ無効トス但當選ニ異動ヲ生スルノ虞ナキ者ヲ區分シ得ルトキハ其ノ者ニ限り當選ヲ失フコトナシ

第三十六條 選舉無効ト確定シタルトキハ三箇月以内ニ更ニ選舉ヲ行フヘシ

當選無効ト確定シタルトキハ直ニ選舉會ヲ開キ更ニ當選者ヲ定ムヘシ此ノ場合ニ於テハ第三十二條第四項ノ規定ヲ準用ス

當選者ナキトキ、當選者ナキニ至リタルトキ又ハ當選者其ノ選舉ニ於ケル議員ノ定數ニ達セサルトキ若ハ定數ニ達セサルニ至リタルトキハ三箇月以内ニ更ニ選舉ヲ行フヘシ
第三十二條第五項及第六項ノ規定ハ第一項及前項ノ選舉ニ之ヲ準用ス

第三十七條 府縣會議員被選舉權ヲ有セサル者ナキトキ又ハ第三十一條第七項ニ掲クル者ナルトキハ其ノ職ヲ失フ其ノ被選舉權ノ有無又ハ第三十一條第七項ニ掲クル者ニ該當ス

ルヤ否ハ府縣會議員カ左ノ各號ノ一ニ該當スルニ因リ被選舉權ヲ有セサル場合ヲ除クノ外府縣參事會其ノ異議ヲ決定ス

一 禁治產者又ハ準禁治產者ト爲リタルトキ

二 破產者ト爲リタルトキ

三 禁錮以上ノ刑ニ處セラレタルトキ

四 選舉ニ關スル犯罪ニ依リ罰金ノ刑ニ處セラレタルトキ

府縣會議員ハ住所ヲ移シタル爲被選舉權ヲ失フコトアルモ其ノ住所同府縣内ニ在ルトキハ之カ爲其ノ職ヲ失フコトナシ但シ同府縣内ニ於テ住所ヲ移シタル後被選舉權ヲ失フヘキ其ノ他ノ事由ニ該當スルニ至リタルトキハ此ノ限ニ在ラス

府縣會ニ於テ其ノ議員中被選舉權ヲ有セサル者又ハ第三十一條第七項ニ掲クル者アリト認ムルトキハ之ヲ府縣知事ニ通知スヘシ但シ議員ハ自己ノ資格ニ關スル會議ニ於テ辯明スルコトヲ得ルモ其ノ議決ニ加ハルコトヲ得ス

府縣知事ハ前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ七日以内ニ之ヲ府縣參事會ノ決定ニ付スヘシ府縣知事ニ於テ被選舉權ヲ有セサル者又ハ第三十一條第七項ニ掲クル者アリト認ムルトキ亦同シ

第三十四條第四項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

本條府縣參事會ノ決定ニ不服アル者ハ行政裁判所ニ出訴スル事ヲ得

前項ノ決定ニ關シテハ府縣知事ヨリモ亦訴訟ヲ提起スルコトヲ得

第三十八條 本款ニ規定スル異議ノ決定及訴願ノ裁決ハ其ノ決定書若ハ裁決書ヲ交付シタルトキ直ニ之ヲ告示スヘシ

第三十九條 府縣會議員ノ選舉ニ付テハ衆議院議員選舉法第十章及第十一章第百四十條第二項、第百四十二條及第百四十七條ノ規定ヲ準用ス但シ議員候補者一人ニ付定ムヘキ選舉委員ノ數、選舉運動ノ爲僱用スル勞務者ノ數及選舉運動ノ費用ノ額ニ關シテハ勅令ノ定ムル所ニ依ル

第四十條 府縣會議員ノ選舉ニ付テハ衆議院議員選舉ニ關スル罰則ヲ準用ス

附則

本法中議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ之ヲ施行シ其ノ他ノ規定ノ施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム
本法ニ依リ議員ヲ選舉スル場合ニ於テ昭和十年市制中改正法律又ハ同年町村制中改正法律中公民權及選舉人名簿ニ關スル規定ハ之ヲ施行セサル市町村ニ於テハ府縣制中選舉人名簿ニ關スル規定ノ適用ニ付之ヲ施行シタルモノト看做ス
昭和十年市制中改正法律又ハ同年町村制中改正法律中公民

◎府縣制施行令抄錄

(大正十五年六月二十四日勅令第二百號 改正昭和十年七月三日勅令第七十四號)

第一章 府縣會議員ノ選舉

第一條 府縣制第四條第二項ノ區域ノ人口カ當該府縣ニ於ケル議員ノ定數ヲ以テ當該府縣ノ人口ヲ除シテ得タル數ノ半

權及選舉人名簿ニ關スル規定ハ之ヲ施行シタル市町村ニ於テハ府縣制中選舉人名簿ニ關スル規定ノ適用ニ付次ノ總選舉ニ至ル迄ノ間未タ之ヲ施行セサルモノト看做ス
昭和十年町村制中改正法律中選舉人名簿ニ關スル規定ハ第九條第二項ノ規定ノ適用ニ付テハ本法ノ施行ト同時ニ施行セラレタルモノト看做ス
前三項ノ場合ニ於テ議員ノ選舉ニ必要ナル選舉人名簿ニ關シテハ命令ヲ以テ特別ノ規定ヲ設クルコトヲ得
昭和九年法律第四十九號ハ本法ノ適用ニ付テハ本法ノ施行ト同時ニ施行セラレタルモノト看做ス

數ニ滿タサル場合ニ限り同條第三項ノ規定ニ依リ其ノ區域ト隣接ノ區域トヲ合セテ一選舉區ヲ設クルコトヲ得
府縣制第四條第三項ノ規定ニ依リ選舉區ハ總選舉ヲ行フ場

合ニ非サレハ之ヲ設クルコトヲ得ス

府縣制第四條第三項ノ規定ニ依リ選舉區ヲ設ケントスルトキハ内務大臣ノ許可ヲ受クヘシ

前二項ノ規定ハ府縣制第四條第三項ノ規定ニ依リ選舉區ヲ廢止シ又ハ其ノ區域ヲ變更スル場合ニ之ヲ準用ス

府縣制第四條第三項ノ規定ニ依リ選舉區ノ選舉長又ハ官吏又ハ關係市長(同條第二項但書ノ市ニ於テハ區長)ノ中ニ就キ府縣知事之ヲ指定ス

第一條ノ二 府縣制第六條第二項ノ規定ニ依リ除外スヘキ學生生徒左ノ如シ

一、陸軍各部依託學生生徒

二、海軍軍醫學生藥劑生主計學生造船學生造機學生造兵學生並ニ海軍航空豫備生海軍豫備生徒及海軍豫備練習生

第二條 府縣制第十五條第四項ノ規定ニ依リ市町村ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケ又ハ數町村ノ區域ヲ合セテ一投票區ヲ設ケタルトキハ府縣知事ハ直ニ其ノ區劃ヲ告示スヘシ

府縣制施行令抄錄

第三條 府縣制第十五條第四項ノ規定ニ依リ市町村ノ區域ヲ分チテ數投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ左ノ規定ニ依リ

一、投票管理者ハ投票區ノ一ニ於テハ市町村長トシテ其ノ他ノ投票區ニ於テハ市町村長ノ指定シタル市町村吏員ヲ以テ之ニ充ツ

二、市町村長ハ其ノ指定シタル市町村吏員投票管理者タル投票區(投票區ノ區域ト同一ノ區域ニ依リ分綴セラレタル選舉人名簿アル投票區ヲ除ク)毎ニ選舉人名簿ニ依リ名簿ノ抄本ヲ調製スヘシ

三、市町村長ハ選舉期日ノ告示アリタルトキハ直ニ選舉人名簿ノ抄本(投票區ノ區域ト同一ノ區域ニ依リ分綴セラレタル選舉人名簿アル投票區ニ付テハ選舉人名簿)ヲ關係投票管理者ニ送付スヘシ

四、市町村長ノ指定シタル市町村吏員投票管理者タル投票區(投票區ノ區域ト同一ノ區域ニ依リ分綴セラレタル選舉人名簿アル投票區ヲ除ク)ニ於テハ府縣制第十八條第

三項及第二十一條並ニ本令第八條及第十六條ノ五第一項
中選舉人名簿トアルハ選舉人名簿ノ抄本トス

五、選舉人名簿ノ抄本ハ市町村長ニ於テ議員ノ任期間之ヲ
保存スヘシ

第四條 府縣制第十五條第四項ノ規定ニ依リ數町村ノ區域ヲ
合セテ一投票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ左ノ規定ニ依ル

一 投票管理者ハ府縣知事ニ於テ關係町村長ノ中ニ就キ之
ヲ指定ス

二 町村長ハ選舉ノ期日ノ告示アリタルトキハ直ニ選舉人
名簿ヲ投票管理者ニ送付スヘシ

三 町村費ヲ以テ支辨スヘキ投票所ノ費用ハ之ヲ關係町村
ニ平分スヘシ

第五條 府縣制第十八條第七項ノ規定ニ依リ盲人が投票ニ開
スル記載ニ使用スルコトヲ得ル點字ハ市町村制施行令別表
ノ定ムル所ニ依ル
點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル選舉人ハ投票管理者ニ對シ

其ノ旨ヲ申立ツヘシ、此ノ場合ニ於テハ投票管理者ハ投票
用紙ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交付スヘシ
點字ニ依ル投票ノ拒否ニ付テハ府縣制第十九條ノ例ニ依ル
此ノ場合ニ於テハ封筒ニ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シテ交
付スヘシ

前項ノ規定ニ依リ假ニ爲サシメタル投票ハ府縣制第二十五
條第二項及第三項ノ規定ノ適用ニ付テハ同法第十九條第二
項及第四項ノ投票ト看做ス

第六條 府縣制第二十三條ノ二ノ規定ニ依リ開票區ヲ設ケタ
ルトキハ府縣知事ハ直ニ其ノ區劃ヲ告示スヘシ

第七條 開票管理者ハ府縣知事ノ指定シタル官吏又ハ吏員ヲ
以テ之ニ充ツ

開票管理者ハ開票ニ關スル事務ヲ擔任ス
開票所ハ開票管理者ノ指定シタル場所ニ之ヲ設ケ
開票管理者ハ豫メ開票ノ場所及日時ヲ告示スヘシ

第八條 開票區ノ區劃内ノ投票管理者ハ其ノ指定シタル投票

立會人ト共ニ町村ノ投票區ニ於テハ投票ノ翌日迄ニ、市ノ
投票區ニ於テハ投票ノ當日投票區、投票録及選舉人名簿ヲ
開票管理者ニ送致スヘシ

第九條 投票ノ點檢終リタルトキハ開票管理者ハ直ニ其ノ結
果ヲ選舉長ニ報告スヘシ

第十條 開票管理者ハ開票録ヲ作り開票ニ關スル願末ヲ記載
シ之ヲ朗讀シ二人以上ノ開票立會人ト共ニ之ニ署名シ直ニ
投票録及投票ト併セテ之ヲ選舉長ニ送致スヘシ

第十一條 開票管理者ハ第九條ノ報告ヲ爲シタルトキハ直ニ
選舉人名簿(選舉人名簿ノ抄本アルトキハ併セテ其ノ抄本)
ヲ町村長ニ返付スヘシ

第十二條 選舉長ハ總テノ開票管理者ヨリ第九條ノ報告ヲ受
タル日若ハ其ノ翌日(又ハ總テノ投票區ノ送致ヲ受ケタル
日若ハ其ノ翌日)選舉會ニ於テ選舉立會人立會ノ上其ノ報
告ヲ調査シ府縣制第二十五條第三項ノ規定ニ依リ爲シタル
點檢ノ結果ト併セテ各議員候補者ノ得票總數ヲ計算スヘシ

府縣制施行令抄録

第十三條 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行ヒタル場合ニ
於テハ選舉長ハ前條ノ規定ニ準シ其ノ部分ニ付前條ノ手續
ヲ爲シ他ノ部分ニ於ケル各議員候補者ノ得票數ト併セテ其
ノ得票總數ヲ計算スヘシ

第十四條 開票區ヲ設ケタル場合ニ於テハ選舉長ハ府縣制第
三十一條第一項ノ報告ニ開票録ノ寫ヲ添付スヘシ

第十四條ノ二 府縣制第二十五條第三項又ハ之ヲ準用スル本
令第十六條ノ規定ニ依リ投票點檢ノ區域ヲ定メタルトキハ
府縣知事ハ直ニ之ヲ告示スヘシ

第十五條 第四條第一號若ハ第七條第一項又ハ府縣制第二十
三條第一項若ハ本令第一條第五項ノ規定ニ依リ投票管理者
開票管理者又ハ選舉長ヲ指定シタルトキハ府縣知事ハ直ニ
之ヲ告示スヘシ

前項ノ規定ハ第三條第一號ノ規定ニ依リ市町村長ニ於テ投
票管理者ヲ指定シタル場合ニ之ヲ準用ス

第十六條 府縣制第十六條ノ規定ハ開票立會人ニ、同法第十

七條第一項及第二項ノ規定ハ開票所ニ、同法第二十二條、第二十五條、第二十六條及第二十八條ノ規定ハ開票所ニ於ケル開票ニ之ヲ準用ス

第一章ノ二 府縣制第十九條ノ二ノ投票

第十六條ノ二 府縣制第十九條ノ二ノ事由ヲ定ムル事左ノ如シ

- 一、湖川、港灣ノミヲ航行スル船舶、總噸數二十噸未満ノ船舶及端舟其ノ他機櫓ノミヲ以テ運轉シ又ハ主トシテ櫓權ヲ以テ運轉スル舟ヲ除クノ外日本船舶(内地以外ニ船籍港ヲ定ムルモノヲ含ム以下之ニ同シ)ノ船員又ハ其ノ船舶ニ乗務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルヘキコト
- 二、前號ノ船舶ヲ除クノ外日本船舶ニシテ總噸數五噸以上ノモノノ船員又ハ其ノ船舶ニ乘務スルノ常況ニ在ル者船内從業中ナルヘキコト
- 三、鐵道列車ニ乘務スルノ常況ニ在ル鐵道係員郵便取扱員其ノ他ノ者鐵道列車ニ乘務中ナルヘキコト
- 四、選舉事務、投票所監視、選舉取締其ノ他選舉ニ關係アル職務ニ從事スル者其ノ投票區域外ニ於テ職務ニ從事中ナルヘキコト

ル職務ニ從事スル者其ノ投票區域外ニ於テ職務ニ從事中ナルヘキコト

- 五、陸海軍人演習召集中又ハ教育召集中ナルヘキコト
 - 六、艦船乗員タル軍屬海上勤務中ナルヘキコト
 - 七、引續キ十日以上其ノ屬スル投票區所在ノ郡市(其ノ投票區カ支廳長管轄區域内ニ在ル場合ニ於テハ其ノ支廳ノ管轄區域)外ニ於テ職務又ハ業務ニ從事スルヲ例トスル者其ノ屬スル投票區所在ノ郡市(其ノ投票區カ支廳長管轄區域内ニ在ル場合ニ於テハ其ノ支廳長ノ管轄區域)外ニ於テ職務又ハ業務ニ從事中ナルヘキコト
- 前項第七號中郡トアルハ府縣制ニ謂フ從前郡長ノ管轄シタル區域トス
- 第十六條ノ三 選舉人前條第一項ニ掲グル事由ニ因リ選舉ノ當日投票時間内ニ自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハサルヘキ時ハ各左ニ掲グル期間内ニ自ラ其ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ就キ其旨ヲ證シテ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ

請求スルコトヲ得

- 一 前條第一項第一號又ハ第五號乃至第七號ニ掲グル事由ニ關スルトキハ選舉ノ期日ノ告示アリタル日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄
 - 二 前條第一項第二號乃至第四號ニ掲グル事由ニ關スルトキハ選舉ノ期日前十日ヨリ選舉ノ期日ノ前日迄
- 點字ニ依リ投票ヲ爲サントスル選舉人ハ前項ノ請求ヲ爲スト同時ニ投票管理者ニ對シ其ノ旨ヲ申立ツヘシ
- 第十六條ノ四 選舉人前條ノ請求ヲ爲ス場合ニ於テハ併セテ其ノ證スル事項ニ付各左ニ掲グル者ノ證明書ヲ提出スヘシ
- 但シ第十六條ノ二第一項第五號ニ掲グル事由ニ基ク事項ニ付テハ選舉ノ期日カ召集期間中ナル場合ニ限り召集令狀ノ提示ヲ以テ證明書ノ提出ニ代フルコトヲ得
 - 一 第十六條ノ二第一項第一號ニ掲グル事由ニ關シテハ船員ニ在リテハ管海官廳(管海官廳ニ準スヘキモノヲ含ム)又ハ船長(船長ノ職務ヲ行フ者ヲ含ム以下之ニ同シ)、其

府縣制抄録施行令

- ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主
- 二 第十六條ノ二第一項第二號ニ掲グル事由ニ關シテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ者ノ業主
- 三 第十六條ノ二第一項第三號ニ掲グル事由ニ關シテハ鐵道係員ニ在リテハ各所屬ノ車掌所主任機關庫主任電車庫主任(地方鐵道ニ在リテハ各之ニ該當スル者)、郵便取扱員ニ在リテハ各所屬ノ郵便局長、其ノ他ノ者ニ在リテハ各所屬ノ官署ノ長又ハ其ノ業務主
- 四 第十六條ノ二第一項第四號ニ掲グル事由ニ關シテハ各所屬ノ官公署ノ長
- 五 第十六條ノ二第一項第五號ニ掲グル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ部隊若ハ陸上海軍各部(陸軍大臣又ハ海軍大臣ノ定ムル所ニ依ル)ノ長又ハ所屬ノ艦船ノ長
- 六 第十六條ノ二第一項第六號ニ掲グル事由ニ關シテハ其ノ者ノ所屬ノ艦船ノ長
- 七 第十六條ノ二第一項第七號ニ掲グル事由ニ關シテハ各

所屬ノ官公署若ハ議會ノ長又ハ其ノ者ノ業務主

前項ノ規定ニ依ル證明者前項ノ證明書ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ該當事項アリト認ムルトキハ直ニ證明書ヲ交付スヘシ

選舉人正當ノ事由ニ因リ第一項ノ證明書ヲ提出スルコト能ハザルトキハ其ノ旨ヲ投票管理者ニ疎明スヘシ

第十六條ノ五 投票管理者第十六條ノ三及前條第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テハ直ニ其ノ選舉ニ用フヘキ選舉人名簿ニ對照シ當該選舉人カ第十六條ノ二第一項ニ掲ケル事由ノ一ニ因リ選舉ノ當日投票時間内ニ自ラ投票所ニ到リ投票ヲ爲シ能ハスト認ムルトキハ投票用紙及投票用封筒ヲ直ニ選舉人ニ交付スヘシ

前項ノ場合ニ於テ第十六條ノ三第二項ノ申立ヲ爲シタル選舉人ニ交付スル投票用紙ニハ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺スヘシ

一一二

第十六條ノ六 選舉人前條ノ規定ニ依リ投票用紙及投票用封筒ノ交付ヲ受ケタルトキハ直ニ當該投票管理者ノ管理スル投票記載ノ場所ニ於テ自ラ投票用紙ニ被選舉人一人ノ氏名ヲ記載シ之ヲ投票用封筒ニ入レ封緘シ投票用封筒ノ表面ニ其ノ氏名ヲ記載シ直ニ之ヲ投票管理者ニ提出スヘシ

前項ノ場合ニ於テ投票管理者ハ關係市町村吏員ヲシテ之ニ立會ハシムルヘシ

第十六條ノ七 投票管理者前條第一項ノ規定ニ依ル投票ヲ受領シタルトキハ投票用封筒ノ裏面ニ投票ノ年月日及場所ヲ記載シ前條第二項ノ規定ニ依ル立會人ト共ニ之ニ署名シ其ノ儘投票ヲ保管スヘシ

前條第一項ノ規定ニ依ル投票ヲ受領シタル後投票區ニ異動アリタルニ因リ他ノ投票區ニ屬スルニ至リタル選舉人ノ投票ハ投票管理者ニ於テ直ニ之ヲ新ニ選舉人ノ屬スル投票區ノ投票管理者ニ送致スヘシ

投票管理者投票時間終了迄ニ前項ノ規定ニ依ル投票ノ送致

ヲ悉クタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票ハ其ノ儘之ヲ保管スヘシ

第十六條ノ八 投票管理者ハ第十六條ノ三乃至前條ノ規定ニ依ル手續ニ關スル願末書ヲ作成シ之ニ署名シ投票録ニ添付スヘシ

選舉長ハ府縣制第三十一條第一項ノ報告ニ前項ノ願末書ノ寫ヲ添付スヘシ

第十六條ノ九 投票管理者ハ選舉ノ當日投票開閉前投票立會人ノ意見ヲ聽キ第十六條ノ七第一項又ハ第三項ノ規定ニ依リ保管スル投票ノ受理如何ヲ決定スヘシ

前項ノ決定アリタルトキハ投票管理者ハ直ニ投票用封筒ヲ開披シ其ノ點字投票ナル旨ノ印ヲ押捺シタル投票用紙ヲ用ヒタル投票ニ付府縣制第十九條ノ例ニ依リ其ノ拒否ヲ決定スヘシ

第一項ノ規定ニ依リ受理スヘシト決定セラレ且前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケサル投票ハ投票管理者ニ於テ直ニ

府縣制抄録施行令

之ヲ投函シ第一項ノ規定ニ依リ受理スヘカラスト決定セラレタル投票又ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定ヲ受ケタル投票ハ投票管理者ニ於テ更ニ之ヲ其ノ投票用封筒ニ入レ假ニ封緘ヲ施シ其ノ表面ニ第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ前項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定アリタル旨ヲ記載シテ之ヲ投函スヘシ

第一項ノ規定ニ依ル不受理ノ決定又ハ第二項ノ規定ニ依ル拒否ノ決定アリタル投票ハ府縣制第二十五條第二項及第三項ノ規定ノ適用ニ付テハ同法第十九條第二項及第四項ノ投票ト看做ス

第十六條ノ十 投票管理者投票時間終了後第十六條ノ七第二項ノ規定ニ依ル投票ノ送致ヲ受ケタルトキハ送致ニ用ヒラレタル封筒ヲ開披シ投票用封筒ノ裏面ニ受領ノ年月日時ヲ記載シ之ヲ選舉長ニ送致スヘシ

第二章 府縣會議員ノ選舉運動及其ノ費用並

公立學校等ノ設備ノ使用

一一三

第十七條

選舉委員ハ議員候補者一人ニ付選舉區ノ配當議員數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ登錄セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數一萬以上ナルトキハ八十人(其ノ異動アリタル場合ト雖モ通シテ二十五人)ヲ、一萬未滿ナルトキハ八人(其ノ異動アリタル場合ト雖モ通シテ二十人)ヲ超ユルコトヲ得ス

選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合又ハ府縣制第十三條第二項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ選舉委員ハ前項ノ規定ニ依ル定數ヲ超エサル範圍内ニ於テ府縣知事(東京府ニ於テハ警視總監)ノ定メタル數ヲ超ユルコトヲ得ス

府縣知事(東京府ニ於テハ警視總監)ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ前二項ノ規定ニ依リ選舉委員ノ定數ヲ告示スヘシ

第十八條 選舉運動ノ爲使用スル勞務者ハ議員候補者一人一日ニ付選舉區ノ配當議員數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於

テ之ニ登錄セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數一萬以上ナルトキハ十五人ヲ、一萬未滿ナルトキハ十二人ヲ超ユルコトヲ得ス

前條第二項及第三項ノ規定ハ選舉運動ノ爲使用スル勞務者ニ之ヲ準用ス

第十九條 選舉運動ノ費用ハ議員候補者一人ニ付左ノ各號ノ額ヲ超ユルコトヲ得ス

一 選舉區ノ配當議員數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ之ニ登錄セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ三十餘ニ乘シテ得タル額

二 選舉ノ一部無効ト爲リ更ニ選舉ヲ行フ場合ニ於テハ選舉區ノ配當議員數ヲ以テ選舉人名簿確定ノ日ニ於テ關係區域ノ選舉人名簿ニ登錄セラレタル者ノ總數ヲ除シテ得タル數ヲ三十餘ニ乘シテ得タル額

三 府縣制第十三條第二項ノ規定ニ依リ投票ヲ行フ場合ニ於テハ前號ノ規定ニ準シテ算出シタル額但シ府縣知事

(東京府ニ於テハ警視總監)必要アリト認ムルトキハ之ヲ減額スルコトヲ得

府縣知事(東京府ニ於テハ警視總監)ハ選舉ノ期日ノ告示アリタル後直ニ前項ノ規定ニ依ル額ヲ告示スヘシ

第二十條 衆議院議員選舉法施行令第八章(第五十七條ノ二ノ規定ヲ除ク)第九章及第十二章(公立學校等ノ設備ノ使用ニ依ル演說會開催ノタメニ必要ナル施設ノ公營ニ關スル規定ヲ除ク)ノ規定ハ府縣會議員ノ選舉ニ之ヲ準用ス

附則

本令中議員選舉ニ關スル規定ハ次ノ總選舉ヨリ、其ノ他ノ規定ハ昭和十年七月十五日ヨリ之ヲ施行ス

昭和九年勅令第三百二十五號ハ本令ノ適用ニ付テハ本令ノ施行ト同時ニ施行セラレタルモノト看做ス

◎内務省令第四十二號

地方議會議員選舉運動等取締規則左ノ通定ム

昭和十年七月三日

附則

内務大臣 後 藤 文 夫

地方議會議員選舉運動等取締規則

北海道會、府縣會及市會(市制第六條ノ市ノ區ノ區會ヲ含ム)ノ議員ノ選舉ニ付テハ昭和九年內務省令第三十六號衆議院議員選舉運動等取締規則第二章乃至第六章ノ規定ヲ町村會並ニ北海道一級町村及北海道二級町村ノ町村會ノ議員ノ選舉ニ付テハ同令第三章、第四章及第十八條ノ規定ヲ準用ス但シ同令第十一條中百五十箇トアルハ左ノ各號ニ依ル

一 北海道會議員、府縣會議員及市會議員(又ハ區會議員)ノ選舉ニ付テハ四十五箇

二 町村會議員並ニ北海道一級町村及北海道二級町村ノ町村會議員ノ選舉ニ付テハ十五箇

諸届出様式

其一、選舉事務長選任届出書様式ノ一(議員候補者カ) 選舉事務長選任届

選舉事務長ノ氏名

職 業
住 居
生 年 月 日
選 任 年 月 日

昭和 年 月 日 執行衆議院議員選舉ニ付議員候補者何
某ノ選舉事務長ヲ前記ノ通り選任致候間別紙選舉權ヲ有
スルモノナルコトヲ證スヘキ書面相添ヘ此段及御届候也

昭和 年 月 日

道府縣(第何區)

衆議院議員候補者 何 某印

何警察署長 何 某殿

其二、同上様式ノ二(推薦届出者カ議員候補者ノ)
選舉事務長ノ氏名
職 業

昭和 年 月 日 執行衆議院議員選舉ニ付選舉權ヲ有
スルモノナルコトヲ證明被下成度此段及御願候也

昭和 年 月 日

右

何 某殿 何 某印

住 居
生 年 月 日
選 任 年 月 日

昭和 年 月 日 執行ノ衆議院議員選舉ニ付議員候補者
何某ノ選舉事務長ヲ前記ノ通り選任致候間別紙選舉權ヲ有
スルモノナルコトヲ證スヘキ書面及議員候補者ノ選任承諾
書相添ヘ此段及御届候也

昭和 年 月 日

道府縣(第何區)衆議院議員候補者何某

推薦者 届出 何 某印

何警察署長 何 某殿

其三、有權者ナル旨ノ證明願書様式

證明 願

住 居

氏 名
年 月 日 生

右者昭和 年 月 日執行衆議院議員選舉ニ付選舉權ヲ有
スルモノナルコトヲ證明被下成度此段及御願候也

昭和 年 月 日

右

何 某殿 何 某印

其四、選舉事務長選任届出書ニ添附スヘキ議員候補者ノ承諾
書様式(議員候補者ノ承諾ヲ得テ推薦届出ヲ爲ス場合)

承 諾 書

住 居
職 業
氏 名
生 年 月 日

右ノ者ヲ昭和 年 月 日執行ノ衆議院議員選舉ニ付議
員候補者タル拙者ノ選舉事務長トシテ選任セラルルコトヲ
承諾候也

昭和 年 月 日

道府縣(第何區)衆議院議員候補者

推薦届出者 何 某殿 何 某印

其五、選舉事務長ノ解任(辭任)届出書様式

選舉事務長解任(辭任)届

住 居
職 業
氏 名
生 年 月 日
議員候補者

解任ノ年月日 昭和 年 月 日

右解任(辭任)ノ通知ヲナシタル(アリタル)コトヲ證スヘキ
書面相添ヘ此段及御届候也

昭和 年 月 日

右 届 出 人

右ノ者ヲ昭和 年 月 日執行ノ衆議院議員選舉ニ付議
員候補者タル拙者ノ選舉事務長トシテ選任セラルルコトヲ
承諾候也

道府縣(第何區)衆議院議員候補者

(推薦届出者) 何

某印

何々警察署長 何

某殿

其六、選舉事務長辭任ノ承諾書様式

選舉事務長辭任承諾書

住居

.....

職業

何々

氏名

何 某

生年月日

年月日生

昭和 年月 日執行衆議院議員選舉ニ付議員候補者タル

拙者ノ前記選舉事務長ヲ解任セラルルコトヲ承諾候也

昭和 年月 日

道府縣(第何區)衆議院議員候補者

何

某印

選任者 何

某殿

其七、選舉事務長ノ職務代行届出書様式

選舉事務長ノ職務代行届

一、議員候補者ノ氏名

一、選舉事務長ノ氏名

一、推薦届出者ノ氏名

一、故障ノ事實

一、職務代行開始ノ年月日

一、職務代行者

住居

.....

職業

何 何 何 何

氏名

何 何 何 某

生年月日

年月日生

昭和 年月 日執行衆議院議員選舉ニ付右之通り選舉事

務長ノ職務代行致候條別紙故障ノ生シタルコトヲ證スヘキ

書面相添へ此段及御届候也

昭和 年月 日

選舉事務長ノ職務代行者

議員候補者(推薦届出者)何

某印

何々警察署長 何

某殿

備考

一、職務代行者ハ選舉事務長ヲ選任シタル者ナリ推薦届

出者タル選任者モ亦故障アルトキハ議員候補者ノ承諾

ヲ得スシテ其ノ推薦ノ届出ヲナシタル場合ヲ除クノ

外議員候補者之ヲ代行ス(衆議院議員選舉法第九十五

條)

一、推薦届出者ノ氏名ハ選舉事務長ヲ選任シタル推薦届

出者モ亦故障アリタル場合ニノミ記載スルモノトス

其八、選舉事務長又ハ其ノ職務代行者カ選舉事務ノ引繼ヲ爲

ス場合ニ作成スヘキ引繼書様式

選舉事務引繼書

一、引繼ヲ爲ス者

住居

.....

氏名

何 某

附則

一、引繼ヲ受クル者

住居

.....

氏名

何 某

一、引繼書類並帳簿

選舉事務所設置簿

選舉委員及勞務者選任簿

選舉運動費用計算書

支出簿

承諾簿

評價簿

選舉運動費用精算書 何枚

選舉運動費用受領書及支出ヲ證スヘキ其他ノ書類何枚

一、引繼ノ年月日

昭和 年月 日

昭和 年月 日執行衆議院議員選舉ニ付議員候補者何某

選舉事務長交迭ニヨリ前記帳簿並ニ關係書類ト共ニ引繼ヲ

爲ス者及引繼ヲ受クル者立會ノ上引繼ヲ了シ兩者共ニ署名捺印ス

昭和 年 月 日
前記ノ通り引繼ヲ爲シタリ

前記ノ通り引繼ヲ受ケタリ

其九、選舉事務長職務代行廢罷届出書様式

選舉事務長職務代行廢罷届

一、議員候補者

一、故障ノ止シタル事實

一、職務代行ヲ罷メタル 年 月 日

昭和 年 月 日執行衆議院議員選舉ニ付右ノ通り選舉事務長ノ職務代行ヲ廢罷致シ候條別紙故障ノ止ミタルコトヲ證スヘキ書面相添ヘ此段及御届候也

昭和 年 月 日

選舉事務長ノ職務代行者

何々警察署長 何

某殿

何 某印

其十、選舉事務長(委員)ニ對シ其職務解任通知書様式選舉事務長(委員)解任通知書

昭和 年 月 日執行ノ衆議院議員選舉ニ付何某ノ選舉事務長選舉委員トシテ御盡力被下候處今般都合ニ依リ昭和 年 月 日限り解任致シ度候間御諒承被下度此段御通知申上候

追テ前記ノ趣御承諾ノ上八届書ニ添附ノ必要有之候間左記(別紙)承諾書(解任通知請書)ニ御記名御捺印被下度御届申上候

昭和 年 月 日

住居

選任者 何

某印

被選任者 何

某印

右解任承諾也

昭和 年 月 日

其十一、選舉事務長(委員)ノ職務解任通知書様式

選舉事務長(委員)解任通知

拙者 儀

昭和 年 月 日執行ノ衆議院議員選舉ニ付議員候補者何某ノ選舉事務長(選舉委員)ノ職ヲ昭和 年 月 日限り解任致シ度此段御通知申上候也

昭和 年 月 日

住居

何

某印

選任者 何

某殿

其十二、選舉委員選任届書様式

選舉委員選任届

氏名 何

某

附則

一一〇

其十三、選舉運動者ノ承諾書様式

承諾書

住居

職業

氏名

(事務長ハ候補者又ハ推薦者宛ニ委員ハ事務長宛ニ)

何 何 何 何

某

警察署長 何

某殿

右選舉事務長 何

某印

職業 何 々
住居
生年月日 年 月 日
選任年月日 昭和 年 月 日
議員候補者氏名 何 某

昭和 年 月 日執行衆議院議員選舉ニ付前記議員候補者選舉委員ニ選任致候間別紙選舉權ヲ有スルモノナルコトヲ證スヘキ書面相添ヘ此段及御届候也

昭和 年 月 日

一一一

年月日生

右ハ昭和年月日執行衆議院議員選舉ニ付議員候補者何某選舉事務長(委員)トシテ選任セラルルコトヲ承諾候也

昭和年月日

右

何 某印

議員候補者(選舉事務長) 何 某殿

其十四、選舉事務所設置届出書様式

選舉事務所設置届

議員候補者 何 某

設置ノ場所 某

設置ノ年月日 昭和年月日

選舉事務所區 何々道府縣第何區第何選舉事務所

區

右ノ通昭和年月日執行衆議院議員選舉ニ付前記議員

一一三

候補者ノ選舉事務所設置致候間此段及御届候也

昭和年月日

届出人

選舉事務長 何 某印

何々警察署長 何 某殿

其十五、立看板揭示ニ付テノ承諾書様式

承諾書

一、立看板番號 第 號

一、揭示ノ場所 號

一、揭示ノ期間 昭和年月日迄

議員候補者何某ノ選舉運動ノ爲メニスル立看板拙者占有ノ前記ニ揭示方ノ件承諾候也

昭和年月日

住所

住 所

承諾者 何 某印

何 某殿

選舉運動ノ爲ニスル立札看板(張札)檢印圖書様式

選舉運動ノ爲ニスル立札(張札)檢印圖書様式

一、議員候補者ノ氏名

一、種類立看板何々(會場名)(演說會張札)

一、數量 何枚

昭和年月日執行衆議院議員選舉ニ付前記議員候補者

ノ右選舉運動ノ爲メ使用致シ度候間御檢印被成下度此段及

御届候也

昭和年月日

何 某印

何々警察署長 何 某殿

其十六、集會ノ届出書様式

集會ノ届

集會ノ場所

集會ノ年月日

及開會ノ時刻

附 則

公(私)堂ニ依ル小學校又ハ(何々)設備並ニ施設使用申

請書様式

集會ノ届出書様式

集會ノ目的 衆議院議員候補者何某ノ演說ニ依ル選舉運動

ノ爲メ司會者ノ住所

司會者ノ氏名 辯士ノ氏名

右届出候也

昭和年月日

届出人 何 某印

何々警察署長 何 某殿

其十七、公(私)營ニ依ル小學校(又ハ何々)設備並ニ施設使用

申請書様式

公(私)營ニ依ル小學校(又ハ何々)

設備使用並ニ施設申請

昭和年月日執行衆議院議員選舉ニ付議員候補者何某

ノ演說ニ依ル選舉運動ノ爲メ左記小學校(又ハ何々)ノ設備

一一三

並ニ施設ノ公(私)營ヲ相受ケ度候ニ付御許可相成度此段申
請候也

昭和 年 月 日
住 所

何 某殿
記 申請者 何 某印

- 一、營造物ノ種類
- 一、營造物ノ設備
- (イ) 建物ノ屋室
- 一、營造物ノ設備使用ニ依ル演說會開催ノ爲メニ必要ナル施設

- (イ) 照明
- (ロ) 演壇
- (ハ) 聴衆席
- (ニ) 其他

一二四

一、使用ノ日時

(イ) 年 月 日 昭和 年 月 日
(ロ) 時刻及時間 自午 時 至午 時 時間

其十八、選舉事務所ノ閉鎖及届出書様式

選舉事務所移動届

議員候補者 氏 名

異動ノ種物 閉鎖(又ハ移轉)

舊所在地

新所在地

異動年月日

選舉運動者ノ承諾様式選舉事務所設置届出様式選舉事務所閉鎖及移轉ノ届出書様式

選舉事務所區

昭和 年 月 日執行衆議院議員選舉ニ付議員候補者何某ノ選舉事務所右之通り異動致候條及御届候也
昭和 年 月 日

選舉事務長 何 某印

何々警察署長 何

備考

閉鎖ノ場合ニハ新所在地ハ之ヲ記スルノ要ナシ
其十九、勞務者徽章檢印願書様式

勞務者徽章檢印願

- 一、議員候補者ノ氏名 何 某
- 二、徽章ノ種別
- 三、數 量 何 枚

立看板揭示ニ付テノ承諾書様式 選舉運動ノ爲ニスル
立札看板(張札)檢印願書様式 勞務者徽章檢印願書様式

右昭和 年 月 日執行衆議院議員選舉ニ付前記議員候補者ノ選舉運動ノ爲使用スル勞務者徽章檢印被成下度此段及御願候也

昭和 年 月 日

附 則

道府縣第何區衆議院議員候補者何某

選舉事務長 何 某印

何々警察署長 何 某殿

其二十、實費辨償ヲ受クルニ付テノ議員候補者又ハ選舉事務長ノ承諾様式

承 諾 書

一、金何圓也

何々費 金何圓也

何々費 金何圓也

何々費 金何圓也

昭和何年何月何日執行衆議院議員選舉ニ付議員候補者何某ノ演說又ハ推薦狀ニ依ル選舉運動ノ爲メニ要スル費用ニシテ前記金額ヲ超エサル範圍ニ於テ其ノ實費ヲ辨償スルコトヲ承諾候也

昭和 年 月 日

一二五

道府縣第何區衆議院議員候補者

何 某印

其二十一、選舉運動費用ノ支出承諾書様式
（又ハ選舉事務長何某印）

選舉運動費用支出承諾書

一、金何圓也

内 譯

何々費 金何圓也

何々費 金何圓也

何々費 金何圓也

右ノ金額昭和 年 月 日執行衆議院議員選舉ニ付議員候補者何某ノ選舉運動費用トシテ支出スルコトヲ承諾致シ候也
昭和 年 月 日

道府縣第何區衆議院議員候補者何某

選舉事務長 何

某印

注意、（支出終了又ハ選舉ノ期日經過後ハ遲滞ナク支出金額

一一六

用途ノ大要、支出先、支出年月日ヲ選舉事務長ニ申出テラレタシ）

其二十二、選舉運動費用支出證明様式

議員候補者何某選舉運動費用支出證

昭和	年	月	日	支出費目	用途ノ大要	支出先	支出金額

支出者
 選舉事務長
 議員候補者
 選舉委員

其二十三、選舉運動費用ノ支出承諾取消書様式

選舉運動費用支出承諾取消書

一金何圓也

内 譯

何々費 金何圓也

何々費 金何圓也

昭和 年 月 日付議員候補者何某ノ選舉運動費用トシテ支出方ニ付文書ヲ以テ承諾致置キ候處都合ニ依リ取消致候間右様御了知相成度若シ既ニ御支出セラレタル費用有之候節ハ精算書作成ノ必要モ有之候付折返シ其ノ旨御申出相成度此段御通知申上候

昭和 年 月 日

道府縣第何區衆議院議員候補者何某

選舉事務長 何

某

其二十四、選舉運動費用ノ精算書様式

選舉運動費用精算書（支出）

附 則

一、支出金額 何 圓也

（財産上ノ義務又ハ利益）

一、用途ノ大要

一、支出先

一、支出年月日

一、支出者ノ氏名

一、種 別

右衆議院議員選舉法施行令第五十八條（第五十九條）（第六十條）ニ依リ本精算書ヲ作成ス

昭和 年 月 日

何々道府縣第何區衆議院議員候補者何某

選舉事務長 何

某印

其二十五、選舉運動費用ノ計算書様式

選舉運動費用計算書

昭和 年 月 日執行衆議院議員選舉ニ付議員候補者何某選舉事務長（ノ職務代行者）トシテ拙者在任中ニ於ケル選

一一七

選舉事務長 何

選舉運動ノ費用計算結果左記ノ通り相違無之依テ衆議院議員
選舉法第九條ニ依リ新ニ選舉事務長トナリタル何某ニ引
繼ヲ爲スタメ此ノ計算書ヲ作成スルモノナリ

昭和 年 月 日

前任選舉事務長 何

某印

新任選舉事務長 何

某殿

(以下精算届ノ様式ニ同シ)

其二十六、選舉無料郵便物差出届出書様式

選舉無料郵便物差出届

昭和 年 月 日執行衆議院議員選舉ニ付議員候補者何某

ノ選舉運動ノ爲メニスル選舉無料郵便物左記ノ通り差出度
候間別紙關係書類相添及御届候也

昭和 年 月 日

差出人 道府縣第何區衆議院議員候補者

何 某印

差出人 道府縣第何區衆議院議員候補者何某

何々郵便局長 何

某殿

差出郵便官署名 何々郵便局

差出期日 昭和 年 月 日

郵便物種類 第一種無封(第二種)

其ノ通數 計何通

議員候補者氏名 何 某

市町村別 通 數 市町村別 何 通

追 録

(民政黨質疑ニ對スル刑事局意見)

問 演説會ニ於テレコード(例之政黨總裁ノ演説或ハ首相内

相ノ選舉肅正ノ講演)ヲカケル場合此ノレコードヲモ辯士

一人ニ計算スルヤ

立法趣旨ヨリスレハ計算ニ入レサルヲ至當ト考ヘラルル

カ如何

答 設例ノ如キ場合ハ辯士一人ニ計算セス

問 演説會ニ於テ一辯士カ自己ノ演説ヲ爲シタル後他人ノ原

稿ヲ代讀スル行爲若クハ政黨總裁ノステートメントヲ代讀

スル行爲ハ出演辯士ノ數ニ影響ヲ及ボスヤ

答 既ニ出演シタル者カ設例ノ如キ行爲ヲ爲ス場合ハ辯士ノ

數ニ加算セス

問 新聞社主催ノ各派立會演説會ニ於ケル辯士ノ人數ノ制限

如何

答 特定候補者ノ爲ニスル選舉演説會ト認メラレサル限り法

第九十八條ノ三ノ適用ナキモノト解ス

問 第三者カ「自分ハ某候補者ノ爲ニ推薦狀ヲ出ス考テアル

カ若シ自分ト同様ノ御意思アラハ連名テ推薦狀ヲ出シ度

イ」ト回章又ハ個々ノ書面テ勸誘又ハ問合ス行爲ハ違反ト

ナルヤ

答 回章又ハ個々ノ書面ニテ勸誘又ハ問合ヲ爲ス行爲ニシテ

投票ヲ依頼スルノ意思ナク且令第五十七條ノ三第一號ニ違

反セサル限り差支ナキモノト解ス

問 候補者カ選舉區外又ハ外國ニ在ル友人ニ「推薦狀ヲ貴下

ノ知人宛出シテ呉レ」ト依頼スル行爲ハ違反トナルヤ

右ハ立候補届出前後ニヨリ消長アルヤ

答 立候補届出後ニ於テハ差支ナキモ届出前ニ於テハ法第九

十五條ノ二ノ違反トナルモノトス

問 解散後立候補ノ意思ヲ決定スル費ヲ得ルタメ届出前ニ政

見ノ發表演說會ヲ爲ス事ハ改正法ニ於テモ立候補準備ト認ムルヤ

答 單ニ立候補ノ意思ヲ決定スル爲ニ爲ス場合ニ限り立候補準備ト認ム

問 第三者カ自發的ニ事務長又ハ委員ニ情報ヲ通知スル事ハ違反トナルヤ

答 積極ニ解ス

問 演說一旦終了後次ノ辯士ノ登壇迄繋キニ演說ヲ爲ストキハ辯士ヲ二人トシテ計算スヘキヤ

答 消極ニ解ス

昭和十年八月三日印刷納本
昭和十年八月七日發行

(新選舉法便覽與付)
實費金貳拾五錢

版權
所有

編輯兼發行人
印刷人
印刷所

東京市澁谷區代々木本町八三四番地 杉 淵 榮
東京市麴町區內幸町二丁目三番地 飯 野 虎 吉
東京市麴町區內幸町二丁目三番地 ダイヤモンド社印刷部

發行所
發賣所

東京市芝區新纒田町二十七番地(電話銀座二六〇一番)
立憲民政黨政務調查館
東京市神田區神保町二丁目(電話九段四一三五番)
巖松堂書店

20K-1

